

II 調查結果

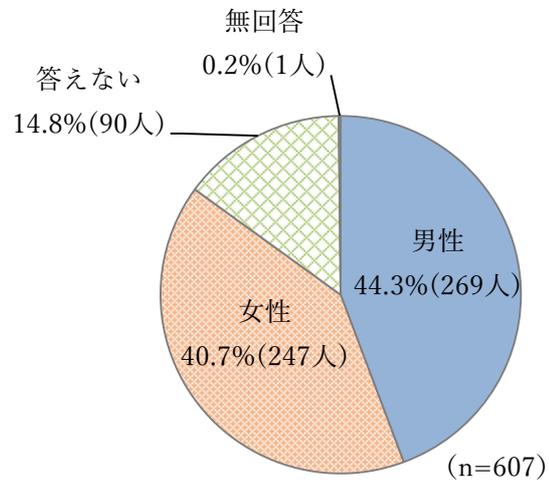
1 外国人県民アンケート調査結果

(1) 属性

① 性別

問1 あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)

- 「男性」が44.3%、「女性」が40.7%となっています。



II 調査結果

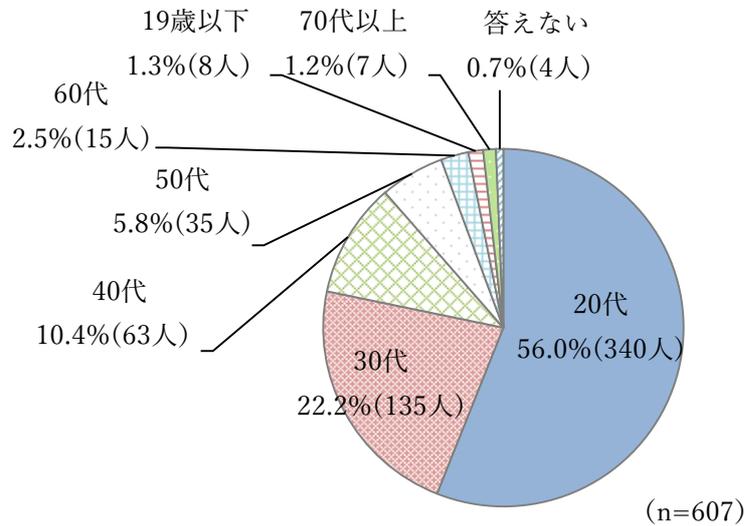
1 外国人県民アンケート調査結果

(1) 属性

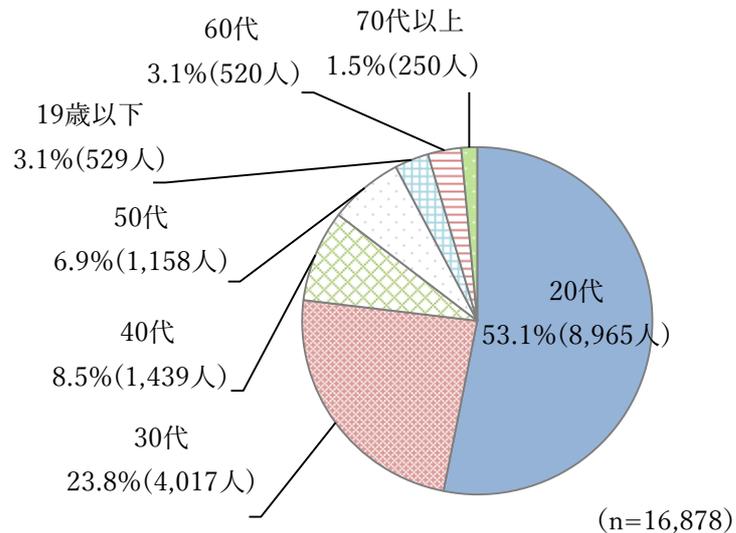
② 年代

問2 あなたの年代を教えてください。(〇は1つ)

- 「20代」が56.0%と最も高く、次いで「30代」(22.2%)、「40代」(10.4%)の順となっています。
- 18歳以上の県内の在留外国人の年齢別構成比と比べると、同程度の回答比率となっています。



〔参考〕18歳以上の県内外国人の年齢別構成



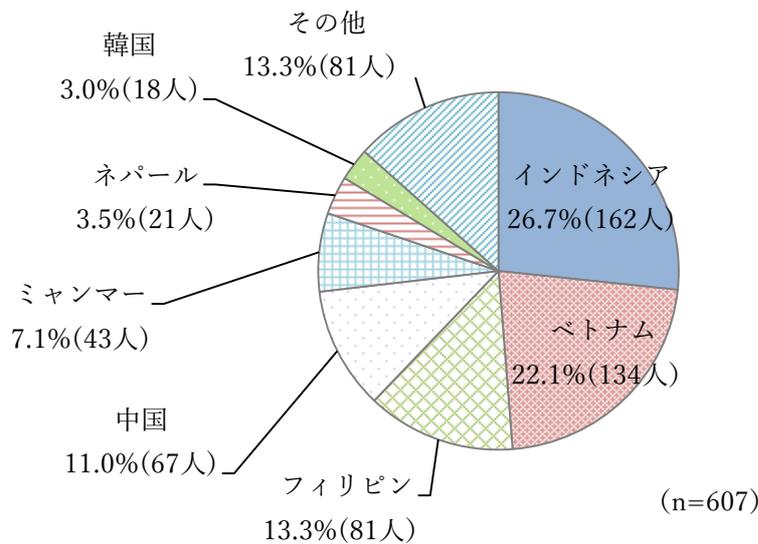
(出典：在留外国人統計 鹿児島県内の在留外国人の年齢別構成 令和6年6月)

(1) 属性

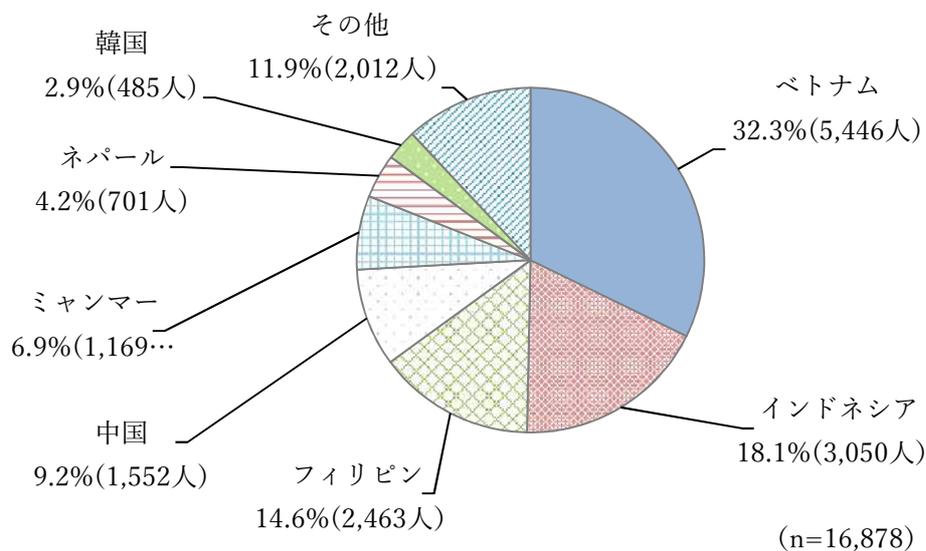
③ 国籍・地域

問3 あなたの国籍を選択してください。(○は1つ)

- 「インドネシア」が26.7%と最も高く、次いで「ベトナム」(22.1%), 「フィリピン」(13.3%), 「中国」(11.0%) となっています。
- 18歳以上の県内の在留外国人の国・地域別の構成比と比べると、「ベトナム」の割合が低く、「インドネシア」の割合が高くなっています。



〔参考〕 18歳以上の県内在留外国人の国籍・地域別構成



(出典：在留外国人統計 鹿児島県内の在留外国人の国・地域別構成 令和6年6月)

II 調査結果

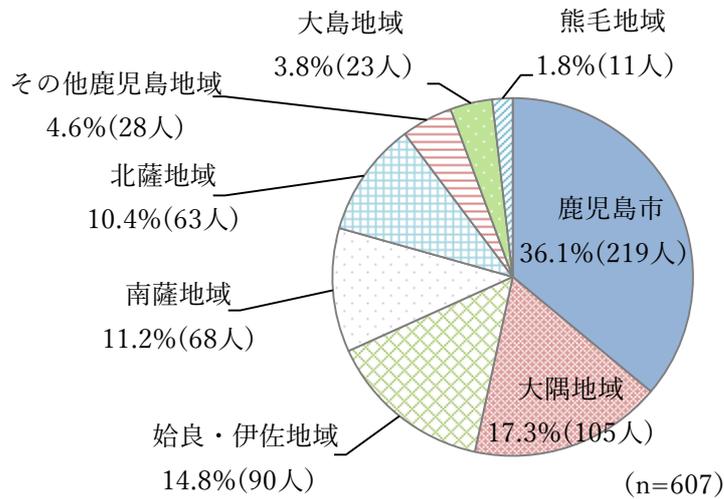
1 外国人県民アンケート調査結果

(1) 属性

④ 居住地

問4 お住まいの市町村を選択してください。(○は1つ)

- 「鹿児島市」が36.1%と最も高く、次いで「大隅地域」(17.3%)、「始良・伊佐地域」(14.8%)となっています。

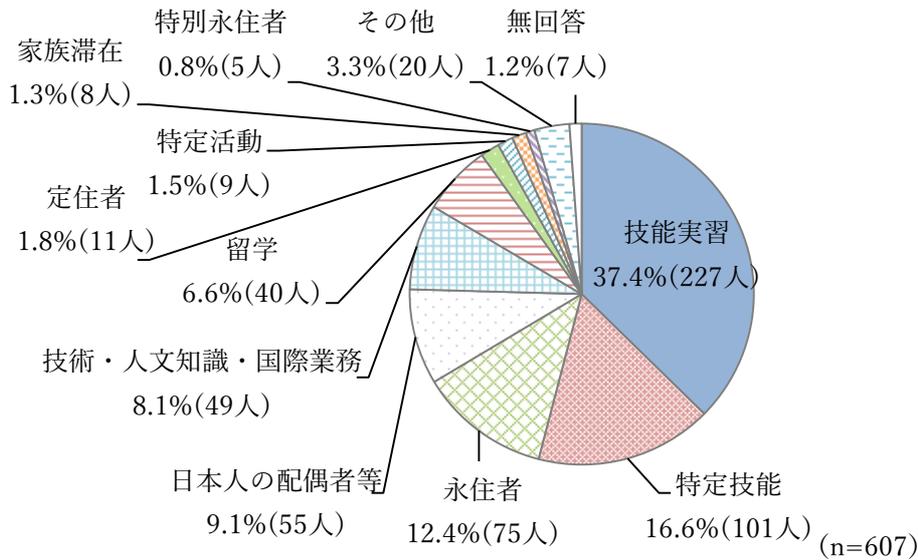


(1) 属性

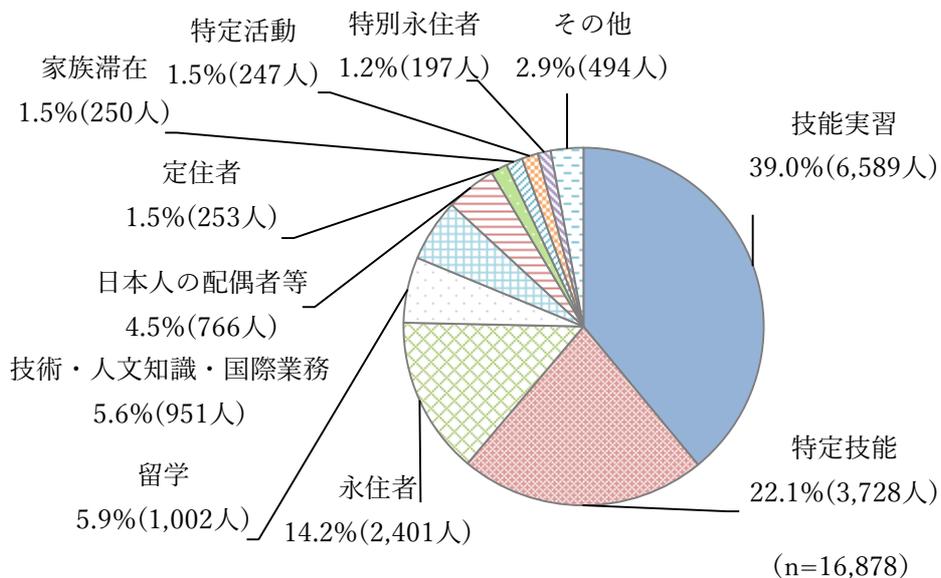
⑤ 在留資格

問5 あなたの在留資格を選択してください。(○は1つ)

- 「技能実習」が37.4%と最も高く、次いで「特定技能」(16.6%)、「永住者」(12.4%)となっています。
- 18歳以上の県内の在留外国人の資格別構成比と比べると、「特定技能」の割合が低く、「日本人の配偶者等」の割合が高くなっています。



〔参考〕18歳以上の県内在留外国人の在留資格別構成



(出典：在留外国人統計 鹿児島県内の在留外国人の在留資格別構成 令和6年6月)

II 調査結果

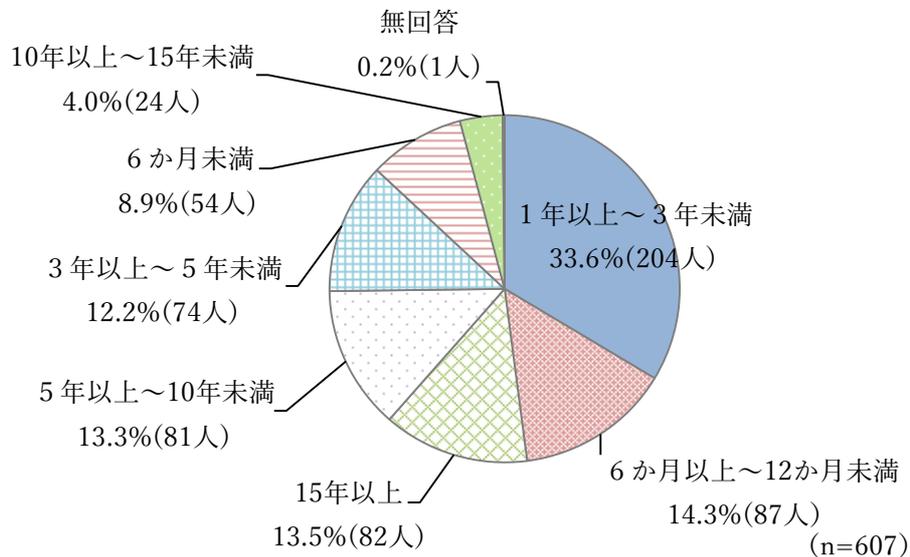
1 外国人県民アンケート調査結果

(1) 属性

⑥ 居住歴

問6 あなたはどれくらい日本で生活していますか。(○は1つ)

- 「1年以上～3年未満」が33.6%と最も高く、次いで「6か月以上～12か月未満」(14.3%)、「15年以上」(13.5%)となっています。



クロス集計 (問6「居住歴」 × 問5「在留資格」)

- 「特別永住者」, 「永住者」, 「定住者」, 「日本人の配偶者等」等, 身分に基づく在留資格は滞在期間が長い傾向にあります。
- 「家族滞在」は, 半数が5年以上となっています。

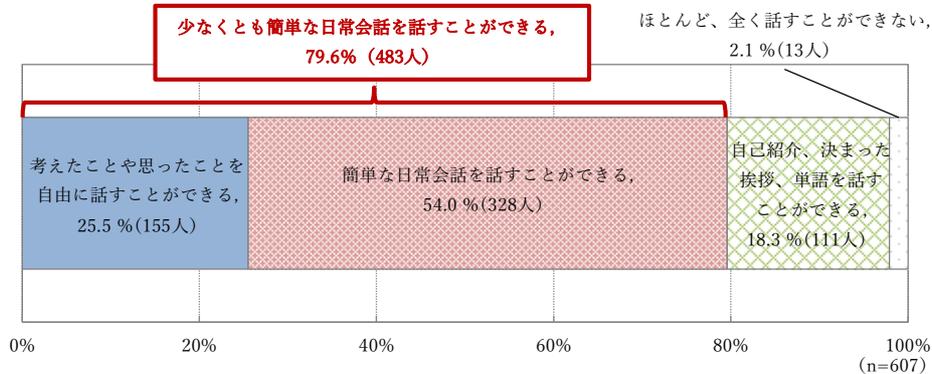
上段:度数 下段:%	6か月未満	6か月以上～ 12か月未満	1年以上～ 3年未満	3年以上～ 5年未満	5年以上～10 年未満	10年以上～ 15年未満	15年以上	無回答
全体(n=607)	54 8.9	87 14.3	204 33.6	74 12.2	81 13.3	24 4.0	82 13.5	1 0.2
特別永住者(n=5)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0	0 0.0
永住者(n=75)	0 0.0	0 0.0	1 1.3	0 0.0	3 4.0	10 13.3	61 81.3	0 0.0
技能実習(n=227)	19 8.4	50 22.0	128 56.4	22 9.7	7 3.1	0 0.0	0 0.0	1 0.4
留学(n=40)	7 17.5	4 10.0	22 55.0	5 12.5	2 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	7 14.3	3 6.1	12 24.5	8 16.3	16 32.7	2 4.1	1 2.0	0 0.0
定住者(n=11)	1 9.1	1 9.1	2 18.2	0 0.0	3 27.3	2 18.2	2 18.2	0 0.0
家族滞在(n=8)	0 0.0	1 12.5	0 0.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	0 0.0	3 5.5	8 14.5	8 14.5	20 36.4	6 10.9	10 18.2	0 0.0
特定活動(n=9)	2 22.2	0 0.0	5 55.6	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	13 12.9	20 19.8	20 19.8	25 24.8	23 22.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他(n=20)	3 15.0	4 20.0	3 15.0	2 10.0	4 20.0	2 10.0	2 10.0	0 0.0
無回答(n=7)	2 28.6	1 14.3	3 42.9	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(2) 言葉に関すること (日本語能力, 日本語学習環境 等)

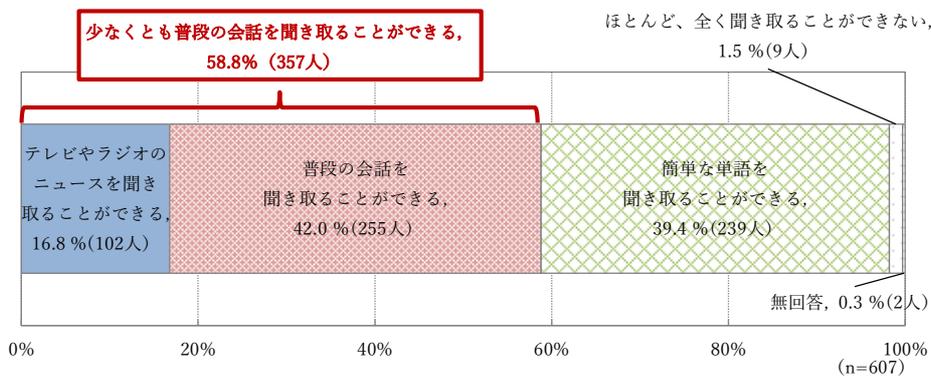
〔日本語能力総括 (P14~21)〕

- 「話す」, 「聞く」は「読む」, 「書く」と比較して, 相対的に習得のレベルが高い傾向となっており, 特に「話す」の習得レベルが高い傾向となっています。

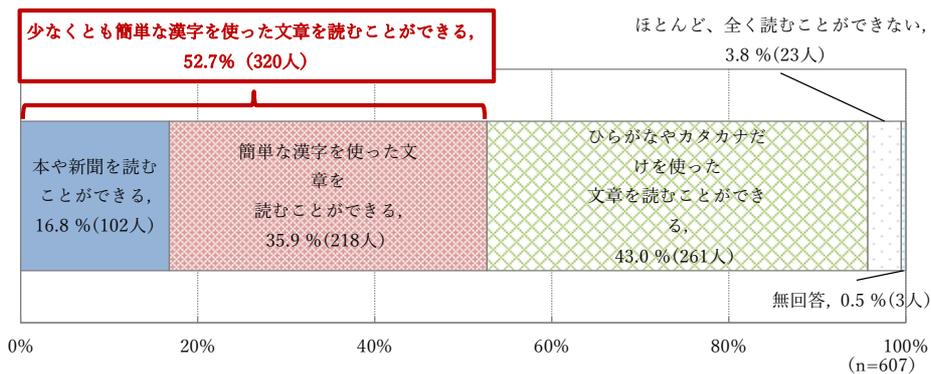
〔① 話す〕 (P14)



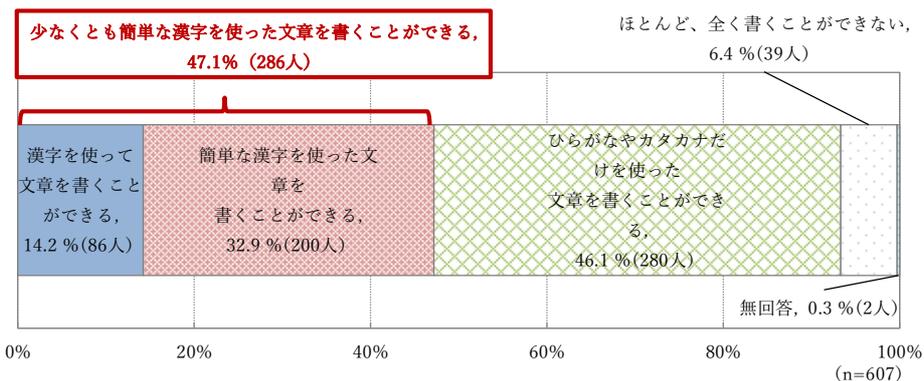
〔② 聞く〕 (P16)



〔③ 読む〕 (P18)



〔④ 書く〕 (P20)



II 調査結果

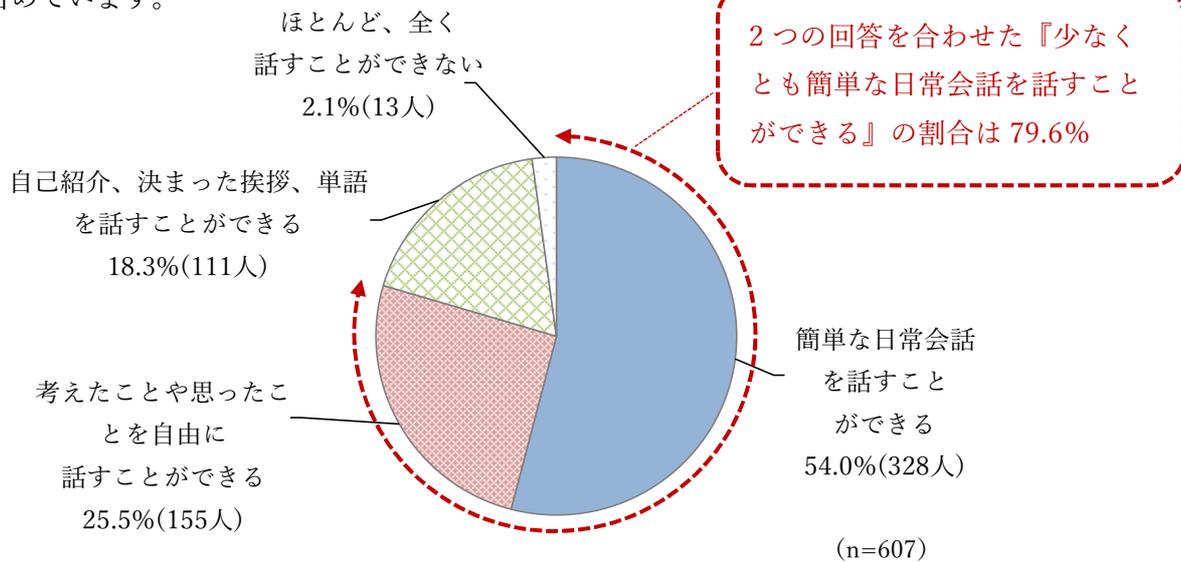
1 外国人県民アンケート調査結果

(2) 言葉に関すること（日本語能力、日本語学習環境 等）

① 話す

問7 あなたは日本語をどれくらい話すことができますか。(○は1つ)

- 「簡単な日常会話を話すことができる」が54.0%と最も高く、次いで「考えたことや思ったことを自由に話すことができる」(25.5%)となっています。
- 上記2つの回答を合わせた『少なくとも簡単な日常会話を話すことができる』の割合は79.6%を占めています。



クロス集計 (問7「日本語能力 ①話す」 × 問3「国籍・地域」)

- 『少なくとも簡単な日常会話を話すことができる』が低いのは「ベトナム」、「フィリピン」、「ミャンマー」であり、特に「ミャンマー」が55.9%と最も低くなっています。

	考えたことや 思ったことを自由に 話すことができる	簡単な日常会話を 話すことができる	自己紹介、決まった 挨拶、単語を 話すことができる	ほとんど、全く 話すことができない	無回答
全体(n=607)	25.5	54.0	18.3	2.1	0.0
ベトナム(n=134)	13.4	56.0	30.6	0.0	0.0
インドネシア(n=162)	12.3	79.6	8.0	0.0	0.0
フィリピン(n=81)	18.5	46.9	33.3	1.2	0.0
中国(n=67)	62.7	29.9	6.0	1.5	0.0
ミャンマー(n=43)	14.0	41.9	30.2	14.0	0.0
ネパール(n=21)	33.3	52.4	9.5	4.8	0.0
韓国(n=18)	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0
その他(n=81)	39.5	42.0	13.6	4.9	0.0

クロス集計 (問7「日本語能力 ①話す」 × 問5「在留資格」)

- 「特別永住者」, 「永住者」以外で『少なくとも簡単な日常会話を話すことができる』が高いのは, 「留学」, 「技術・人文知識・国際業務」, 「日本人の配偶者等」, 「特定技能」となっています。

	考えたことや 上段:度数 下段:% 思ったことを自由に 話すことができる	簡単な日常会話を 話すことができる	自己紹介, 決まった 挨拶, 単語を 話すことができる	ほとんど, 全く 話すことができない	無回答
全体(n=607)	155 25.5	328 54.0	111 18.3	13 2.1	0 0.0
特別永住者(n=5)	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	46 61.3	24 32.0	4 5.3	1 1.3	0 0.0
技能実習(n=227)	12 5.3	146 64.3	65 28.6	4 1.8	0 0.0
留学(n=40)	18 45.0	17 42.5	5 12.5	0 0.0	0 0.0
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	21 42.9	22 44.9	5 10.2	1 2.0	0 0.0
定住者(n=11)	2 18.2	6 54.5	1 9.1	2 18.2	0 0.0
家族滞在(n=8)	4 50.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	26 47.3	22 40.0	6 10.9	1 1.8	0 0.0
特定活動(n=9)	3 33.3	3 33.3	3 33.3	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	12 11.9	72 71.3	16 15.8	1 1.0	0 0.0
その他(n=20)	6 30.0	9 45.0	3 15.0	2 10.0	0 0.0
無回答(n=7)	0 0.0	5 71.4	2 28.6	0 0.0	0 0.0

クロス集計 (問7「日本語能力 ①話す」 × 問6「居住歴」)

- 居住歴5年以上の回答者は『少なくとも簡単な日常会話を話すことができる』が高くなっています。

	考えたことや 上段:度数 下段:% 思ったことを自由に 話すことができる	簡単な日常会話を 話すことができる	自己紹介, 決まった 挨拶, 単語を 話すことができる	ほとんど, 全く 話すことができない	無回答
全体(n=607)	155 25.5	328 54.0	111 18.3	13 2.1	0 0.0
6か月未満(n=54)	4 7.4	29 53.7	19 35.2	2 3.7	0 0.0
6か月以上～12か月未満 (n=87)	8 9.2	50 57.5	26 29.9	3 3.4	0 0.0
1年以上～3年未満(n=204)	26 12.7	136 66.7	40 19.6	2 1.0	0 0.0
3年以上～5年未満(n=74)	16 21.6	42 56.8	14 18.9	2 2.7	0 0.0
5年以上～10年未満(n=81)	29 35.8	44 54.3	6 7.4	2 2.5	0 0.0
10年以上～15年未満(n=24)	17 70.8	4 16.7	2 8.3	1 4.2	0 0.0
15年以上(n=82)	55 67.1	22 26.8	4 4.9	1 1.2	0 0.0
無回答(n=1)	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

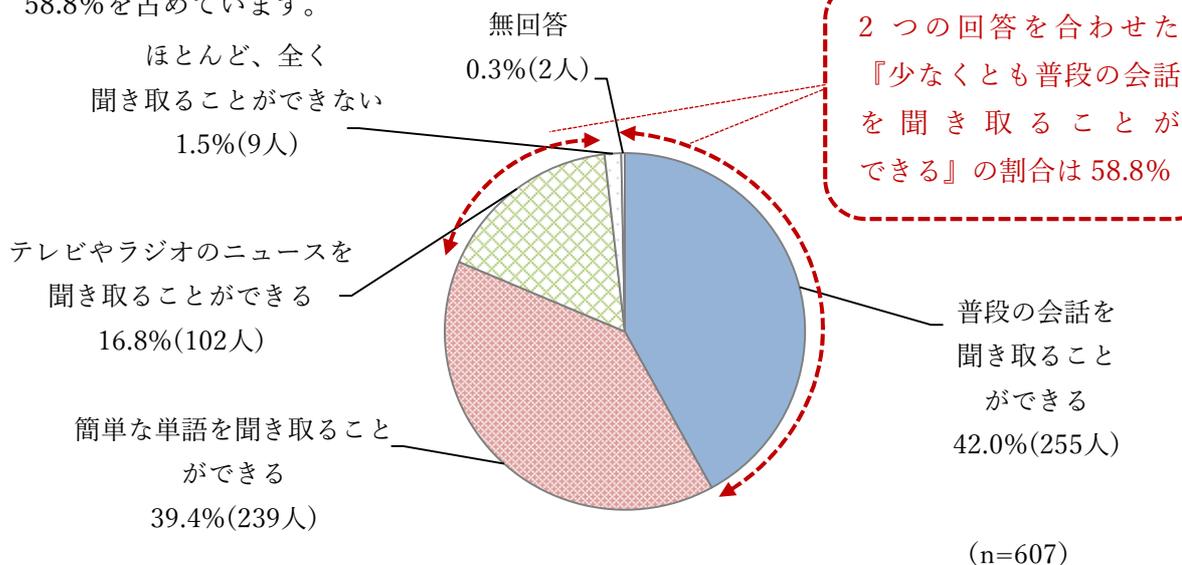
1 外国人県民アンケート調査結果

(2) 言葉に関すること (日本語能力, 日本語学習環境 等)

② 聞く

問8 あなたは日本語をどれくらい聞くことができますか。(○は1つ)

- 「普段の会話を聞き取ることができる」が42.0%と最も高く、次いで「簡単な単語を聞き取ることができる」(39.4%), 「テレビやラジオのニュースを聞き取ることができる」(16.8%)の順となっています。
- 「テレビやラジオのニュースを聞き取ることができる」と「普段の会話を聞き取ることができる」の2つの回答を合わせた『少なくとも普段の会話を聞き取ることができる』の割合は58.8%を占めています。



クロス集計 (問8「日本語能力 ②聞く」 × 問3「国籍・地域」)

- 『少なくとも普段の会話を聞き取ることができる』が低いのは「ベトナム」, 「インドネシア」, 「フィリピン」, 「ミャンマー」であり、特に「ミャンマー」が30.2%と最も低くなっています。

	テレビやラジオの ニュースを聞き取る ことができる	普段の会話を 聞き取る ことができる	簡単な単語を 聞き取る ことができる	ほとんど、全く 聞き取る ことができない	無回答
全体(n=607)	102 16.8	255 42.0	239 39.4	9 1.5	2 0.3
ベトナム(n=134)	11 8.2	58 43.3	64 47.8	0 0.0	1 0.7
インドネシア(n=162)	5 3.1	81 50.0	75 46.3	0 0.0	1 0.6
フィリピン(n=81)	8 9.9	33 40.7	37 45.7	3 3.7	0 0.0
中国(n=67)	35 52.2	24 35.8	7 10.4	1 1.5	0 0.0
ミャンマー(n=43)	1 2.3	12 27.9	27 62.8	3 7.0	0 0.0
ネパール(n=21)	2 9.5	11 52.4	7 33.3	1 4.8	0 0.0
韓国(n=18)	15 83.3	1 5.6	2 11.1	0 0.0	0 0.0
その他(n=81)	25 30.9	35 43.2	20 24.7	1 1.2	0 0.0

■ クロス集計 (問8「日本語能力 ②聞く」 × 問5「在留資格」)

- 「特別永住者」, 「永住者」以外で『少なくとも普段の会話を聞き取ることができる』が高いのは「留学」, 「技術・人文知識・国際業務」, 「家族滞在」, 「日本人の配偶者等」となっています。

	テレビやラジオの ニュースを聞き取る ことができる	普通の会話を 聞き取る ことができる	簡単な単語を 聞き取る ことができる	ほとんど、全く 聞き取る ことができない	無回答
全体(n=607)	102 16.8	255 42.0	239 39.4	9 1.5	2 0.3
特別永住者(n=5)	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	35 46.7	30 40.0	9 12.0	1 1.3	0 0.0
技能実習(n=227)	2 0.9	79 34.8	142 62.6	3 1.3	1 0.4
留学(n=40)	15 37.5	19 47.5	6 15.0	0 0.0	0 0.0
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	12 24.5	29 59.2	8 16.3	0 0.0	0 0.0
定住者(n=11)	1 9.1	5 45.5	4 36.4	1 9.1	0 0.0
家族滞在(n=8)	2 25.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	18 32.7	24 43.6	12 21.8	1 1.8	0 0.0
特定活動(n=9)	3 33.3	1 11.1	4 44.4	1 11.1	0 0.0
特定技能(n=101)	5 5.0	53 52.5	43 42.6	0 0.0	0 0.0
その他(n=20)	4 20.0	10 50.0	5 25.0	1 5.0	0 0.0
無回答(n=7)	0 0.0	2 28.6	4 57.1	0 0.0	1 14.3

■ クロス集計 (問8「日本語能力 ②聞く」 × 問6「居住歴」)

- 居住歴 3年以上の回答者は『少なくとも普段の会話を聞き取ることができる』が高くなっています。

	テレビやラジオの ニュースを聞き取る ことができる	普通の会話を 聞き取る ことができる	簡単な単語を 聞き取る ことができる	ほとんど、全く 聞き取る ことができない	無回答
全体(n=607)	102 16.8	255 42.0	239 39.4	9 1.5	2 0.3
6か月未満(n=54)	1 1.9	22 40.7	28 51.9	3 5.6	0 0.0
6か月以上～12か月未満 (n=87)	3 3.4	28 32.2	55 63.2	1 1.1	0 0.0
1年以上～3年未満(n=204)	13 6.4	89 43.6	98 48.0	2 1.0	2 1.0
3年以上～5年未満(n=74)	9 12.2	38 51.4	27 36.5	0 0.0	0 0.0
5年以上～10年未満(n=81)	20 24.7	38 46.9	21 25.9	2 2.5	0 0.0
10年以上～15年未満(n=24)	13 54.2	8 33.3	3 12.5	0 0.0	0 0.0
15年以上(n=82)	43 52.4	32 39.0	6 7.3	1 1.2	0 0.0
無回答(n=1)	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

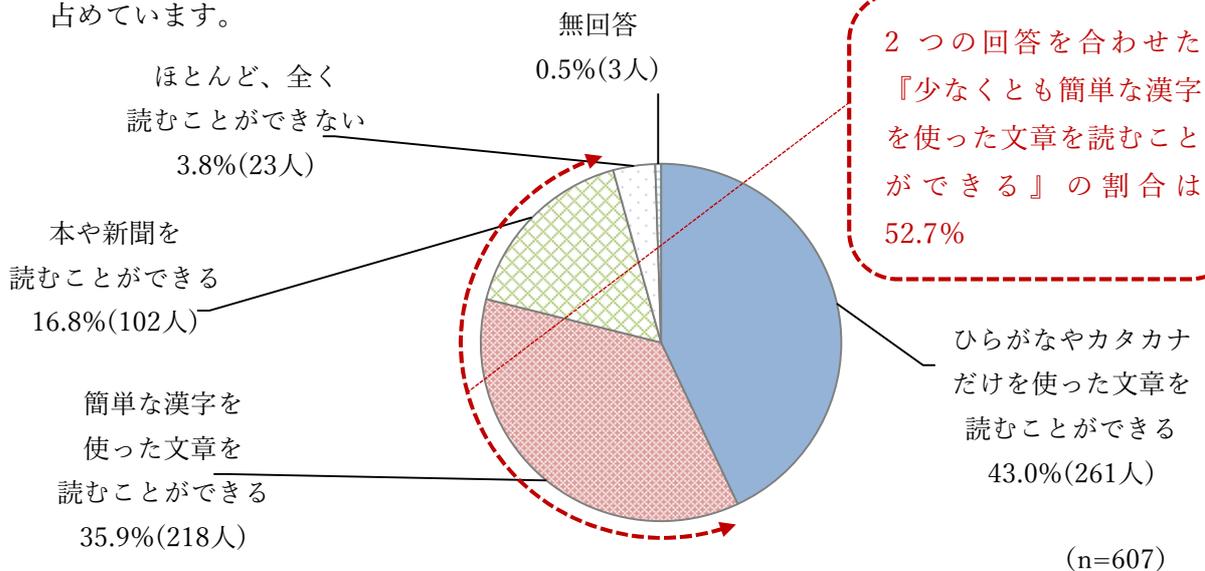
1 外国人県民アンケート調査結果

(2) 言葉に関すること (日本語能力, 日本語学習環境 等)

③ 読む

問9 あなたは日本語をどれくらい読むことができますか。(○は1つ)

- 「ひらがなやカタカナだけを使った文章を読むことができる」が43.0%と最も高く、次いで「簡単な漢字を使った文章を読むことができる」(35.9%), 「本や新聞を読むことができる」(16.8%)の順となっています。
- 「本や新聞を読むことができる」と「簡単な漢字を使った文章を読むことができる」の2つの回答を合わせた『少なくとも簡単な漢字を使った文章を読むことができる』の割合は52.7%を占めています。



クロス集計 (問9「日本語能力 ③読む」 × 問3「国籍・地域」)

- 『少なくとも簡単な漢字を使った文章を読むことができる』が低いのは「ベトナム」, 「インドネシア」, 「フィリピン」, 「ミャンマー」であり、特に「フィリピン」が25.9%, 「ミャンマー」が27.9%と低くなっています。

上段:度数 下段:%	本や新聞を 読むことができる	簡単な漢字を 使った文章を 読むことができる	ひらがなやカタカナ だけを使った文章を 読むことができる	ほとんど、全く 読むことができない	無回答
全体(n=607)	102 16.8	218 35.9	261 43.0	23 3.8	3 0.5
ベトナム(n=134)	11 8.2	52 38.8	69 51.5	1 0.7	1 0.7
インドネシア(n=162)	4 2.5	74 45.7	83 51.2	1 0.6	0 0.0
フィリピン(n=81)	3 3.7	18 22.2	56 69.1	3 3.7	1 1.2
中国(n=67)	49 73.1	14 20.9	1 1.5	3 4.5	0 0.0
ミャンマー(n=43)	1 2.3	11 25.6	30 69.8	1 2.3	0 0.0
ネパール(n=21)	1 4.8	12 57.1	6 28.6	2 9.5	0 0.0
韓国(n=18)	14 77.8	4 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他(n=81)	19 23.5	33 40.7	16 19.8	12 14.8	1 1.2

■ クロス集計 (問9「日本語能力 ③読む」 × 問5「在留資格」)

- 「特別永住者」, 「永住者」以外で『少なくとも簡単な漢字を使った文章を読むことができる』が高いのは, 「留学」, 「技術・人文知識・国際業務」, 「家族滞在」となっています。

上段:度数 下段:%	本や新聞を 読むことができる	簡単な漢字を 使った文章を 読むことができる	ひらがなやカタカナ だけを使った文章を 読むことができる	ほとんど, 全く 読むことができない	無回答
全体(n=607)	102 16.8	218 35.9	261 43.0	23 3.8	3 0.5
特別永住者(n=5)	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	28 37.3	27 36.0	16 21.3	3 4.0	1 1.3
技能実習(n=227)	2 0.9	72 31.7	150 66.1	3 1.3	0 0.0
留学(n=40)	22 55.0	12 30.0	5 12.5	1 2.5	0 0.0
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	15 30.6	28 57.1	3 6.1	2 4.1	1 2.0
定住者(n=11)	3 27.3	3 27.3	2 18.2	3 27.3	0 0.0
家族滞在(n=8)	3 37.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	15 27.3	17 30.9	20 36.4	3 5.5	0 0.0
特定活動(n=9)	3 33.3	1 11.1	5 55.6	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	2 2.0	48 47.5	48 47.5	3 3.0	0 0.0
その他(n=20)	3 15.0	7 35.0	6 30.0	4 20.0	0 0.0
無回答(n=7)	1 14.3	0 0.0	5 71.4	0 0.0	1 14.3

■ クロス集計 (問9「日本語能力 ③読む」 × 問6「居住歴」)

- 居住歴5年以上は, 『少なくとも簡単な漢字を使った文章を読むことができる』の割合が60%以上となっています。

上段:度数 下段:%	本や新聞を 読むことができる	簡単な漢字を 使った文章を 読むことができる	ひらがなやカタカナ だけを使った文章を 読むことができる	ほとんど, 全く 読むことができない	無回答
全体(n=607)	102 16.8	218 35.9	261 43.0	23 3.8	3 0.5
6か月未満(n=54)	4 7.4	21 38.9	25 46.3	4 7.4	0 0.0
6か月以上~12か月未満 (n=87)	7 8.0	28 32.2	47 54.0	5 5.7	0 0.0
1年以上~3年未満(n=204)	16 7.8	82 40.2	102 50.0	3 1.5	1 0.5
3年以上~5年未満(n=74)	10 13.5	22 29.7	39 52.7	2 2.7	1 1.4
5年以上~10年未満(n=81)	21 25.9	29 35.8	27 33.3	4 4.9	0 0.0
10年以上~15年未満(n=24)	11 45.8	7 29.2	5 20.8	1 4.2	0 0.0
15年以上(n=82)	33 40.2	29 35.4	15 18.3	4 4.9	1 1.2
無回答(n=1)	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

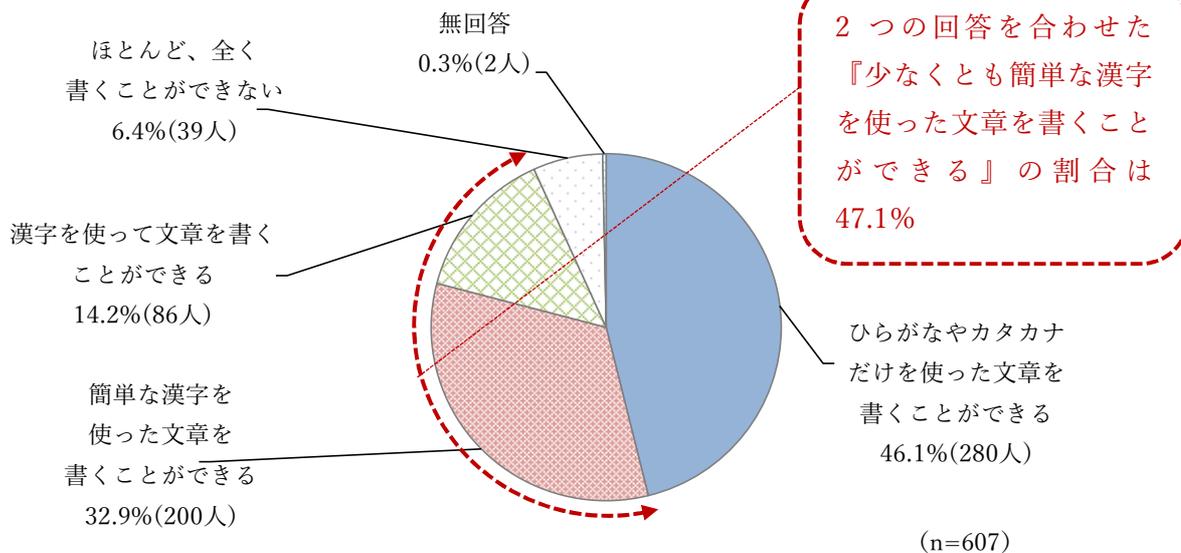
1 外国人県民アンケート調査結果

(2) 言葉に関すること (日本語能力, 日本語学習環境 等)

④ 書く

問 10 あなたは日本語をどれくらい書くことができますか。(○は1つ)

- 「ひらがなやカタカナだけを使った文章を書くことができる」が46.1%と最も高く、次いで「簡単な漢字を使った文章を書くことができる」(32.9%), 「漢字を使って文章を書くことができる」(14.2%)の順となっています。
- 「漢字を使って文章を書くことができる」と「簡単な漢字を使った文章を書くことができる」の2つの回答を合わせた『少なくとも簡単な漢字を使った文章を書くことができる』の割合は47.1%を占めています。



クロス集計 (問 10「日本語能力 ④書く」 × 問 3「国籍・地域」)

- 『少なくとも簡単な漢字を使った文章を書くことができる』が低いのは「ベトナム」, 「インドネシア」, 「フィリピン」, 「ミャンマー」であり, 特に「フィリピン」が19.7%と最も低くなっています。

	漢字を使って文章を書くことができる	簡単な漢字を使った文章を書くことができる	ひらがなやカタカナだけを使った文章を書くことができる	ほとんど、全く書くことができない	無回答
全体(n=607)	86 14.2	200 32.9	280 46.1	39 6.4	2 0.3
ベトナム(n=134)	8 6.0	49 36.6	73 54.5	3 2.2	1 0.7
インドネシア(n=162)	4 2.5	67 41.4	88 54.3	3 1.9	0 0.0
フィリピン(n=81)	1 1.2	15 18.5	55 67.9	10 12.3	0 0.0
中国(n=67)	43 64.2	18 26.9	1 1.5	5 7.5	0 0.0
ミャンマー(n=43)	2 4.7	9 20.9	30 69.8	1 2.3	1 2.3
ネパール(n=21)	3 14.3	9 42.9	6 28.6	3 14.3	0 0.0
韓国(n=18)	11 61.1	5 27.8	2 11.1	0 0.0	0 0.0
その他(n=81)	14 17.3	28 34.6	25 30.9	14 17.3	0 0.0

■ クロス集計 (問 10「日本語能力 ④書く」 × 問 5「在留資格」)

- 「特別永住者」, 「永住者」以外で『少なくとも簡単な漢字を使った文章を書くことができる』が高いのは「留学」, 「技術・人文知識・国際業務」となっています。

上段:度数 下段:%	漢字を使って文章を書くことができる	簡単な漢字を使った文章を書くことができる	ひらがなやカタカナだけを使った文章を書くことができる	ほとんど、全く書くことができない	無回答
全体(n=607)	86 14.2	200 32.9	280 46.1	39 6.4	2 0.3
特別永住者(n=5)	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	21 28.0	29 38.7	16 21.3	9 12.0	0 0.0
技能実習(n=227)	4 1.8	55 24.2	160 70.5	7 3.1	1 0.4
留学(n=40)	21 52.5	13 32.5	5 12.5	1 2.5	0 0.0
技術・人文知識・国際業務(n=49)	13 26.5	27 55.1	5 10.2	4 8.2	0 0.0
定住者(n=11)	1 9.1	3 27.3	4 36.4	3 27.3	0 0.0
家族滞在(n=8)	3 37.5	0 0.0	3 37.5	2 25.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	11 20.0	19 34.5	20 36.4	5 9.1	0 0.0
特定活動(n=9)	3 33.3	0 0.0	6 66.7	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	1 1.0	48 47.5	47 46.5	4 4.0	1 1.0
その他(n=20)	2 10.0	6 30.0	8 40.0	4 20.0	0 0.0
無回答(n=7)	1 14.3	0 0.0	6 85.7	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問 10「日本語能力 ④書く」 × 問 6「居住歴」)

- 居住歴 5 年以上は, 『少なくとも簡単な漢字を使った文章を書くことができる』の割合が 60% 以上となっています。

上段:度数 下段:%	漢字を使って文章を書くことができる	簡単な漢字を使った文章を書くことができる	ひらがなやカタカナだけを使った文章を書くことができる	ほとんど、全く書くことができない	無回答
全体(n=607)	86 14.2	200 32.9	280 46.1	39 6.4	2 0.3
6 か月未満(n=54)	3 5.6	22 40.7	24 44.4	4 7.4	1 1.9
6 か月以上～12 か月未満(n=87)	7 8.0	26 29.9	48 55.2	6 6.9	0 0.0
1 年以上～3 年未満(n=204)	16 7.8	64 31.4	117 57.4	6 2.9	1 0.5
3 年以上～5 年未満(n=74)	10 13.5	18 24.3	41 55.4	5 6.8	0 0.0
5 年以上～10 年未満(n=81)	16 19.8	34 42.0	23 28.4	8 9.9	0 0.0
10 年以上～15 年未満(n=24)	10 41.7	6 25.0	7 29.2	1 4.2	0 0.0
15 年以上(n=82)	24 29.3	30 36.6	19 23.2	9 11.0	0 0.0
無回答(n=1)	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

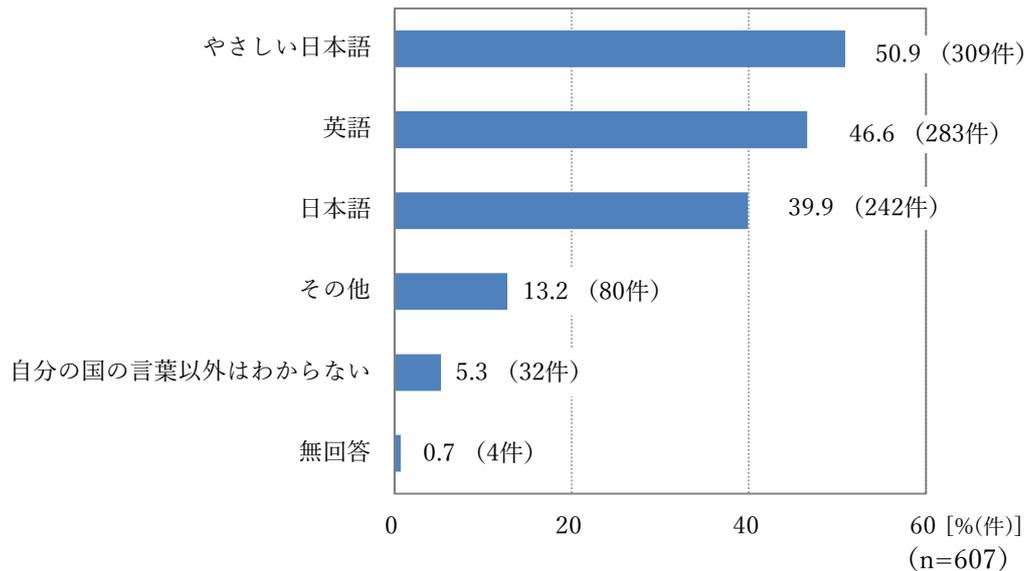
(2) 言葉に関すること（日本語能力、日本語学習環境 等）

⑤ 自分の国の言葉以外でわかる言語

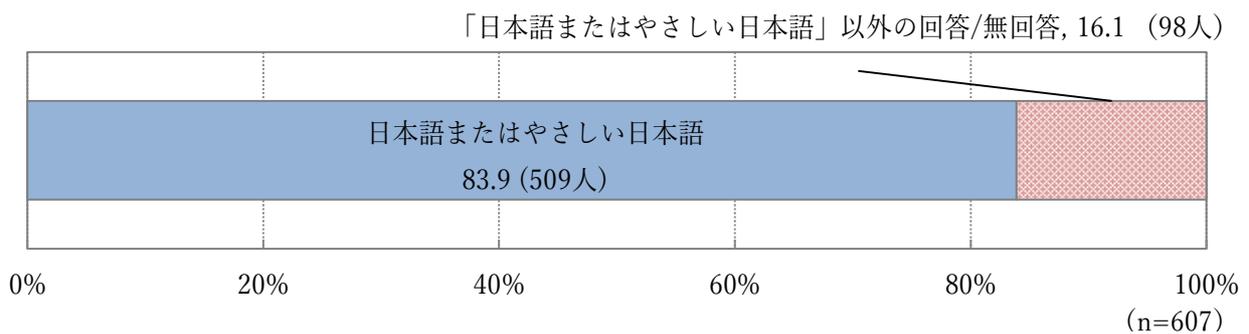
問 11 あなたが自分の国の言葉以外でわかる言語を選択してください。

(当てはまるものすべてに○)

- 「やさしい日本語」が50.9%と最も高く、次いで「英語」(46.6%)、「日本語」(39.9%)の順となっています。
- 「日本語」または「やさしい日本語」のいずれかを回答した人は83.9%となっています。



〔図〕 本調査における「日本語」または「やさしい日本語」いずれかを回答した割合



■ クロス集計（問11「自分の国の言葉以外でわかる言語」 × 問3「国籍・地域」）

- 「ベトナム」、「インドネシア」は、「やさしい日本語」の割合が最も高くなっています。
- 「中国」、「韓国」は、「日本語」の割合が最も高くなっています。
- 「フィリピン」、「ミャンマー」、「ネパール」は、「英語」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	日本語	やさしい日本語	英語	その他	自分の国の言葉 以外はわからない	無回答
全体(n=607)	242 39.9	309 50.9	283 46.6	80 13.2	32 5.3	4 0.7
ベトナム(n=134)	43 32.1	68 50.7	33 24.6	4 3.0	20 14.9	1 0.7
インドネシア(n=162)	48 29.6	120 74.1	60 37.0	15 9.3	6 3.7	1 0.6
フィリピン(n=81)	26 32.1	35 43.2	71 87.7	12 14.8	0 0.0	0 0.0
中国(n=67)	47 70.1	18 26.9	31 46.3	7 10.4	2 3.0	0 0.0
ミャンマー(n=43)	16 37.2	19 44.2	20 46.5	5 11.6	1 2.3	0 0.0
ネパール(n=21)	9 42.9	12 57.1	19 90.5	6 28.6	0 0.0	0 0.0
韓国(n=18)	16 88.9	2 11.1	8 44.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他(n=81)	37 45.7	35 43.2	41 50.6	31 38.3	3 3.7	2 2.5

■ クロス集計（問11「自分の国の言葉以外でわかる言語」 × 問5「在留資格」）

- 「特別永住者」、「永住者」、「留学」、「家族滞在」、「日本人の配偶者等」、「特定活動」は、「日本語」の割合が50%以上となっています。
- 「技能実習」、「特定技能」は、「やさしい日本語」の割合が50%以上となっています。
- 「留学」、「技術・人文知識・国際業務」、「定住者」、「家族滞在」は、「英語」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	日本語	やさしい日本語	英語	その他	自分の国の言葉 以外はわからない	無回答
全体(n=607)	242 39.9	309 50.9	283 46.6	80 13.2	32 5.3	4 0.7
特別永住者(n=5)	5 100.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	48 64.0	21 28.0	36 48.0	11 14.7	0 0.0	1 1.3
技能実習(n=227)	44 19.4	150 66.1	82 36.1	23 10.1	20 8.8	2 0.9
留学(n=40)	26 65.0	16 40.0	32 80.0	8 20.0	0 0.0	0 0.0
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	23 46.9	23 46.9	30 61.2	7 14.3	2 4.1	0 0.0
定住者(n=11)	3 27.3	4 36.4	6 54.5	2 18.2	1 9.1	0 0.0
家族滞在(n=8)	5 62.5	2 25.0	7 87.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	29 52.7	24 43.6	25 45.5	12 21.8	1 1.8	1 1.8
特定活動(n=9)	6 66.7	4 44.4	4 44.4	2 22.2	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	45 44.6	51 50.5	42 41.6	8 7.9	6 5.9	0 0.0
その他(n=20)	6 30.0	10 50.0	16 80.0	5 25.0	1 5.0	0 0.0
無回答(n=7)	2 28.6	4 57.1	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計（問11「自分の国の言葉以外でわかる言語」 × 問6「居住歴」）

- 居住歴3年未満までは「やさしい日本語」の割合が最も高くなっています。

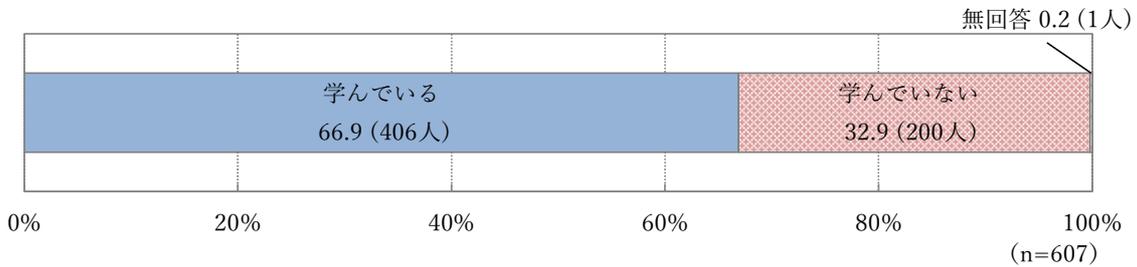
上段:度数 下段:%	日本語	やさしい日本語	英語	その他	自分の国の言葉 以外はわからない	無回答
全体(n=607)	242 39.9	309 50.9	283 46.6	80 13.2	32 5.3	4 0.7
6か月未満(n=54)	13 24.1	35 64.8	25 46.3	5 9.3	4 7.4	0 0.0
6か月以上～12か月未満 (n=87)	25 28.7	56 64.4	36 41.4	10 11.5	5 5.7	0 0.0
1年以上～3年未満(n=204)	55 27.0	125 61.3	91 44.6	26 12.7	15 7.4	3 1.5
3年以上～5年未満(n=74)	37 50.0	33 44.6	38 51.4	10 13.5	4 5.4	0 0.0
5年以上～10年未満(n=81)	40 49.4	34 42.0	42 51.9	13 16.0	3 3.7	0 0.0
10年以上～15年未満(n=24)	16 66.7	7 29.2	14 58.3	4 16.7	0 0.0	0 0.0
15年以上(n=82)	56 68.3	18 22.0	36 43.9	11 13.4	1 1.2	1 1.2
無回答(n=1)	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

(2) 言葉に関すること (日本語能力, 日本語学習環境 等)

⑥ 日本語学習状況

問12 あなたは今、日本語を学んでいますか。(○は1つ)

- 「学んでいる」が66.9%、「学んでいない」が32.9%となっています。



クロス集計 (問12「日本語学習状況」 × 問2「年代」)

- 30代以下は、50%以上が「学んでいる」と回答しています。
- 40代以上は、50%以上が「学んでいない」と回答しています。

上段:度数 下段:%	学んでいる	学んでいない	無回答
全体(n=607)	406 66.9	200 32.9	1 0.2
19歳以下(n=8)	8 100.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	278 81.8	61 17.9	1 0.3
30代(n=135)	84 62.2	51 37.8	0 0.0
40代(n=63)	17 27.0	46 73.0	0 0.0
50代(n=35)	8 22.9	27 77.1	0 0.0
60代(n=15)	7 46.7	8 53.3	0 0.0
70代以上(n=7)	2 28.6	5 71.4	0 0.0
答えない(n=4)	2 50.0	2 50.0	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計 (問12「日本語学習状況」 × 問3「国籍・地域」)

- 「ベトナム」、「インドネシア」、「中国」、「ミャンマー」は、「学んでいる」の割合が50%以上となっています。

上段:度数 下段:%	学んでいる	学んでいない	無回答
全体(n=607)	406 66.9	200 32.9	1 0.2
ベトナム(n=134)	107 79.9	26 19.4	1 0.7
インドネシア(n=162)	135 83.3	27 16.7	0 0.0
フィリピン(n=81)	34 42.0	47 58.0	0 0.0
中国(n=67)	36 53.7	31 46.3	0 0.0
ミャンマー(n=43)	38 88.4	5 11.6	0 0.0
ネパール(n=21)	9 42.9	12 57.1	0 0.0
韓国(n=18)	6 33.3	12 66.7	0 0.0
その他(n=81)	41 50.6	40 49.4	0 0.0

■ クロス集計 (問 12 「日本語学習状況」 × 問 5 「在留資格」)

- 「技能実習」, 「留学」, 「技術・人文知識・国際業務」, 「特定活動」, 「特定技能」は, 「学んでいる」の割合が50%以上となっています。

上段:度数 下段:%	学んでいる	学んでいない	無回答
全体(n=607)	406 66.9	200 32.9	1 0.2
特別永住者(n=5)	1 20.0	4 80.0	0 0.0
永住者(n=75)	18 24.0	57 76.0	0 0.0
技能実習(n=227)	188 82.8	38 16.7	1 0.4
留学(n=40)	35 87.5	5 12.5	0 0.0
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	32 65.3	17 34.7	0 0.0
定住者(n=11)	4 36.4	7 63.6	0 0.0
家族滞在(n=8)	1 12.5	7 87.5	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	26 47.3	29 52.7	0 0.0
特定活動(n=9)	8 88.9	1 11.1	0 0.0
特定技能(n=101)	76 75.2	25 24.8	0 0.0
その他(n=20)	12 60.0	8 40.0	0 0.0
無回答(n=7)	5 71.4	2 28.6	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計 (問 12「日本語学習状況」 × 問 6「居住歴」)

- 居住歴が短いほうが「学んでいる」の割合が高い傾向となっています。
- 「15年以上」は、「学んでいない」の割合が80%以上となっています。

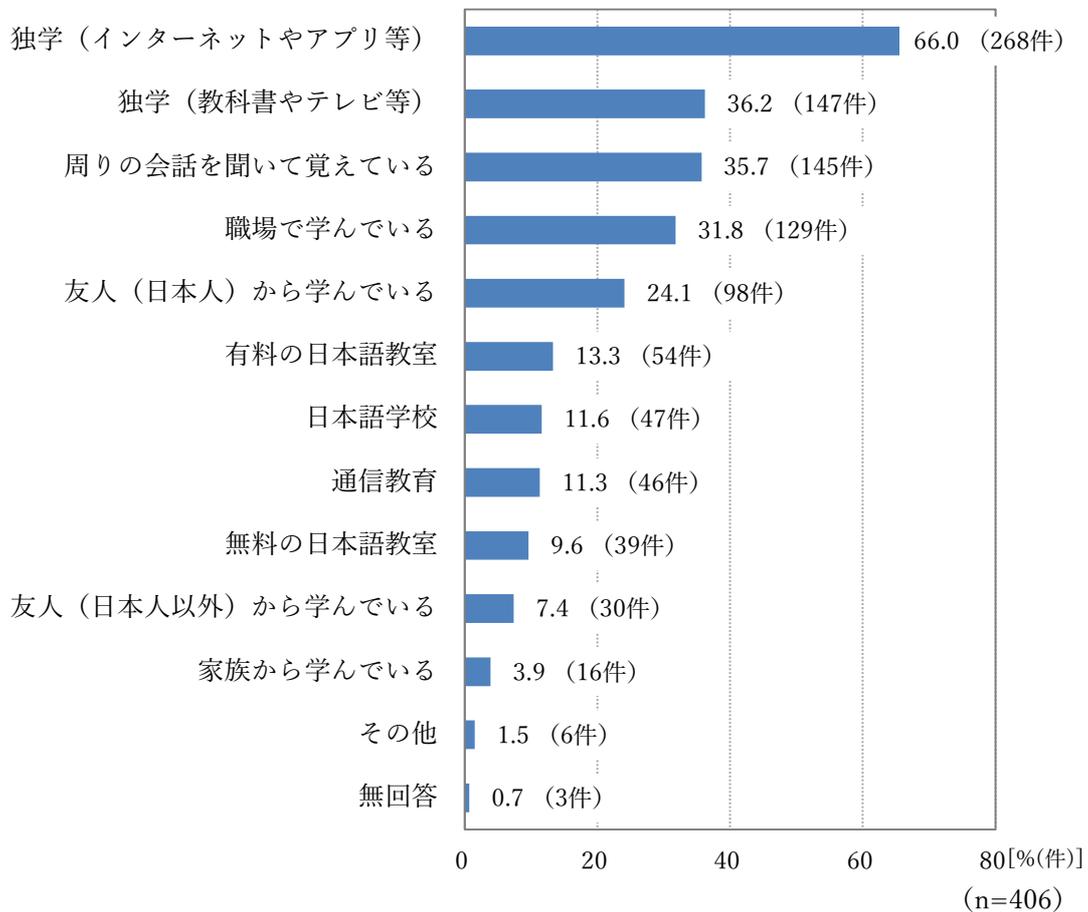
上段:度数 下段:%	学んでいる	学んでいない	無回答
全体(n=607)	406 66.9	200 32.9	1 0.2
6か月未満(n=54)	46 85.2	8 14.8	0 0.0
6か月以上～12か月未満 (n=87)	71 81.6	16 18.4	0 0.0
1年以上～3年未満(n=204)	169 82.8	34 16.7	1 0.5
3年以上～5年未満(n=74)	47 63.5	27 36.5	0 0.0
5年以上～10年未満(n=81)	45 55.6	36 44.4	0 0.0
10年以上～15年未満(n=24)	12 50.0	12 50.0	0 0.0
15年以上(n=82)	15 18.3	67 81.7	0 0.0
無回答(n=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0

(2) 言葉に関すること（日本語能力、日本語学習環境 等）

⑦ 日本語学習方法（問12で「学んでいる」を選択した人）

問13 あなたは今、どうやって日本語を学んでいますか。（当てはまるものすべてに○）

- 「独学（インターネットやアプリ等）」が66.0%と最も高く、次いで「独学（教科書やテレビ等）」（36.2%）、「周りの会話を聞いて覚えている」（35.7%）となっています。



「その他」の主な意見例

アニメ
会話
大学
読書

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計 (問13「日本語学習方法」 × 問2「年代」)

- 60代以下では「独学（インターネットやアプリ等）」の割合が高くなっています。
- 40代、60代では「周りの会話を聞いて覚えている」の割合も高くなっています。

上段:度数 下段:%	独学（教科書やテレビ等）	独学（インターネットやアプリ等）	無料の日本語教室	有料の日本語教室	日本語学校	通信教育	家族から学んでいる
全体(n=406)	147 36.2	268 66.0	39 9.6	54 13.3	47 11.6	46 11.3	16 3.9
19歳以下(n=8)	1 12.5	7 87.5	0 0.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0	0 0.0
20代(n=278)	94 33.8	188 67.6	27 9.7	42 15.1	38 13.7	35 12.6	3 1.1
30代(n=84)	39 46.4	54 64.3	9 10.7	10 11.9	5 6.0	9 10.7	5 6.0
40代(n=17)	7 41.2	8 47.1	1 5.9	0 0.0	1 5.9	0 0.0	3 17.6
50代(n=8)	4 50.0	7 87.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	4 50.0
60代(n=7)	2 28.6	4 57.1	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3
70代以上(n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
答えない(n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0

上段:度数 下段:%	職場で学んでいる	友人（日本人）から学んでいる	友人（日本人以外）から学んでいる	周りの会話を聞いて覚えている	その他	無回答
全体(n=406)	129 31.8	98 24.1	30 7.4	145 35.7	6 1.5	3 0.7
19歳以下(n=8)	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
20代(n=278)	90 32.4	74 26.6	27 9.7	95 34.2	2 0.7	2 0.7
30代(n=84)	31 36.9	16 19.0	2 2.4	32 38.1	2 2.4	0 0.0
40代(n=17)	4 23.5	4 23.5	0 0.0	8 47.1	1 5.9	0 0.0
50代(n=8)	3 37.5	2 25.0	1 12.5	3 37.5	1 12.5	0 0.0
60代(n=7)	1 14.3	0 0.0	0 0.0	4 57.1	0 0.0	0 0.0
70代以上(n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
答えない(n=2)	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

クロス集計 (問13「日本語学習方法」 × 問3「国籍・地域」)

- 「ベトナム」は他の国籍・地域と比較して「通信教育」の割合が高くなっています。
- 「中国」は他の国籍・地域と比較して「周りの会話を聞いて覚えている」の割合が高くなっています。
- 「ミャンマー」は他の国籍・地域と比較して「有料の日本語教室」の割合が高くなっています。
- 「ネパール」は他の国籍・地域と比較して「友人（日本人）から学んでいる」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	独学 (教科書やテレビ等)	独学 (インターネットやアプリ等)	無料の日本語教室	有料の日本語教室	日本語学校	通信教育	家族から学んでいる
全体(n=406)	147 36.2	268 66.0	39 9.6	54 13.3	47 11.6	46 11.3	16 3.9
ベトナム(n=107)	41 38.3	72 67.3	9 8.4	18 16.8	8 7.5	37 34.6	2 1.9
インドネシア(n=135)	50 37.0	101 74.8	12 8.9	17 12.6	17 12.6	6 4.4	1 0.7
フィリピン(n=34)	15 44.1	24 70.6	3 8.8	3 8.8	4 11.8	0 0.0	2 5.9
中国(n=36)	10 27.8	17 47.2	1 2.8	0 0.0	7 19.4	0 0.0	1 2.8
ミャンマー(n=38)	10 26.3	17 44.7	6 15.8	14 36.8	5 13.2	3 7.9	0 0.0
ネパール(n=9)	0 0.0	4 44.4	0 0.0	1 11.1	3 33.3	0 0.0	0 0.0
韓国(n=6)	1 16.7	3 50.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0
その他(n=41)	20 48.8	30 73.2	8 19.5	1 2.4	1 2.4	1 0.0	10 24.4

上段:度数 下段:%	職場で学んでいる	友人（日本人）から学んでいる	友人（日本人以外）から学んでいる	周りの会話を聞いて覚えている	その他	無回答
全体(n=406)	129 31.8	98 24.1	30 7.4	145 35.7	6 1.5	3 0.7
ベトナム(n=107)	37 34.6	21 19.6	8 7.5	31 29.0	1 0.9	0 0.0
インドネシア(n=135)	46 34.1	37 27.4	13 9.6	43 31.9	2 1.5	2 1.5
フィリピン(n=34)	12 35.3	11 32.4	2 5.9	15 44.1	0 0.0	0 0.0
中国(n=36)	6 16.7	9 25.0	1 2.8	19 52.8	3 8.3	0 0.0
ミャンマー(n=38)	12 31.6	4 10.5	0 0.0	9 23.7	0 0.0	0 0.0
ネパール(n=9)	3 33.3	4 44.4	2 22.2	4 44.4	0 0.0	0 0.0
韓国(n=6)	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7
その他(n=41)	13 31.7	11 26.8	4 9.8	23 56.1	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問13「日本語学習方法」 × 問5「在留資格」）

- 「永住者」, 「定住者」は, 「独学（教科書やテレビ等）」の割合が高くなっています。
- 「技能実習」, 「技術・人文知識・国際業務」, 「日本人の配偶者等」, 「特定活動」, 「特定技能」は, 「独学（インターネットやアプリ等）」の割合が高くなっています。
- 「技能実習」は, 「有料の日本語教室」の割合が他と比べて高くなっています。
- 「永住者」, 「留学」, 「技術・人文知識・国際業務」, 「日本人の配偶者等」は, 「周りの会話を聞いて覚えている」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	独学（教科書やテレビ等）	独学（インターネットやアプリ等）	無料の日本語教室	有料の日本語教室	日本語学校	通信教育	家族から学んでいる
全体(n=406)	147 36.2	268 66.0	39 9.6	54 13.3	47 11.6	46 11.3	16 3.9
特別永住者(n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=18)	8 44.4	8 44.4	3 16.7	0 0.0	1 5.6	1 5.6	3 16.7
技能実習(n=188)	53 28.2	128 68.1	17 9.0	37 19.7	20 10.6	26 13.8	0 0.0
留学(n=35)	10 28.6	12 34.3	5 14.3	2 5.7	18 51.4	1 2.9	1 2.9
技術・人文知識・国際業務(n=32)	13 40.6	30 93.8	4 12.5	3 9.4	0 0.0	0 0.0	3 9.4
定住者(n=4)	4 100.0	3 75.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
家族滞在(n=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=26)	14 53.8	21 80.8	1 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 42.3
特定活動(n=8)	3 37.5	4 50.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=76)	34 44.7	52 68.4	5 6.6	9 11.8	6 7.9	13 17.1	0 0.0
その他(n=12)	6 50.0	9 75.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	1 8.3	0 0.0
無回答(n=5)	1 20.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0

上段:度数 下段:%	職場で学んでいる	友人（日本人）から学んでいる	友人（日本人以外）から学んでいる	周りの会話を聞いて覚えている	その他	無回答
全体(n=406)	129 31.8	98 24.1	30 7.4	145 35.7	6 1.5	3 0.7
特別永住者(n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
永住者(n=18)	8 44.4	7 38.9	1 5.6	11 61.1	3 16.7	0 0.0
技能実習(n=188)	67 35.6	42 22.3	19 10.1	57 30.3	1 0.5	1 0.5
留学(n=35)	2 5.7	13 37.1	2 5.7	16 45.7	1 2.9	0 0.0
技術・人文知識・国際業務(n=32)	17 53.1	10 31.3	3 9.4	13 40.6	1 3.1	0 0.0
定住者(n=4)	1 25.0	3 75.0	2 50.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0
家族滞在(n=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=26)	6 23.1	2 7.7	0 0.0	12 46.2	0 0.0	0 0.0
特定活動(n=8)	2 25.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=76)	21 27.6	15 19.7	2 2.6	23 30.3	0 0.0	1 1.3
その他(n=12)	4 33.3	6 50.0	1 8.3	7 58.3	0 0.0	0 0.0
無回答(n=5)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問13「日本語学習方法」 × 問6「居住歴」)

- 居住歴 15年未満まで「独学(インターネットやアプリ等)」の割合が最も多くなっています。
- 居住歴 15年以上は「周りの会話を聞いて覚えている」、「職場で学んでいる」の割合が多くなっています。

上段:度数 下段:%	独学(教科書やテレビ等)	独学(インターネットやアプリ等)	無料の日本語教室	有料の日本語教室	日本語学校	通信教育	家族から学んでいる
全体(n=406)	147 36.2	268 66.0	39 9.6	54 13.3	47 11.6	46 11.3	16 3.9
6か月未満(n=46)	17 37.0	25 54.3	6 13.0	8 17.4	10 21.7	3 6.5	0 0.0
6か月以上～12か月未満 (n=71)	25 35.2	48 67.6	11 15.5	13 18.3	6 8.5	6 8.5	0 0.0
1年以上～3年未満(n=169)	55 32.5	117 69.2	13 7.7	24 14.2	24 14.2	20 11.8	5 3.0
3年以上～5年未満(n=47)	17 36.2	32 68.1	3 6.4	6 12.8	5 10.6	7 14.9	1 2.1
5年以上～10年未満(n=45)	18 40.0	32 71.1	3 6.7	3 6.7	0 0.0	9 20.0	4 8.9
10年以上～15年未満(n=12)	7 58.3	8 66.7	1 8.3	0 0.0	1 8.3	0 0.0	3 25.0
15年以上(n=15)	8 53.3	5 33.3	2 13.3	0 0.0	1 6.7	1 6.7	3 20.0
無回答(n=1)	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

上段:度数 下段:%	職場で学んでいる	友人(日本人)から学んでいる	友人(日本人以外)から学んでいる	周りの会話を聞いて覚えている	その他	無回答
全体(n=406)	129 31.8	98 24.1	30 7.4	145 35.7	6 1.5	3 0.7
6か月未満(n=46)	11 23.9	7 15.2	1 2.2	11 23.9	0 0.0	0 0.0
6か月以上～12か月未満 (n=71)	18 25.4	17 23.9	6 8.5	26 36.6	0 0.0	2 2.8
1年以上～3年未満(n=169)	57 33.7	41 24.3	16 9.5	61 36.1	3 1.8	0 0.0
3年以上～5年未満(n=47)	17 36.2	11 23.4	2 4.3	17 36.2	0 0.0	0 0.0
5年以上～10年未満(n=45)	15 33.3	12 26.7	4 8.9	16 35.6	0 0.0	0 0.0
10年以上～15年未満(n=12)	2 16.7	3 25.0	0 0.0	4 33.3	1 8.3	0 0.0
15年以上(n=15)	9 60.0	7 46.7	1 6.7	10 66.7	2 13.3	1 6.7
無回答(n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

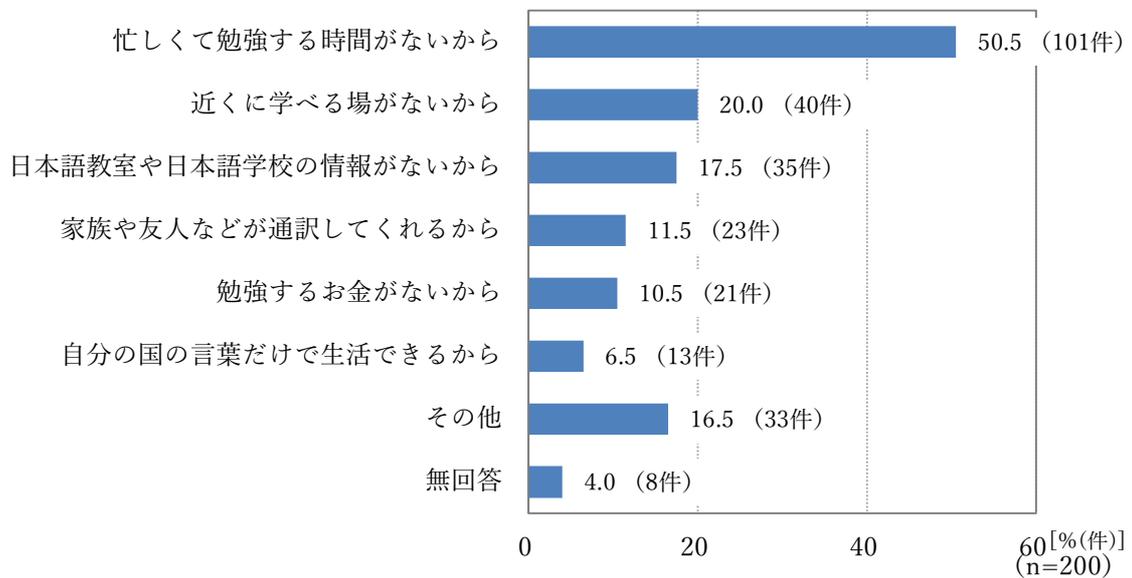
1 外国人県民アンケート調査結果

(2) 言葉に関すること（日本語能力、日本語学習環境 等）

⑧ 日本語を今学んでいない理由（問 12 で「学んでいない」を選択した人）

問 14 あなたが日本語を学んでいないのはなぜですか。（当てはまるものすべてに○）

- 「忙しくて勉強する時間がないから」が 50.5% と最も高く、次いで「近くに学べる場がないから」（20.0%）、「日本語教室や日本語学校の情報がないから」（17.5%）の順となっています。



「その他」の主な意見例
まだ学習意欲が無い
アプリが使いやすい
すでに日本語が自由に使えるから

■ クロス集計 (問14「日本語を今学んでいない理由」 × 問2「年代」)

- 50代以下では「忙しくて勉強する時間がないから」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	忙しくて勉強する時間がないから	日本語教室や日本語学校の情報がないから	近くに学べる場がないから	勉強するお金がないから	家族や友人などが通訳してくれるから	自分の国の言葉だけで生活できるから	その他	無回答
全体(n=200)	101 50.5	35 17.5	40 20.0	21 10.5	23 11.5	13 6.5	33 16.5	8 4.0
19歳以下(n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=61)	33 54.1	13 21.3	13 21.3	6 9.8	2 3.3	3 4.9	8 13.1	1 1.6
30代(n=51)	30 58.8	5 9.8	8 15.7	5 9.8	6 11.8	6 11.8	7 13.7	2 3.9
40代(n=46)	20 43.5	12 26.1	14 30.4	5 10.9	5 10.9	3 6.5	8 17.4	0 0.0
50代(n=27)	16 59.3	3 11.1	4 14.8	4 14.8	7 25.9	1 3.7	4 14.8	3 11.1
60代(n=8)	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	0 0.0	3 37.5	0 0.0
70代以上(n=5)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0	1 20.0
答えない(n=2)	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0

■ クロス集計 (問14「日本語を今学んでいない理由」 × 問3「国籍・地域」)

- ほとんどの国籍・地域で「忙しくて勉強する時間がないから」の割合が高くなっています。
- 「ベトナム」は、「自分の国の言葉だけで生活できるから」の割合が高くなっています。
- 「インドネシア」は、「日本語教室や日本語学校の情報がないから」、「近くに学べる場がないから」の割合が高くなっています。
- 「ネパール」は、「近くに学べる場がないから」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	忙しくて勉強する時間がないから	日本語教室や日本語学校の情報がないから	近くに学べる場がないから	勉強するお金がないから	家族や友人などが通訳してくれるから	自分の国の言葉だけで生活できるから	その他	無回答
全体(n=200)	101 50.5	35 17.5	40 20.0	21 10.5	23 11.5	13 6.5	33 16.5	8 4.0
ベトナム(n=26)	18 69.2	2 7.7	2 7.7	4 15.4	4 15.4	6 23.1	1 3.8	0 0.0
インドネシア(n=27)	18 66.7	8 29.6	9 33.3	4 14.8	2 7.4	3 11.1	2 7.4	0 0.0
フィリピン(n=47)	27 57.4	7 14.9	10 21.3	8 17.0	6 12.8	3 6.4	2 4.3	3 6.4
中国(n=31)	17 54.8	6 19.4	7 22.6	1 3.2	2 6.5	0 0.0	8 25.8	2 6.5
ミャンマー(n=5)	2 40.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ネパール(n=12)	4 33.3	2 16.7	3 25.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0	1 8.3	0 0.0
韓国(n=12)	2 16.7	2 16.7	2 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 58.3	0 0.0
その他(n=40)	13 32.5	6 15.0	7 17.5	2 5.0	7 17.5	1 2.5	12 30.0	3 7.5

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計 (問 14「日本語を今学んでいない理由」 × 問 5「在留資格」)

- ほとんどの在留資格で「忙しくて勉強する時間がないから」の割合が高くなっています。
- 「永住者」, 「定住者」, 「家族滞在」で, 「日本語教室や日本語学校の情報がないから」の割合が全体と比較し相対的に高くなっています。
- 「永住者」, 「日本人の配偶者等」で, 「家族や友人などが通訳してくれるから」の割合が全体と比較し相対的に高くなっています。
- 「特定技能」で, 「近くに学べる場がないから」, 「勉強するお金がないから」, 「自分の国の言葉だけで生活できるから」の割合が全体と比較し相対的に高くなっています。

上段:度数 下段:%	忙しくて勉強する時間がないから	日本語教室や日本語学校の情報がないから	近くに学べる場がないから	勉強するお金がないから	家族や友人などが通訳してくれるから	自分の国の言葉だけで生活できるから	その他	無回答
全体(n=200)	101 50.5	35 17.5	40 20.0	21 10.5	23 11.5	13 6.5	33 16.5	8 4.0
特別永住者(n=4)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0
永住者(n=57)	31 54.4	13 22.8	13 22.8	5 8.8	9 15.8	2 3.5	12 21.1	4 7.0
技能実習(n=38)	24 63.2	5 13.2	6 15.8	5 13.2	2 5.3	6 15.8	2 5.3	1 2.6
留学(n=5)	2 40.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0
技術・人文知識・国際業務(n=17)	9 52.9	3 17.6	4 23.5	1 5.9	3 17.6	0 0.0	2 11.8	0 0.0
定住者(n=7)	3 42.9	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3
家族滞在(n=7)	2 28.6	3 42.9	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=29)	10 34.5	2 6.9	5 17.2	2 6.9	6 20.7	1 3.4	7 24.1	0 0.0
特定活動(n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=25)	15 60.0	5 20.0	8 32.0	5 20.0	3 12.0	4 16.0	0 0.0	0 0.0
その他(n=8)	3 37.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	4 50.0	0 0.0
無回答(n=2)	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計（問14「日本語を今学んでいない理由」 × 問6「居住歴」）

- 居住歴6か月未満は、「近くに学べる場がないから」の割合が最も高くなっています。
- 居住歴6か月以上は、「忙しくて勉強する時間がないから」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	忙しくて勉強する時間がないから	日本語教室や日本語学校の情報がないから	近くに学べる場がないから	勉強するお金がないから	家族や友人などが通訳してくれるから	自分の国の言葉だけで生活できるから	その他	無回答
全体(n=200)	101 50.5	35 17.5	40 20.0	21 10.5	23 11.5	13 6.5	33 16.5	8 4.0
6か月未満(n=8)	1 12.5	2 25.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0
6か月以上～12か月未満(n=16)	9 56.3	6 37.5	3 18.8	3 18.8	1 6.3	0 0.0	2 12.5	1 6.3
1年以上～3年未満(n=34)	21 61.8	6 17.6	8 23.5	7 20.6	2 5.9	6 17.6	2 5.9	2 5.9
3年以上～5年未満(n=27)	15 55.6	5 18.5	7 25.9	0 0.0	1 3.7	1 3.7	2 7.4	0 0.0
5年以上～10年未満(n=36)	18 50.0	4 11.1	4 11.1	2 5.6	6 16.7	3 8.3	6 16.7	0 0.0
10年以上～15年未満(n=12)	8 66.7	2 16.7	2 16.7	1 8.3	2 16.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0
15年以上(n=67)	29 43.3	10 14.9	12 17.9	5 7.5	10 14.9	2 3.0	20 29.9	5 7.5

■ クロス集計（問14「日本語を今学んでいない理由」 × 問16「働いているか」）

- 「仕事をしていない」は、「近くに学べる場がないから」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	忙しくて勉強する時間がないから	日本語教室や日本語学校の情報がないから	近くに学べる場がないから	勉強するお金がないから	家族や友人などが通訳してくれるから	自分の国の言葉だけで生活できるから	その他	無回答
全体(n=200)	101 50.5	35 17.5	40 20.0	21 10.5	23 11.5	13 6.5	33 16.5	8 4.0
仕事をしている(n=169)	93 55.0	30 17.8	31 18.3	18 10.7	19 11.2	11 6.5	28 16.6	6 3.6
仕事をしていない(n=29)	6 20.7	5 17.2	9 31.0	2 6.9	4 13.8	2 6.9	5 17.2	2 6.9
無回答(n=2)	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

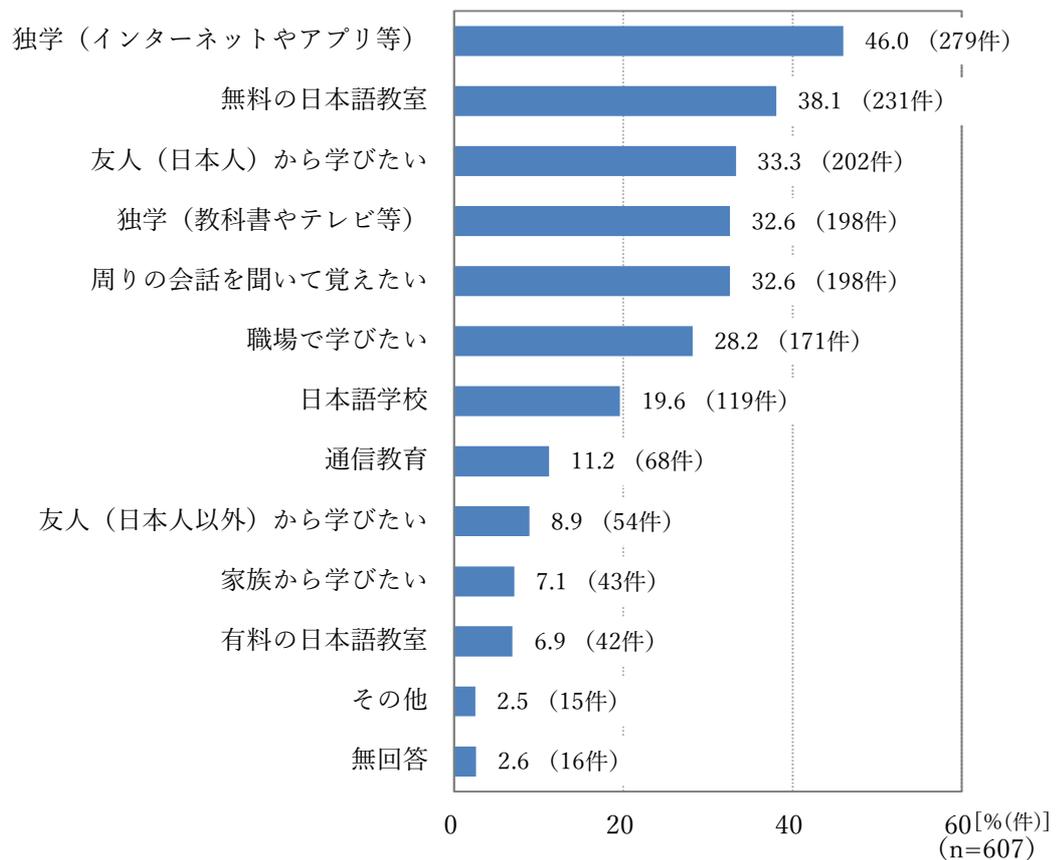
(2) 言葉に関すること（日本語能力、日本語学習環境 等）

⑨ 日本語を学びたい方法

問 15 あなたは、現在の方法以外で、どうやって日本語を学びたいですか。

(当てはまるものすべてに○)

- 「独学（インターネットやアプリ等）」が46.0%と最も高く、次いで「無料の日本語教室」が38.1%、「友人（日本人）から学びたい」が33.3%の順となっています。



「その他」の主な意見例

アニメを見る

国際交流イベントへの参加

■ クロス集計 (問15「日本語を学びたい方法」 × 問2「年代」)

- 年代が若いほうが、「独学 (インターネットやアプリ等)」、「日本語学校」、「通信教育」の割合が高い傾向となっています。
- 「19歳以下」と「20代」は、「独学 (インターネットやアプリ等)」の割合が最も高くなっています。
- 「30代」は、「周りの会話を聞いて覚えたい」の割合が最も高くなっています。
- 「40代」は、「友人 (日本人) から学びたい」の割合が最も高くなっています。
- 「50代」は、「独学 (教科書やテレビ等)」の割合が最も高くなっています。
- 「60代」は、「無料の日本語教室」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	独学 (教科書やテレビ等)	独学 (インターネットやアプリ等)	無料の日本語教室	有料の日本語教室	日本語学校	通信教育	家族から学びたい
全体(n=607)	198 32.6	279 46.0	231 38.1	42 6.9	119 19.6	68 11.2	43 7.1
19歳以下(n=8)	1 12.5	5 62.5	2 25.0	1 12.5	4 50.0	3 37.5	0 0.0
20代(n=340)	107 31.5	179 52.6	134 39.4	27 7.9	84 24.7	42 12.4	8 2.4
30代(n=135)	45 33.3	60 44.4	49 36.3	8 5.9	18 13.3	18 13.3	12 8.9
40代(n=63)	20 31.7	19 30.2	23 36.5	5 7.9	8 12.7	1 1.6	9 14.3
50代(n=35)	19 54.3	12 34.3	15 42.9	0 0.0	3 8.6	1 2.9	13 37.1
60代(n=15)	4 26.7	3 20.0	8 53.3	1 6.7	1 6.7	2 13.3	1 6.7
70代以上(n=7)	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
答えない(n=4)	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0

上段:度数 下段:%	職場で学びたい	友人 (日本人) から学びたい	友人 (日本人以外) から学びたい	周りの会話を聞いて覚えたい	その他	無回答
全体(n=607)	171 28.2	202 33.3	54 8.9	198 32.6	15 2.5	16 2.6
19歳以下(n=8)	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	89 26.2	111 32.6	33 9.7	96 28.2	5 1.5	5 1.5
30代(n=135)	52 38.5	51 37.8	15 11.1	62 45.9	0 0.0	1 0.7
40代(n=63)	15 23.8	24 38.1	6 9.5	20 31.7	3 4.8	3 4.8
50代(n=35)	13 37.1	12 34.3	0 0.0	16 45.7	2 5.7	2 5.7
60代(n=15)	2 13.3	2 13.3	0 0.0	3 20.0	2 13.3	2 13.3
70代以上(n=7)	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	3 42.9	2 28.6
答えない(n=4)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計 (問 15 「日本語を学びたい方法」 × 問 3 「国籍・地域」)

- 「ベトナム」、「インドネシア」、「フィリピン」は「独学 (インターネットやアプリ等)」の割合が最も高くなっています。
- 「中国」は「友人 (日本人) から学びたい」の割合が最も高くなっています。
- 「ミャンマー」、「ネパール」は「無料の日本語教室」の割合が最も高くなっています。
- 「韓国」は「独学 (教科書やテレビ等)」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	独学 (教科書やテレビ等)	独学 (インターネットやアプリ等)	無料の日本語教室	有料の日本語教室	日本語学校	通信教育	家族から学びたい
全体(n=607)	198 32.6	279 46.0	231 38.1	42 6.9	119 19.6	68 11.2	43 7.1
ベトナム(n=134)	38 28.4	73 54.5	52 38.8	11 8.2	23 17.2	38 28.4	5 3.7
インドネシア(n=162)	54 33.3	88 54.3	57 35.2	14 8.6	37 22.8	10 6.2	5 3.1
フィリピン(n=81)	41 50.6	45 55.6	31 38.3	1 1.2	15 18.5	2 2.5	15 18.5
中国(n=67)	19 28.4	15 22.4	23 34.3	4 6.0	4 6.0	3 4.5	1 1.5
ミャンマー(n=43)	9 20.9	17 39.5	19 44.2	1 2.3	14 32.6	8 18.6	1 2.3
ネパール(n=21)	4 19.0	5 23.8	9 42.9	1 4.8	6 28.6	0 0.0	1 4.8
韓国(n=18)	6 33.3	3 16.7	3 16.7	0 0.0	3 16.7	1 5.6	1 5.6
その他(n=81)	27 33.3	33 40.7	37 45.7	10 12.3	17 21.0	6 7.4	14 17.3

上段:度数 下段:%	職場で学びたい	友人 (日本人) から学びたい	友人 (日本人以外) から学びたい	周りの会話を聞いて覚えたい	その他	無回答
全体(n=607)	171 28.2	202 33.3	54 8.9	198 32.6	15 2.5	16 2.6
ベトナム(n=134)	44 32.8	46 34.3	12 9.0	37 27.6	1 0.7	3 2.2
インドネシア(n=162)	44 27.2	51 31.5	15 9.3	45 27.8	1 0.6	2 1.2
フィリピン(n=81)	37 45.7	28 34.6	9 11.1	38 46.9	0 0.0	0 0.0
中国(n=67)	10 14.9	28 41.8	0 0.0	21 31.3	4 6.0	2 3.0
ミャンマー(n=43)	10 23.3	8 18.6	4 9.3	11 25.6	0 0.0	0 0.0
ネパール(n=21)	6 28.6	5 23.8	2 9.5	6 28.6	1 4.8	0 0.0
韓国(n=18)	0 0.0	4 22.2	0 0.0	3 16.7	4 22.2	3 16.7
その他(n=81)	20 24.7	32 39.5	12 14.8	37 45.7	4 4.9	6 7.4

■クロス集計（問15「日本語を学びたい方法」 × 問5「在留資格」）

- 「技能実習」、「技術・人文知識・国際業務」、「特定技能」は、「独学（インターネットやアプリ等）」の割合が50%以上となっています。
- 「留学」は、「友人（日本人）から学びたい」の割合が最も高くなっています。
- 「定住者」は、「無料の日本語教室」、「周りの会話を聞いて覚えない」の割合が50%以上となっています。

上段:度数 下段:%	独学（教科書やテレビ等）	独学（インターネットやアプリ等）	無料の日本語教室	有料の日本語教室	日本語学校	通信教育	家族から学びたい
全体(n=607)	198 32.6	279 46.0	231 38.1	42 6.9	119 19.6	68 11.2	43 7.1
特別永住者(n=5)	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	30 40.0	12 16.0	26 34.7	5 6.7	10 13.3	1 1.3	15 20.0
技能実習(n=227)	53 23.3	123 54.2	83 36.6	17 7.5	51 22.5	28 12.3	0 0.0
留学(n=40)	13 32.5	15 37.5	18 45.0	4 10.0	15 37.5	4 10.0	1 2.5
技術・人文知識・国際業務(n=49)	26 53.1	27 55.1	17 34.7	8 16.3	6 12.2	10 20.4	1 2.0
定住者(n=11)	4 36.4	4 36.4	6 54.5	1 9.1	3 27.3	1 9.1	2 18.2
家族滞在(n=8)	2 25.0	2 25.0	3 37.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	20 36.4	27 49.1	21 38.2	2 3.6	9 16.4	4 7.3	18 32.7
特定活動(n=9)	3 33.3	4 44.4	3 33.3	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0
特定技能(n=101)	34 33.7	51 50.5	48 47.5	5 5.0	21 20.8	15 14.9	4 4.0
その他(n=20)	10 50.0	11 55.0	4 20.0	0 0.0	1 5.0	2 10.0	2 10.0
無回答(n=7)	2 28.6	3 42.9	2 28.6	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0

上段:度数 下段:%	職場で学びたい	友人（日本人）から学びたい	友人（日本人以外）から学びたい	周りの会話を聞いて覚えない	その他	無回答
全体(n=607)	171 28.2	202 33.3	54 8.9	198 32.6	15 2.5	16 2.6
特別永住者(n=5)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	1 20.0
永住者(n=75)	21 28.0	22 29.3	2 2.7	30 40.0	5 6.7	7 9.3
技能実習(n=227)	58 25.6	56 24.7	19 8.4	52 22.9	2 0.9	4 1.8
留学(n=40)	6 15.0	26 65.0	6 15.0	15 37.5	1 2.5	1 2.5
技術・人文知識・国際業務(n=49)	18 36.7	25 51.0	11 22.4	17 34.7	0 0.0	0 0.0
定住者(n=11)	5 45.5	5 45.5	3 27.3	6 54.5	1 9.1	0 0.0
家族滞在(n=8)	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
日本人の配偶者等(n=55)	12 21.8	15 27.3	3 5.5	25 45.5	2 3.6	1 1.8
特定活動(n=9)	2 22.2	1 11.1	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	35 34.7	39 38.6	8 7.9	37 37.6	0 0.0	0 0.0
その他(n=20)	12 60.0	10 50.0	2 10.0	10 50.0	1 5.0	1 5.0
無回答(n=7)	1 14.3	1 14.3	0 0.0	3 42.9	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問15「日本語を学びたい方法」 × 問6「居住歴」）

- 居住歴5年未満は「独学（インターネットやアプリ等）」、「無料の日本語教室」の割合が高くなっています。
- 居住歴10年以上は「家族から学びたい」の割合が高い傾向となっています。

上段:度数 下段:%	独学（教科書やテレビ等）	独学（インターネットやアプリ等）	無料の日本語教室	有料の日本語教室	日本語学校	通信教育	家族から学びたい
全体(n=607)	198 32.6	279 46.0	231 38.1	42 6.9	119 19.6	68 11.2	43 7.1
6か月未満(n=54)	17 31.5	27 50.0	27 50.0	4 7.4	11 20.4	7 13.0	1 1.9
6か月以上～12か月未満(n=87)	30 34.5	46 52.9	39 44.8	5 5.7	14 16.1	11 12.6	0 0.0
1年以上～3年未満(n=204)	57 27.9	105 51.5	83 40.7	20 9.8	57 27.9	29 14.2	6 2.9
3年以上～5年未満(n=74)	23 31.1	41 55.4	28 37.8	4 5.4	12 16.2	10 13.5	2 2.7
5年以上～10年未満(n=81)	29 35.8	39 48.1	24 29.6	6 7.4	14 17.3	10 12.3	10 12.3
10年以上～15年未満(n=24)	11 45.8	6 25.0	4 16.7	0 0.0	4 16.7	0 0.0	6 25.0
15年以上(n=82)	31 37.8	14 17.1	26 31.7	3 3.7	7 8.5	1 1.2	18 22.0
無回答(n=1)	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

上段:度数 下段:%	職場で学びたい	友人（日本人）から学びたい	友人（日本人以外）から学びたい	周りの会話を聞いて覚えたい	その他	無回答
全体(n=607)	171 28.2	202 33.3	54 8.9	198 32.6	15 2.5	16 2.6
6か月未満(n=54)	13 24.1	23 42.6	3 5.6	18 33.3	0 0.0	0 0.0
6か月以上～12か月未満(n=87)	22 25.3	28 32.2	11 12.6	28 32.2	0 0.0	2 2.3
1年以上～3年未満(n=204)	58 28.4	65 31.9	22 10.8	49 24.0	2 1.0	4 2.0
3年以上～5年未満(n=74)	19 25.7	23 31.1	3 4.1	23 31.1	1 1.4	0 0.0
5年以上～10年未満(n=81)	31 38.3	35 43.2	13 16.0	42 51.9	3 3.7	1 1.2
10年以上～15年未満(n=24)	5 20.8	5 20.8	0 0.0	11 45.8	0 0.0	0 0.0
15年以上(n=82)	23 28.0	23 28.0	2 2.4	27 32.9	9 11.0	9 11.0
無回答(n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■クロス集計（問15「日本語を学びたい方法」 × 問16「働いているか」）

- 「仕事をしている」は、「独学（インターネットやアプリ）」のほか「職場で学びたい」の割合も高くなっています。
- 「仕事をしていない」は、「独学（インターネットやアプリ）」のほか「通信教育」の割合も高くなっています。

上段:度数 下段:%	独学（教科書やテレビ等）	独学（インターネットやアプリ等）	無料の日本語教室	有料の日本語教室	日本語学校	通信教育	家族から学びたい
全体(n=607)	198 32.6	279 46.0	231 38.1	42 6.9	119 19.6	68 11.2	43 7.1
仕事をしている(n=536)	173 32.3	247 46.1	202 37.7	37 6.9	109 20.3	56 10.4	37 6.9
仕事をしていない(n=67)	24 35.8	30 44.8	28 41.8	5 7.5	10 14.9	12 17.9	6 9.0
無回答(n=4)	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

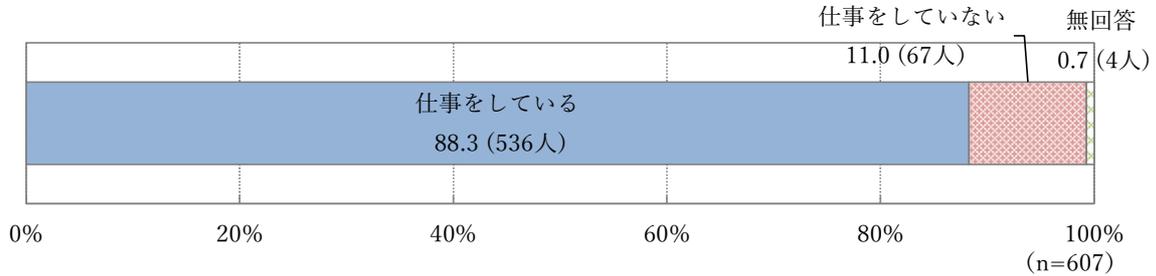
上段:度数 下段:%	職場で学びたい	友人（日本人）から学びたい	友人（日本人以外）から学びたい	周りの会話を聞いて覚えたい	その他	無回答
全体(n=607)	171 28.2	202 33.3	54 8.9	198 32.6	15 2.5	16 2.6
仕事をしている(n=536)	158 29.5	178 33.2	48 9.0	176 32.8	12 2.2	12 2.2
仕事をしていない(n=67)	12 17.9	24 35.8	6 9.0	21 31.3	3 4.5	3 4.5
無回答(n=4)	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0

(3) 暮らしや意識に関すること（仕事、困り事や不安、情報収集手段、相談先 等）

① 働いているか

問 16 あなたは今、仕事をしていますか。（技能実習やアルバイトを含む）（○は1つ）

- 「仕事をしている」が88.3%、「仕事をしていない」が11.0%となっています。



クロス集計（問16「働いているか」 × 問2「年代」）

- 年代が高いほうが、「仕事をしていない」の割合が高い傾向となっています。

上段:度数 下段:%	仕事をしている	仕事をしていない	無回答
全体(n=607)	536 88.3	67 11.0	4 0.7
19歳以下(n=8)	8 100.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	302 88.8	35 10.3	3 0.9
30代(n=135)	124 91.9	10 7.4	1 0.7
40代(n=63)	53 84.1	10 15.9	0 0.0
50代(n=35)	32 91.4	3 8.6	0 0.0
60代(n=15)	10 66.7	5 33.3	0 0.0
70代以上(n=7)	4 57.1	3 42.9	0 0.0
答えない(n=4)	3 75.0	1 25.0	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計 (問 16「働いているか」 × 問 3「国籍・地域」)

- 「中国」, 「韓国」は, 「仕事をしていない」の割合が比較的に高い傾向となっています。

上段:度数 下段:%	仕事をしている	仕事をしていない	無回答
全体(n=607)	536 88.3	67 11.0	4 0.7
ベトナム(n=134)	124 92.5	8 6.0	2 1.5
インドネシア(n=162)	152 93.8	9 5.6	1 0.6
フィリピン(n=81)	72 88.9	8 9.9	1 1.2
中国(n=67)	51 76.1	16 23.9	0 0.0
ミャンマー(n=43)	41 95.3	2 4.7	0 0.0
ネパール(n=21)	19 90.5	2 9.5	0 0.0
韓国(n=18)	14 77.8	4 22.2	0 0.0
その他(n=81)	63 77.8	18 22.2	0 0.0

■ クロス集計 (問16「働いているか」 × 問5「在留資格」)

- 「特別永住者」, 「留学」, 「家族滞在」, 「日本人の配偶者等」は, 「仕事をしていない」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	仕事をしている	仕事をしていない	無回答
全体(n=607)	536 88.3	67 11.0	4 0.7
特別永住者(n=5)	3 60.0	2 40.0	0 0.0
永住者(n=75)	69 92.0	6 8.0	0 0.0
技能実習(n=227)	216 95.2	9 4.0	2 0.9
留学(n=40)	24 60.0	16 40.0	0 0.0
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	46 93.9	3 6.1	0 0.0
定住者(n=11)	10 90.9	1 9.1	0 0.0
家族滞在(n=8)	5 62.5	3 37.5	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	37 67.3	18 32.7	0 0.0
特定活動(n=9)	8 88.9	1 11.1	0 0.0
特定技能(n=101)	93 92.1	6 5.9	2 2.0
その他(n=20)	19 95.0	1 5.0	0 0.0
無回答(n=7)	6 85.7	1 14.3	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計 (問 16「働いているか」 × 問 6「居住歴」)

- いずれの居住歴においても、「仕事をしている」の割合が85%以上となっています。

上段:度数 下段:%	仕事をしている	仕事をしていない	無回答
全体(n=607)	536 88.3	67 11.0	4 0.7
6か月未満(n=54)	47 87.0	7 13.0	0 0.0
6か月以上～12か月未満 (n=87)	74 85.1	12 13.8	1 1.1
1年以上～3年未満(n=204)	180 88.2	22 10.8	2 1.0
3年以上～5年未満(n=74)	67 90.5	7 9.5	0 0.0
5年以上～10年未満(n=81)	75 92.6	5 6.2	1 1.2
10年以上～15年未満(n=24)	21 87.5	3 12.5	0 0.0
15年以上(n=82)	71 86.6	11 13.4	0 0.0
無回答(n=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0

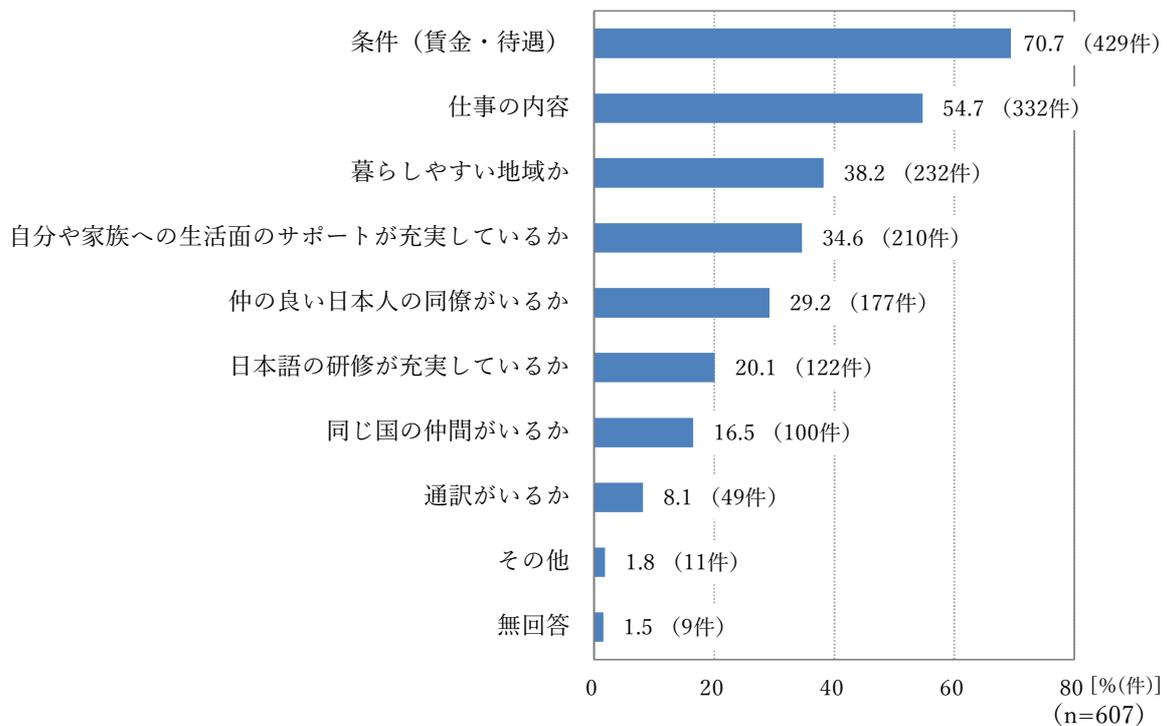
(3) 暮らしや意識に関すること（仕事、困り事や不安、情報収集手段、相談先等）

② 仕事で重要なこと

問 17 仕事について、あなたが重要だと考えていることを選択してください。

（当てはまるものすべてに○）

- 「条件（賃金・待遇）」が70.7%と最も高く、次いで「仕事の内容」が54.7%、「暮らしやすい地域か」が38.2%の順となっています。



「その他」の主な意見例

信頼

適切な休み

新しいアイデアに対するオープンな姿勢

満足感

ワークライフバランス

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問17「仕事で重要なこと」 × 問2「年代」）

- いずれの世代においても、「条件（賃金・待遇）」の割合が最も高くなっています。
- 「19歳以下」は、「暮らしやすい地域か」の割合も高くなっています。
- 「20代」は、「同じ国の仲間がいるか」、「仲の良い日本人の同僚がいるか」、「自分や家族への生活面のサポートが充実しているか」、「暮らしやすい地域か」の割合が高くなっています。
- 「30代」は、全ての項目の割合が高くなっています。
- 「40代」と「60代」は、全ての項目の割合が低くなっています。
- 「50代」は、「仕事の内容」、「条件（賃金・待遇）」、「日本語の研修が充実しているか」、「通訳がいるか」、「自分や家族への生活面のサポートが充実しているか」の割合が高くなっています。
- 「70代以上」は、「仕事の内容」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	仕事の内容	条件（賃金・待遇）	同じ国の仲間がいるか	仲の良い日本人の同僚がいるか	日本語の研修が充実しているか	通訳がいるか	自分や家族への生活面のサポートが充実しているか	暮らしやすい地域か	その他	無回答
全体(n=607)	332 54.7	429 70.7	100 16.5	177 29.2	122 20.1	49 8.1	210 34.6	232 38.2	11 1.8	9 1.5
19歳以下(n=8)	4 50.0	7 87.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	6 75.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	179 52.6	238 70.0	68 20.0	107 31.5	68 20.0	26 7.6	111 32.6	136 40.0	2 0.6	3 0.9
30代(n=135)	82 60.7	102 75.6	26 19.3	43 31.9	36 26.7	14 10.4	55 40.7	63 46.7	1 0.7	1 0.7
40代(n=63)	32 50.8	38 60.3	5 7.9	13 20.6	7 11.1	4 6.3	20 31.7	12 19.0	3 4.8	3 4.8
50代(n=35)	22 62.9	26 74.3	0 0.0	9 25.7	9 25.7	4 11.4	18 51.4	9 25.7	1 2.9	0 0.0
60代(n=15)	7 46.7	10 66.7	1 6.7	4 26.7	1 6.7	1 6.7	4 26.7	4 26.7	2 13.3	2 13.3
70代以上(n=7)	4 57.1	4 57.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0
答えない(n=4)	2 50.0	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問17「仕事で重要なこと」 × 問3「国籍・地域」)

- 「ベトナム」は、「仕事の内容」,「条件(賃金・待遇)」,「自分や家族への生活面のサポートが充実しているか」,「暮らしやすい地域か」の割合が高くなっています。
- 「インドネシア」は、「条件(賃金・待遇)」,「同じ国の仲間がいるか」,「自分や家族への生活面のサポートが充実しているか」,「暮らしやすい地域か」の割合が高くなっています。また、他の国と比較して「通訳がいるか」の割合が最も高くなっています。
- 「フィリピン」は、「仕事の内容」,「条件(賃金・待遇)」,「日本語の研修が充実しているか」,「自分や家族への生活面のサポートが充実しているか」の割合が高くなっています。
- 「中国」は、「仕事の内容」の割合も高くなっています。
- 「ミャンマー」は、「仲の良い日本人の同僚がいるか」の割合が最も高くなっています。
- 「ネパール」は、「同じ国の仲間がいるか」,「仲の良い日本人の同僚がいるか」,「自分や家族への生活面のサポートが充実しているか」の割合が高くなっています。
- 「韓国」は、「仕事の内容」,「条件(賃金・待遇)」の割合が高くなっています。

	仕事の内容	条件(賃金・待遇)	同じ国の仲間がいるか	仲の良い日本人の同僚がいるか	日本語の研修が充実しているか	通訳がいるか	自分や家族への生活面のサポートが充実しているか	暮らしやすい地域か	その他	無回答
全体(n=607)	332 54.7	429 70.7	100 16.5	177 29.2	122 20.1	49 8.1	210 34.6	232 38.2	11 1.8	9 1.5
ベトナム(n=134)	86 64.2	110 82.1	18 13.4	28 20.9	28 20.9	12 9.0	34 25.4	54 40.3	1 0.7	2 1.5
インドネシア(n=162)	71 43.8	114 70.4	44 27.2	36 22.2	31 19.1	18 11.1	63 38.9	91 56.2	0 0.0	1 0.6
フィリピン(n=81)	45 55.6	59 72.8	18 22.2	33 40.7	28 34.6	9 11.1	42 51.9	25 30.9	0 0.0	1 1.2
中国(n=67)	42 62.7	47 70.1	6 9.0	6 9.0	7 10.4	4 6.0	18 26.9	14 20.9	1 1.5	3 4.5
ミャンマー(n=43)	17 39.5	18 41.9	3 7.0	28 65.1	2 4.7	0 0.0	7 16.3	4 9.3	0 0.0	0 0.0
ネパール(n=21)	5 23.8	10 47.6	5 23.8	10 47.6	5 23.8	2 9.5	8 38.1	2 9.5	0 0.0	0 0.0
韓国(n=18)	12 66.7	16 88.9	0 0.0	2 11.1	2 11.1	1 5.6	2 11.1	6 33.3	2 11.1	0 0.0
その他(n=81)	54 66.7	55 67.9	6 7.4	34 42.0	19 23.5	3 3.7	36 44.4	36 44.4	7 8.6	2 2.5

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問17「仕事で重要なこと」 × 問5「在留資格」）

- 「技能実習」、「技術・人文知識・国際業務」、「定住者」、「特定活動」、「特定技能」は、「同じ国の仲間がいるか」の割合が高くなっています。
- 「技能実習」、「技術・人文知識・国際業務」、「特定技能」は、「暮らしやすい地域か」の割合が高くなっています。

	上段:度数 下段:%	仕事の内容	条件（賃金・待遇）	同じ国の仲間がいるか	仲の良い日本人の同僚がいるか	日本語の研修が充実しているか	通訳がいるか	自分や家族への生活面のサポートが充実しているか	暮らしやすい地域か	その他	無回答
全体(n=607)	332 54.7	429 70.7	100 16.5	177 29.2	122 20.1	49 8.1	210 34.6	232 38.2	11 1.8	9 1.5	
特別永住者(n=5)	3 60.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	
永住者(n=75)	47 62.7	50 66.7	3 4.0	15 20.0	13 17.3	2 2.7	29 38.7	15 20.0	4 5.3	3 4.0	
技能実習(n=227)	106 46.7	161 70.9	49 21.6	57 25.1	42 18.5	21 9.3	79 34.8	92 40.5	0 0.0	3 1.3	
留学(n=40)	25 62.5	29 72.5	6 15.0	15 37.5	10 25.0	1 2.5	13 32.5	9 22.5	1 2.5	0 0.0	
技術・人文知識・国際業務(n=49)	31 63.3	39 79.6	10 20.4	15 30.6	15 30.6	7 14.3	24 49.0	32 65.3	0 0.0	0 0.0	
定住者(n=11)	6 54.5	8 72.7	3 27.3	6 54.5	3 27.3	2 18.2	5 45.5	4 36.4	2 18.2	0 0.0	
家族滞在(n=8)	5 62.5	4 50.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
日本人の配偶者等(n=55)	33 60.0	38 69.1	3 5.5	16 29.1	7 12.7	5 9.1	20 36.4	17 30.9	1 1.8	3 5.5	
特定活動(n=9)	3 33.3	5 55.6	2 22.2	3 33.3	1 11.1	0 0.0	4 44.4	3 33.3	0 0.0	0 0.0	
特定技能(n=101)	57 56.4	71 70.3	19 18.8	35 34.7	23 22.8	7 6.9	25 24.8	45 44.6	1 1.0	0 0.0	
その他(n=20)	15 75.0	13 65.0	3 15.0	11 55.0	5 25.0	2 10.0	8 40.0	12 60.0	1 5.0	0 0.0	
無回答(n=7)	1 14.3	6 85.7	1 14.3	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6	0 0.0	0 0.0	

■クロス集計（問17「仕事で重要なこと」 × 問6「居住歴」）

- 「6か月未満」、「6か月以上～12か月未満」、「1年以上～3年未満」、「5年以上～10年未満」は、「暮らしやすい地域か」の割合が高くなっています。

	上段:度数 下段:%	仕事の内容	条件（賃金・待遇）	同じ国の仲間がいるか	仲の良い日本人の同僚がいるか	日本語の研修が充実しているか	通訳がいるか	自分や家族への生活面のサポートが充実しているか	暮らしやすい地域か	その他	無回答
全体(n=607)	332 54.7	429 70.7	100 16.5	177 29.2	122 20.1	49 8.1	210 34.6	232 38.2	11 1.8	9 1.5	
6か月未満(n=54)	33 61.1	39 72.2	7 13.0	24 44.4	6 11.1	5 9.3	18 33.3	24 44.4	2 3.7	0 0.0	
6か月以上～12か月未満(n=87)	45 51.7	63 72.4	18 20.7	30 34.5	18 20.7	9 10.3	29 33.3	36 41.4	0 0.0	1 1.1	
1年以上～3年未満(n=204)	95 46.6	140 68.6	43 21.1	53 26.0	48 23.5	16 7.8	70 34.3	85 41.7	0 0.0	4 2.0	
3年以上～5年未満(n=74)	42 56.8	52 70.3	15 20.3	25 33.8	13 17.6	7 9.5	26 35.1	25 33.8	1 1.4	0 0.0	
5年以上～10年未満(n=81)	51 63.0	63 77.8	10 12.3	22 27.2	22 27.2	8 9.9	33 40.7	40 49.4	2 2.5	1 1.2	
10年以上～15年未満(n=24)	16 66.7	16 66.7	4 16.7	9 37.5	3 12.5	1 4.2	9 37.5	4 16.7	1 4.2	1 4.2	
15年以上(n=82)	50 61.0	55 67.1	2 2.4	13 15.9	12 14.6	3 3.7	25 30.5	18 22.0	5 6.1	2 2.4	
無回答(n=1)	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

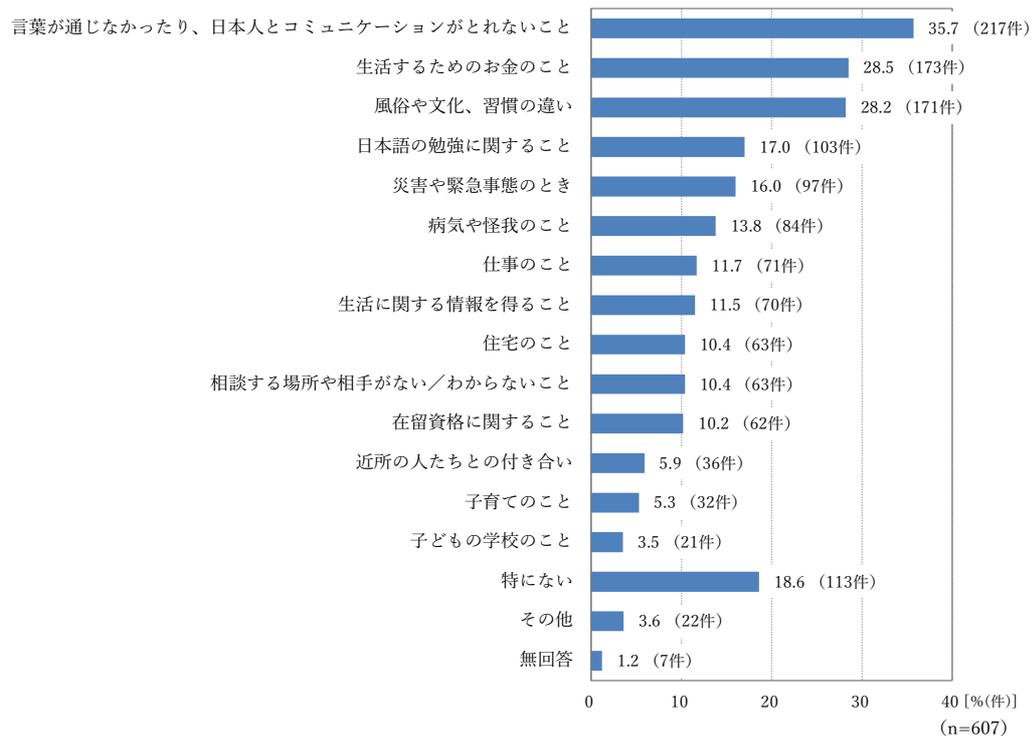
(3) 暮らしや意識に関すること (仕事, 困り事や不安, 情報収集手段, 相談先 等)

③ 普段の生活での困りごとや不安

問 18 普段の生活で困っていることや、不安に思っていることを選択してください。

(当てはまるものすべてに○)

- 「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」が 35.7%と最も高く、次いで「生活するためのお金のこと」(28.5%), 「風俗や文化、習慣の違い」(28.2%)の順となっています。



その他の事例
車がないと行けないところが多い
労働条件
電気、ガス、水道料金
子ども同士が交流する機会がない

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問18「普段の生活での困りごとや不安」 × 問2「年代」）

- 「19歳以下」は、「風俗や文化、習慣の違い」の割合が最も高くなっています。
- 「20代」、「30代」、「40代」は、「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」の割合が最も高くなっています。
- 「50代」は、「生活するためのお金のこと」の割合が最も高くなっています。
- 「60代」は、「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」、「相談する場所や相手がない/わからないこと」の割合が最も高くなっています。
- 「70代以上」は、「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」、「住宅のこと」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと	風俗や文化、習慣の違い	住宅のこと	病気や怪我のこと	仕事のこと	子育てのこと	子どもの学校のこと	災害や緊急事態のとき	生活に関する情報を得ること
全体(n=607)	217 35.7	171 28.2	63 10.4	84 13.8	71 11.7	32 5.3	21 3.5	97 16.0	70 11.5
19歳以下(n=8)	2 25.0	4 50.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5
20代(n=340)	132 38.8	106 31.2	45 13.2	43 12.6	36 10.6	5 1.5	3 0.9	54 15.9	36 10.6
30代(n=135)	47 34.8	35 25.9	11 8.1	27 20.0	15 11.1	14 10.4	11 8.1	25 18.5	18 13.3
40代(n=63)	20 31.7	12 19.0	3 4.8	7 11.1	9 14.3	9 14.3	5 7.9	6 9.5	5 7.9
50代(n=35)	8 22.9	8 22.9	2 5.7	3 8.6	8 22.9	3 8.6	1 2.9	8 22.9	5 14.3
60代(n=15)	6 40.0	5 33.3	0 0.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 13.3	3 20.0
70代以上(n=7)	2 28.6	1 14.3	2 28.6	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3
答えない(n=4)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0

上段:度数 下段:%	相談する場所や相手がない/わからないこと	近所の人たちとの付き合い	生活するためのお金のこと	日本語の勉強に関すること	在留資格に関すること	特にない	その他	無回答
全体(n=607)	63 10.4	36 5.9	173 28.5	103 17.0	62 10.2	113 18.6	22 3.6	7 1.2
19歳以下(n=8)	1 12.5	0 0.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	36 10.6	24 7.1	104 30.6	62 18.2	33 9.7	56 16.5	12 3.5	2 0.6
30代(n=135)	9 6.7	6 4.4	40 29.6	24 17.8	19 14.1	26 19.3	5 3.7	0 0.0
40代(n=63)	2 3.2	1 1.6	12 19.0	4 6.3	5 7.9	15 23.8	2 3.2	1 1.6
50代(n=35)	9 25.7	2 5.7	10 28.6	6 17.1	4 11.4	9 25.7	3 8.6	1 2.9
60代(n=15)	6 40.0	2 13.3	3 20.0	3 20.0	1 6.7	4 26.7	0 0.0	2 13.3
70代以上(n=7)	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	1 14.3
答えない(n=4)	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問 18「普段の生活での困りごとや不安」 × 問 3「国籍・地域」)

- 「ベトナム」は「風俗や文化, 習慣の違い」の割合が高くなっています。
- 「インドネシア」は「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」、「風俗や文化, 習慣の違い」、「災害や緊急事態のとき」、「生活するためのお金のこと」の割合が高くなっています。
- 「フィリピン」は「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」の割合が高くなっています。
- 「ミャンマー」は他の国と比較して「仕事のこと」の割合が高くなっています。
- 「ネパール」は「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」、「住宅のこと」の割合が高くなっています。また他の国と比較して「子育てのこと」、「子どもの学校のこと」の割合が高くなっています。
- 「韓国」は「災害や緊急事態のとき」、「生活に関する情報を得ること」、「相談する場所や相手がない/わからないこと」、「近所の人たちとの付き合い」の割合が高くなっています。

	言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと	風俗や文化, 習慣の違い	住宅のこと	病気や怪我のこと	仕事のこと	子育てのこと	子どもの学校のこと	災害や緊急事態のとき	生活に関する情報を得ること
全体(n=607)	217 35.7	171 28.2	63 10.4	84 13.8	71 11.7	32 5.3	21 3.5	97 16.0	70 11.5
ベトナム(n=134)	31 23.1	43 32.1	17 12.7	13 9.7	14 10.4	7 5.2	5 3.7	17 12.7	14 10.4
インドネシア(n=162)	78 48.1	53 32.7	24 14.8	30 18.5	13 8.0	4 2.5	2 1.2	37 22.8	20 12.3
フィリピン(n=81)	34 42.0	24 29.6	4 4.9	13 16.0	8 9.9	6 7.4	1 1.2	4 4.9	7 8.6
中国(n=67)	15 22.4	13 19.4	3 4.5	9 13.4	6 9.0	7 10.4	5 7.5	11 16.4	5 7.5
ミャンマー(n=43)	14 32.6	14 32.6	0 0.0	4 9.3	8 18.6	1 2.3	0 0.0	7 16.3	4 9.3
ネパール(n=21)	12 57.1	3 14.3	4 19.0	1 4.8	2 9.5	3 14.3	2 9.5	1 4.8	0 0.0
韓国(n=18)	3 16.7	3 16.7	1 5.6	3 16.7	1 5.6	1 5.6	1 5.6	6 33.3	5 27.8
その他(n=81)	30 37.0	18 22.2	10 12.3	11 13.6	19 23.5	3 3.7	5 6.2	14 17.3	15 18.5

	相談する場所や相手がない/わからないこと	近所の人たちとの付き合い	生活するためのお金のこと	日本語の勉強に関すること	在留資格に関すること	特にない	その他	無回答
全体(n=607)	63 10.4	36 5.9	173 28.5	103 17.0	62 10.2	113 18.6	22 3.6	7 1.2
ベトナム(n=134)	2 1.5	8 6.0	39 29.1	31 23.1	17 12.7	33 24.6	4 3.0	2 1.5
インドネシア(n=162)	20 12.3	11 6.8	57 35.2	29 17.9	9 5.6	16 9.9	1 0.6	0 0.0
フィリピン(n=81)	12 14.8	2 2.5	24 29.6	13 16.0	8 9.9	15 18.5	0 0.0	0 0.0
中国(n=67)	5 7.5	2 3.0	15 22.4	7 10.4	10 14.9	21 31.3	4 6.0	1 1.5
ミャンマー(n=43)	3 7.0	3 7.0	11 25.6	4 9.3	3 7.0	6 14.0	4 9.3	0 0.0
ネパール(n=21)	2 9.5	2 9.5	7 33.3	3 14.3	1 4.8	4 19.0	1 4.8	0 0.0
韓国(n=18)	6 33.3	4 22.2	2 11.1	2 11.1	2 11.1	2 11.1	2 11.1	0 0.0
その他(n=81)	13 16.0	4 4.9	18 22.2	14 17.3	12 14.8	16 19.8	6 7.4	4 4.9

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問18「普段の生活での困りごとや不安」 × 問5「在留資格」）

- 「技能実習」、「定住者」、「家族滞在」、「日本人の配偶者等」、「特定技能」は、「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」の割合が最も高くなっています。
- 「留学」は、「風俗や文化、習慣の違い」、「生活するためのお金のこと」の割合が最も高くなっています。
- 「技術・人文知識・国際業務」は、「災害や緊急事態のとき」の割合が最も高くなっています。
- 「特定活動」は、「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」、「風俗や文化、習慣の違い」、「在留資格に関すること」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと	風俗や文化、習慣の違い	住宅のこと	病気や怪我のこと	仕事のこと	子育てのこと	子どもの学校のこと	災害や緊急事態のとき	生活に関する情報を得ること
全体(n=607)	217 35.7	171 28.2	63 10.4	84 13.8	71 11.7	32 5.3	21 3.5	97 16.0	70 11.5
特別永住者(n=5)	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	17 22.7	16 21.3	3 4.0	8 10.7	9 12.0	8 10.7	6 8.0	7 9.3	9 12.0
技能実習(n=227)	100 44.1	71 31.3	23 10.1	32 14.1	20 8.8	0 0.0	0 0.0	28 12.3	17 7.5
留学(n=40)	13 32.5	15 37.5	4 10.0	6 15.0	3 7.5	1 2.5	0 0.0	7 17.5	7 17.5
技術・人文知識・国際業務(n=49)	13 26.5	12 24.5	8 16.3	11 22.4	5 10.2	9 18.4	6 12.2	18 36.7	8 16.3
定住者(n=11)	7 63.6	4 36.4	1 9.1	2 18.2	3 27.3	1 9.1	0 0.0	3 27.3	4 36.4
家族滞在(n=8)	5 62.5	2 25.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	17 30.9	9 16.4	5 9.1	7 12.7	14 25.5	8 14.5	6 10.9	5 9.1	5 9.1
特定活動(n=9)	2 22.2	2 22.2	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1
特定技能(n=101)	36 35.6	35 34.7	9 8.9	13 12.9	11 10.9	3 3.0	1 1.0	20 19.8	16 15.8
その他(n=20)	3 15.0	3 15.0	5 25.0	3 15.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0	6 30.0	3 15.0
無回答(n=7)	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0

上段:度数 下段:%	相談する場所や相手がない／わからないこと	近所の人たちとの付き合い	生活するためのお金のこと	日本語の勉強に関すること	在留資格に関すること	特にない	その他	無回答
全体(n=607)	63 10.4	36 5.9	173 28.5	103 17.0	62 10.2	113 18.6	22 3.6	7 1.2
特別永住者(n=5)	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
永住者(n=75)	11 14.7	3 4.0	15 20.0	8 10.7	3 4.0	24 32.0	2 2.7	3 4.0
技能実習(n=227)	20 8.8	9 4.0	68 30.0	45 19.8	17 7.5	38 16.7	4 1.8	2 0.9
留学(n=40)	6 15.0	7 17.5	15 37.5	9 22.5	5 12.5	5 12.5	1 2.5	0 0.0
技術・人文知識・国際業務(n=49)	8 16.3	3 6.1	15 30.6	9 18.4	8 16.3	4 8.2	4 8.2	0 0.0
定住者(n=11)	4 36.4	1 9.1	1 9.1	3 27.3	2 18.2	1 9.1	1 9.1	0 0.0
家族滞在(n=8)	0 0.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	1 1.8	1 1.8	15 27.3	6 10.9	4 7.3	14 25.5	4 7.3	2 3.6
特定活動(n=9)	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	2 22.2	1 11.1	1 11.1	0 0.0
特定技能(n=101)	8 7.9	7 6.9	34 33.7	17 16.8	12 11.9	21 20.8	2 2.0	0 0.0
その他(n=20)	3 15.0	2 10.0	5 25.0	3 15.0	5 25.0	3 15.0	2 10.0	0 0.0
無回答(n=7)	0 0.0	1 14.3	2 28.6	1 14.3	1 14.3	2 28.6	0 0.0	0 0.0

クロス集計（問18「普段の生活での困りごとや不安」 × 問6「居住歴」）

- 居住歴が短いほうが「言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと」の割合が高い傾向となっています。

上段:度数 下段:%	言葉が通じなかったり、日本人とコミュニケーションがとれないこと	風俗や文化、習慣の違い	住宅のこと	病気や怪我のこと	仕事のこと	子育てのこと	子どもの学校のこと	災害や緊急事態のとき	生活に関する情報を得ること
全体(n=607)	217 35.7	171 28.2	63 10.4	84 13.8	71 11.7	32 5.3	21 3.5	97 16.0	70 11.5
6か月未満(n=54)	26 48.1	17 31.5	5 9.3	11 20.4	2 3.7	0 0.0	0 0.0	9 16.7	8 14.8
6か月以上～12か月未満(n=87)	44 50.6	28 32.2	3 3.4	12 13.8	8 9.2	3 3.4	2 2.3	11 12.6	10 11.5
1年以上～3年未満(n=204)	81 39.7	60 29.4	26 12.7	30 14.7	24 11.8	3 1.5	2 1.0	40 19.6	18 8.8
3年以上～5年未満(n=74)	23 31.1	24 32.4	12 16.2	8 10.8	9 12.2	3 4.1	2 2.7	11 14.9	8 10.8
5年以上～10年未満(n=81)	22 27.2	20 24.7	11 13.6	11 13.6	15 18.5	9 11.1	8 9.9	15 18.5	15 18.5
10年以上～15年未満(n=24)	7 29.2	5 20.8	2 8.3	4 16.7	2 8.3	5 20.8	4 16.7	3 12.5	5 20.8
15年以上(n=82)	13 15.9	17 20.7	4 4.9	8 9.8	11 13.4	9 11.0	3 3.7	8 9.8	6 7.3
無回答(n=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

上段:度数 下段:%	相談する場所や相手がない／わからないこと	近所の人たちとの付き合い	生活するためのお金のこと	日本語の勉強に関すること	在留資格に関すること	特にない	その他	無回答
全体(n=607)	63 10.4	36 5.9	173 28.5	103 17.0	62 10.2	113 18.6	22 3.6	7 1.2
6か月未満(n=54)	6 11.1	5 9.3	14 25.9	10 18.5	3 5.6	10 18.5	2 3.7	0 0.0
6か月以上～12か月未満(n=87)	9 10.3	3 3.4	25 28.7	17 19.5	5 5.7	11 12.6	4 4.6	0 0.0
1年以上～3年未満(n=204)	20 9.8	14 6.9	71 34.8	39 19.1	15 7.4	28 13.7	2 1.0	3 1.5
3年以上～5年未満(n=74)	4 5.4	3 4.1	24 32.4	14 18.9	13 17.6	15 20.3	3 4.1	0 0.0
5年以上～10年未満(n=81)	10 12.3	6 7.4	18 22.2	12 14.8	18 22.2	16 19.8	4 4.9	0 0.0
10年以上～15年未満(n=24)	2 8.3	2 8.3	6 25.0	3 12.5	2 8.3	5 20.8	2 8.3	0 0.0
15年以上(n=82)	12 14.6	3 3.7	15 18.3	7 8.5	5 6.1	28 34.1	5 6.1	4 4.9
無回答(n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

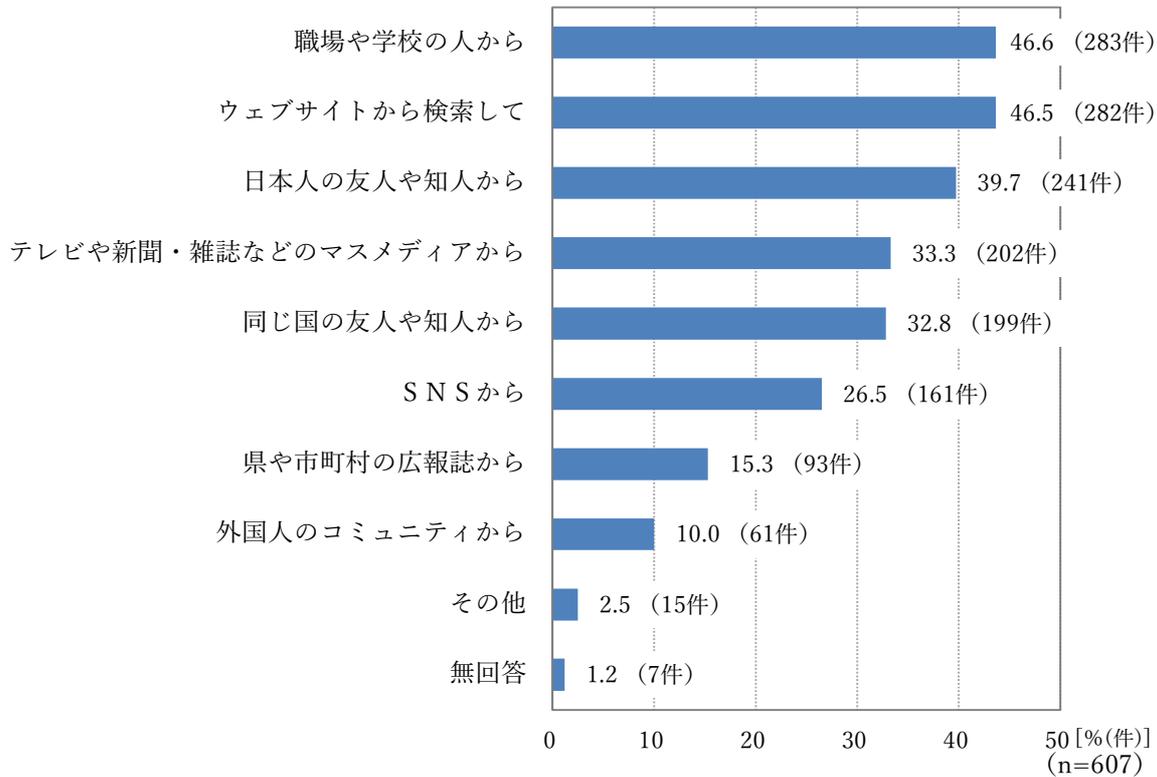
1 外国人県民アンケート調査結果

(3) 暮らしや意識に関すること（仕事，困り事や不安，情報収集手段，相談先 等）

④ 生活に必要な情報の取得方法

問 19 生活に必要な情報をどうやって得ていますか。（当てはまるものすべてに○）

- 「職場や学校の人から」が46.6%と最も高く，次いで「ウェブサイトから検索して」（46.5%），「日本人の友人や知人から」（39.7%）の順となっています。



その他の事例
アプリ
公式LINEアカウント
家族
かごしま県民交流センター
夫とその親族

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計（問19「生活に必要な情報の取得方法」 × 問2「年代」）

- 30代以下の年代が若いほうが「職場や学校の人から」の割合が高い傾向となっています。
- 40代以上の年代が高くなると「日本人の友人や知人から」の割合が高い傾向となっています。

上段:度数 下段:%	職場や学校の 人から	同じ国の友人 や知人から	日本人の友人 や知人から	外国人の コミュニティ から	テレビや 新聞・雑誌な どのマスメ ディアから	ウェブサイト から検索して	SNSから	県や市町村の 広報誌から	その他	無回答
全体(n=607)	283 46.6	199 32.8	241 39.7	61 10.0	202 33.3	282 46.5	161 26.5	93 15.3	15 2.5	7 1.2
19歳以下(n=8)	5 62.5	1 12.5	1 12.5	4 50.0	4 50.0	4 50.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	177 52.1	127 37.4	123 36.2	34 10.0	102 30.0	147 43.2	107 31.5	41 12.1	3 0.9	3 0.9
30代(n=135)	63 46.7	45 33.3	57 42.2	17 12.6	36 26.7	61 45.2	39 28.9	23 17.0	2 1.5	2 1.5
40代(n=63)	19 30.2	19 30.2	33 52.4	5 7.9	25 39.7	38 60.3	7 11.1	16 25.4	3 4.8	0 0.0
50代(n=35)	15 42.9	4 11.4	15 42.9	0 0.0	25 71.4	17 48.6	6 17.1	11 31.4	3 8.6	1 2.9
60代(n=15)	1 6.7	1 6.7	7 46.7	1 6.7	6 40.0	9 60.0	1 6.7	1 6.7	3 20.0	0 0.0
70代以上(n=7)	1 14.3	1 14.3	4 57.1	0 0.0	3 42.9	2 28.6	0 0.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3
答えない(n=4)	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計（問19「生活に必要な情報の取得方法」 × 問3「国籍・地域」）

- 「ベトナム」、「中国」、「ミャンマー」、「ネパール」、「韓国」は、「ウェブサイトから検索して」の割合が最も高くなっています。
- 「インドネシア」、「フィリピン」は、「職場や学校の人から」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	職場や学校の 人から	同じ国の友人 や知人から	日本人の友人 や知人から	外国人の コミュニティ から	テレビや 新聞・雑誌な どのマスメ ディアから	ウェブサイト から検索して	SNSから	県や市町村の 広報誌から	その他	無回答
全体(n=607)	283 46.6	199 32.8	241 39.7	61 10.0	202 33.3	282 46.5	161 26.5	93 15.3	15 2.5	7 1.2
ベトナム(n=134)	50 37.3	33 24.6	44 32.8	18 13.4	42 31.3	65 48.5	45 33.6	16 11.9	0 0.0	4 3.0
インドネシア(n=162)	89 54.9	80 49.4	76 46.9	10 6.2	62 38.3	46 28.4	62 38.3	22 13.6	1 0.6	1 0.6
フィリピン(n=81)	40 49.4	37 45.7	39 48.1	6 7.4	27 33.3	29 35.8	31 38.3	15 18.5	1 1.2	0 0.0
中国(n=67)	39 58.2	22 32.8	18 26.9	7 10.4	30 44.8	40 59.7	4 6.0	12 17.9	1 1.5	2 3.0
ミャンマー(n=43)	20 46.5	5 11.6	8 18.6	7 16.3	7 4.7	25 58.1	4 9.3	3 7.0	0 0.0	0 0.0
ネパール(n=21)	7 33.3	5 23.8	5 23.8	2 9.5	2 9.5	11 52.4	5 23.8	3 14.3	1 4.8	0 0.0
韓国(n=18)	3 16.7	1 5.6	11 61.1	0 0.0	9 50.0	14 77.8	1 5.6	4 22.2	0 0.0	0 0.0
その他(n=81)	35 43.2	16 19.8	40 49.4	11 13.6	28 34.6	52 64.2	9 11.1	18 22.2	11 13.6	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計（問 19「生活に必要な情報の取得方法」 × 問 5「在留資格」）

- 「技能実習」, 「留学」, 「定住者」, 「特定技能」は, 「職場や学校の人から」の割合が最も高くなっています。
- 「永住者」, 「家族滞在」は, 「テレビや新聞から」の割合が最も高くなっています。
- 「技術・人文知識・国際業務」, 「日本人の配偶者等」, 「特定活動」は, 「ウェブサイトから検索して」の割合が最も高くなっています。

	職場や学校の人から	同じ国の友人や知人から	日本人の友人や知人から	外国人のコミュニティから	テレビや新聞・雑誌などのマスメディアから	ウェブサイトから検索して	SNSから	県や市町村の広報誌から	その他	無回答
全体(n=607)	283 46.6	199 32.8	241 39.7	61 10.0	202 33.3	282 46.5	161 26.5	93 15.3	15 2.5	7 1.2
特別永住者(n=5)	0 0.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	3 60.0	3 60.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	31 41.3	18 24.0	37 49.3	2 2.7	43 57.3	38 50.7	8 10.7	19 25.3	2 2.7	1 1.3
技能実習(n=227)	96 42.3	82 36.1	82 36.1	20 8.8	59 26.0	72 31.7	73 32.2	16 7.0	1 0.4	4 1.8
留学(n=40)	32 80.0	16 40.0	15 37.5	11 27.5	9 22.5	28 70.0	8 20.0	6 15.0	0 0.0	0 0.0
技術・人文知識・国際業務(n=49)	30 61.2	22 44.9	18 36.7	7 14.3	15 30.6	31 63.3	16 32.7	12 24.5	0 0.0	0 0.0
定住者(n=11)	7 63.6	3 27.3	1 9.1	3 27.3	3 27.3	5 45.5	3 27.3	1 9.1	2 18.2	0 0.0
家族滞在(n=8)	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	5 62.5	4 50.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	20 36.4	9 16.4	26 47.3	4 7.3	20 36.4	37 67.3	7 12.7	14 25.5	8 14.5	0 0.0
特定活動(n=9)	5 55.6	1 11.1	3 33.3	0 0.0	4 44.4	6 66.7	2 22.2	2 22.2	1 11.1	0 0.0
特定技能(n=101)	48 47.5	37 36.6	43 42.6	8 7.9	33 32.7	45 44.6	35 34.7	14 13.9	0 0.0	1 1.0
その他(n=20)	11 55.0	7 35.0	9 45.0	3 15.0	6 30.0	11 55.0	6 30.0	4 20.0	1 5.0	0 0.0
無回答(n=7)	2 28.6	2 28.6	3 42.9	2 28.6	2 28.6	2 28.6	2 28.6	0 0.0	0 0.0	1 14.3

■ クロス集計（問 19「生活に必要な情報の取得方法」 × 問 6「居住歴」）

- 「6か月未満」, 「6か月以上～12か月未満」, 「5年以上～10年未満」, 「10年以上～15年未満」は, 「ウェブサイトから検索して」の割合が最も高くなっています。
- 「1年以上～3年未満」, 「3年以上～5年未満」は, 「職場や学校の人から」の割合が最も高くなっています。
- 「15年以上」は, 「テレビや新聞から」の割合が最も高くなっています。

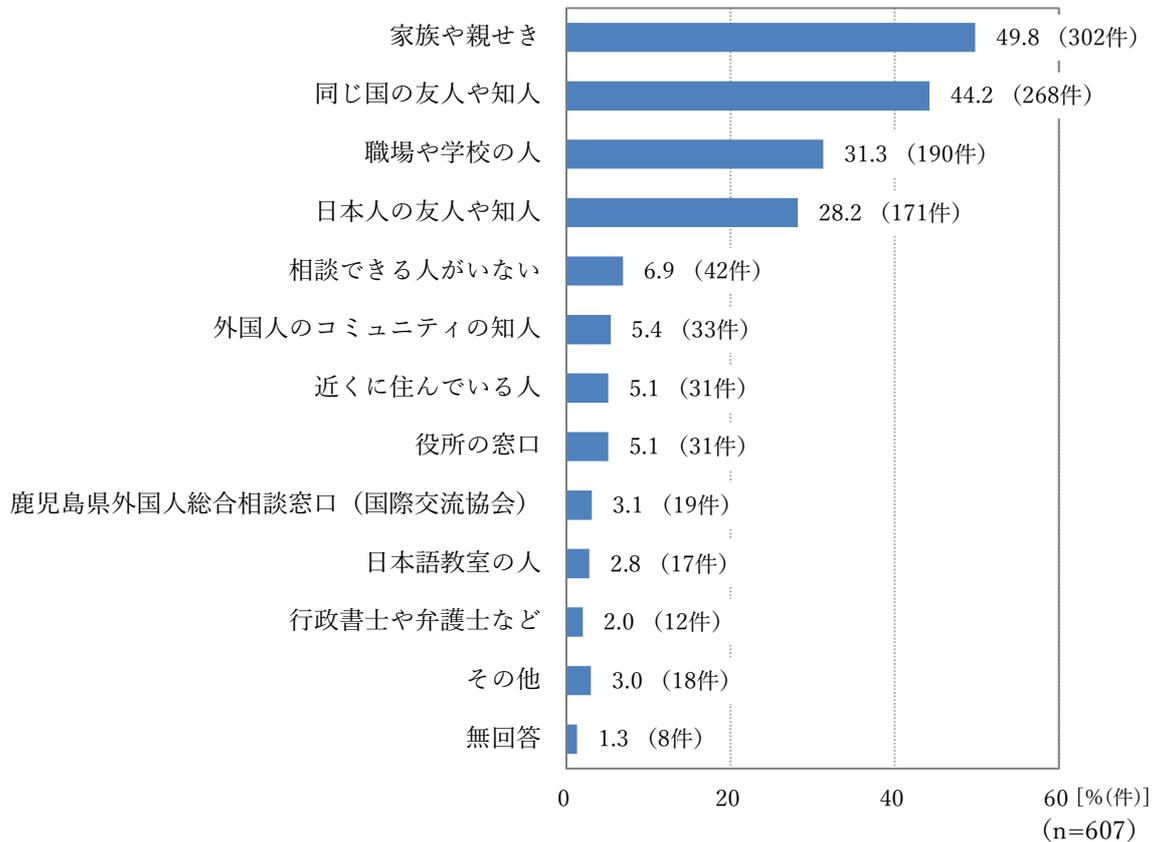
	職場や学校の人から	同じ国の友人や知人から	日本人の友人や知人から	外国人のコミュニティから	テレビや新聞・雑誌などのマスメディアから	ウェブサイトから検索して	SNSから	県や市町村の広報誌から	その他	無回答
全体(n=607)	283 46.6	199 32.8	241 39.7	61 10.0	202 33.3	282 46.5	161 26.5	93 15.3	15 2.5	7 1.2
6か月未満(n=54)	28 51.9	21 38.9	18 33.3	8 14.8	20 37.0	31 57.4	8 14.8	6 11.1	1 1.9	0 0.0
6か月以上～12か月未満(n=87)	41 47.1	34 39.1	31 35.6	11 12.6	16 18.4	43 49.4	24 27.6	6 6.9	0 0.0	1 1.1
1年以上～3年未満(n=204)	100 49.0	72 35.3	78 38.2	22 10.8	61 29.9	37 37.3	33 33.8	12 12.3	2 2.0	3 1.5
3年以上～5年未満(n=74)	33 44.6	25 33.8	28 37.8	4 5.4	17 23.0	32 43.2	23 31.1	11 14.9	1 1.4	2 2.7
5年以上～10年未満(n=81)	41 50.6	26 32.1	35 43.2	13 16.0	29 35.8	42 51.9	22 27.2	18 22.2	5 6.2	0 0.0
10年以上～15年未満(n=24)	10 41.7	7 29.2	8 33.3	1 4.2	9 37.5	15 62.5	6 25.0	6 25.0	1 4.2	0 0.0
15年以上(n=82)	29 35.4	13 15.9	42 51.2	2 2.4	50 61.0	42 51.2	8 9.8	21 25.6	3 3.7	1 1.2
無回答(n=1)	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(3) 暮らしや意識に関すること（仕事、困り事や不安、情報収集手段、相談先等）

⑤ 困ったときの相談先

問 20 あなたは生活の中で困ったときに誰に相談しますか。（当てはまるものすべてに○）

- 「家族や親せき」が49.8%と最も高く、次いで「同じ国の友人や知人」(44.2%)、「職場や学校の人」(31.3%)の順となっています。



「その他」の主な意見例

インターネット

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問20「困ったときの相談先」 × 問2「年代」）

- 「19歳以下」, 「20代」は, 「同じ国の友人や知人」の割合が最も高くなっています。
- 30代以上は, 「家族や親せき」の割合が最も高くなっています。
- 20代から50代までは, 「相談できる人がいない」の回答もあります。

上段:度数 下段:%	職場や 学校の人	同じ国の 友人や知人	日本人の 友人や知人	外国人のコ ミュニティの 知人	家族や親せき	近くに住んで いる人	日本語教室 の人
全体(n=607)	190 31.3	268 44.2	171 28.2	33 5.4	302 49.8	31 5.1	17 2.8
19歳以下(n=8)	4 50.0	8 100.0	1 12.5	0 0.0	3 37.5	3 37.5	0 0.0
20代(n=340)	117 34.4	176 51.8	79 23.2	18 5.3	145 42.6	11 3.2	12 3.5
30代(n=135)	43 31.9	56 41.5	43 31.9	7 5.2	74 54.8	7 5.2	5 3.7
40代(n=63)	12 19.0	15 23.8	23 36.5	5 7.9	40 63.5	7 11.1	0 0.0
50代(n=35)	10 28.6	9 25.7	16 45.7	0 0.0	25 71.4	1 2.9	0 0.0
60代(n=15)	1 6.7	2 13.3	6 40.0	3 20.0	9 60.0	1 6.7	0 0.0
70代以上(n=7)	1 14.3	1 14.3	3 42.9	0 0.0	3 42.9	1 14.3	0 0.0
答えない(n=4)	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0

上段:度数 下段:%	鹿児島県外国 人総合相談窓 口（国際交流 協会）	役所の窓口	行政書士や 弁護士など	相談できる人 がいない	その他	無回答
全体(n=607)	19 3.1	31 5.1	12 2.0	42 6.9	18 3.0	8 1.3
19歳以下(n=8)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	11 3.2	7 2.1	4 1.2	25 7.4	8 2.4	5 1.5
30代(n=135)	4 3.0	10 7.4	0 0.0	9 6.7	6 4.4	1 0.7
40代(n=63)	1 1.6	6 9.5	7 11.1	5 7.9	2 3.2	1 1.6
50代(n=35)	2 5.7	5 14.3	0 0.0	3 8.6	2 5.7	0 0.0
60代(n=15)	1 6.7	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
70代以上(n=7)	0 0.0	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3
答えない(n=4)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問20「困ったときの相談先」 × 問3「国籍・地域」)

- 「ベトナム」、「フィリピン」、「中国」、「ミャンマー」、「ネパール」は、「家族や親せき」の割合が最も高くなっています。
- 「インドネシア」は、「同じ国の友人や知人」の割合が最も高くなっています。
- 「韓国」は、「日本人の友人や知人」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	職場や 学校の人	同じ国の 友人や知人	日本人の 友人や知人	外国人のコ ミュニティの 知人	家族や親せき	近くに住んで いる人	日本語教室 の人
全体(n=607)	190 31.3	268 44.2	171 28.2	33 5.4	302 49.8	31 5.1	17 2.8
ベトナム(n=134)	46 34.3	54 40.3	29 21.6	4 3.0	62 46.3	10 7.5	3 2.2
インドネシア(n=162)	52 32.1	98 60.5	36 22.2	6 3.7	60 37.0	5 3.1	2 1.2
フィリピン(n=81)	21 25.9	35 43.2	26 32.1	4 4.9	50 61.7	0 0.0	5 6.2
中国(n=67)	30 44.8	33 49.3	21 31.3	3 4.5	40 59.7	3 4.5	1 1.5
ミャンマー(n=43)	9 20.9	12 27.9	7 16.3	2 4.7	20 46.5	1 2.3	4 9.3
ネパール(n=21)	5 23.8	8 38.1	5 23.8	2 9.5	9 42.9	1 4.8	0 0.0
韓国(n=18)	3 16.7	5 27.8	9 50.0	1 5.6	7 38.9	1 5.6	0 0.0
その他(n=81)	24 29.6	23 28.4	38 46.9	11 13.6	54 66.7	10 12.3	2 2.5

上段:度数 下段:%	鹿児島県外国 人総合相談窓 口(国際交流 協会)	役所の窓口	行政書士や 弁護士など	相談できる人 がいない	その他	無回答
全体(n=607)	19 3.1	31 5.1	12 2.0	42 6.9	18 3.0	8 1.3
ベトナム(n=134)	5 3.7	5 3.7	1 0.7	14 10.4	1 0.7	3 2.2
インドネシア(n=162)	2 1.2	1 0.6	2 1.2	10 6.2	4 2.5	2 1.2
フィリピン(n=81)	4 4.9	8 9.9	2 2.5	3 3.7	4 4.9	0 0.0
中国(n=67)	3 4.5	8 11.9	1 1.5	6 9.0	0 0.0	2 3.0
ミャンマー(n=43)	3 7.0	1 2.3	1 2.3	5 11.6	1 2.3	1 2.3
ネパール(n=21)	0 0.0	2 9.5	1 4.8	0 0.0	2 9.5	0 0.0
韓国(n=18)	0 0.0	2 11.1	2 11.1	2 11.1	1 5.6	0 0.0
その他(n=81)	2 2.5	4 4.9	2 2.5	2 2.5	5 6.2	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問20「困ったときの相談先」 × 問5「在留資格」）

- 「特別永住者」、「永住者」、「定住者」、「家族滞在」、「日本人の配偶者等」、「特定技能」は「家族や親せき」の割合が最も高くなっています。
- 「技能実習」、「留学」、「特定活動」は、「同じ国の友人や知人」の割合が最も高くなっています。
- 「技術・人文知識・国際業務」は、「職場や学校の人」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	職場や 学校の人	同じ国の 友人や知人	日本人の 友人や知人	外国人のコ ミュニティの 知人	家族や親せき	近くに住んで いる人	日本語教室 の人
全体(n=607)	190 31.3	268 44.2	171 28.2	33 5.4	302 49.8	31 5.1	17 2.8
特別永住者(n=5)	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0
永住者(n=75)	21 28.0	21 28.0	34 45.3	6 8.0	54 72.0	6 8.0	0 0.0
技能実習(n=227)	63 27.8	119 52.4	49 21.6	4 1.8	85 37.4	10 4.4	9 4.0
留学(n=40)	21 52.5	24 60.0	15 37.5	7 17.5	21 52.5	2 5.0	3 7.5
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	28 57.1	27 55.1	12 24.5	5 10.2	22 44.9	1 2.0	1 2.0
定住者(n=11)	3 27.3	4 36.4	3 27.3	1 9.1	7 63.6	1 9.1	0 0.0
家族滞在(n=8)	0 0.0	3 37.5	2 25.0	0 0.0	6 75.0	1 12.5	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	10 18.2	9 16.4	16 29.1	3 5.5	46 83.6	4 7.3	1 1.8
特定活動(n=9)	1 11.1	4 44.4	2 22.2	0 0.0	3 33.3	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	33 32.7	43 42.6	24 23.8	6 5.9	46 45.5	2 2.0	3 3.0
その他(n=20)	7 35.0	9 45.0	9 45.0	1 5.0	9 45.0	2 10.0	0 0.0
無回答(n=7)	2 28.6	5 71.4	3 42.9	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0

上段:度数 下段:%	鹿児島県外国 人総合相談窓 口（国際交流 協会）	役所の窓口	行政書士や 弁護士など	相談できる人 がいない	その他	無回答
全体(n=607)	19 3.1	31 5.1	12 2.0	42 6.9	18 3.0	8 1.3
特別永住者(n=5)	0 0.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	3 4.0	10 13.3	2 2.7	3 4.0	2 2.7	1 1.3
技能実習(n=227)	6 2.6	0 0.0	2 0.9	21 9.3	4 1.8	5 2.2
留学(n=40)	1 2.5	3 7.5	0 0.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	3 6.1	8 16.3	1 2.0	2 4.1	1 2.0	0 0.0
定住者(n=11)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
家族滞在(n=8)	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	1 1.8	3 5.5	1 1.8	3 5.5	3 5.5	1 1.8
特定活動(n=9)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0
特定技能(n=101)	5 5.0	2 2.0	2 2.0	10 9.9	5 5.0	0 0.0
その他(n=20)	0 0.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	2 10.0	0 0.0
無回答(n=7)	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3

■ クロス集計 (問20「困ったときの相談先」 × 問6「居住歴」)

- 3年未満は「同じ国の友人や知人」の割合が最も高くなっています。
- 3年以上は「家族や親せき」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	職場や 学校の人	同じ国の 友人や知人	日本人の 友人や知人	外国人のコ ミュニティの 知人	家族や親せき	近くに住んで いる人	日本語教室 の人
全体(n=607)	190 31.3	268 44.2	171 28.2	33 5.4	302 49.8	31 5.1	17 2.8
6か月未満(n=54)	22 40.7	29 53.7	15 27.8	3 5.6	18 33.3	4 7.4	1 1.9
6か月以上～12か月未満 (n=87)	23 26.4	49 56.3	18 20.7	4 4.6	34 39.1	2 2.3	3 3.4
1年以上～3年未満(n=204)	67 32.8	103 50.5	51 25.0	12 5.9	90 44.1	9 4.4	5 2.5
3年以上～5年未満(n=74)	20 27.0	27 36.5	15 20.3	1 1.4	43 58.1	2 2.7	6 8.1
5年以上～10年未満(n=81)	29 35.8	30 37.0	26 32.1	7 8.6	41 50.6	4 4.9	2 2.5
10年以上～15年未満(n=24)	6 25.0	9 37.5	6 25.0	1 4.2	18 75.0	1 4.2	0 0.0
15年以上(n=82)	22 26.8	20 24.4	39 47.6	5 6.1	57 69.5	9 11.0	0 0.0
無回答(n=1)	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

上段:度数 下段:%	鹿児島県外国 人総合相談窓 口(国際交流 協会)	役所の窓口	行政書士や 弁護士など	相談できる人 がいない	その他	無回答
全体(n=607)	19 3.1	31 5.1	12 2.0	42 6.9	18 3.0	8 1.3
6か月未満(n=54)	3 5.6	1 1.9	2 3.7	4 7.4	2 3.7	0 0.0
6か月以上～12か月未満 (n=87)	2 2.3	0 0.0	0 0.0	4 4.6	4 4.6	2 2.3
1年以上～3年未満(n=204)	4 2.0	2 1.0	2 1.0	15 7.4	4 2.0	3 1.5
3年以上～5年未満(n=74)	3 4.1	3 4.1	0 0.0	6 8.1	1 1.4	1 1.4
5年以上～10年未満(n=81)	3 3.7	9 11.1	2 2.5	9 11.1	4 4.9	1 1.2
10年以上～15年未満(n=24)	0 0.0	2 8.3	1 4.2	1 4.2	1 4.2	0 0.0
15年以上(n=82)	4 4.9	14 17.1	5 6.1	3 3.7	2 2.4	1 1.2
無回答(n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

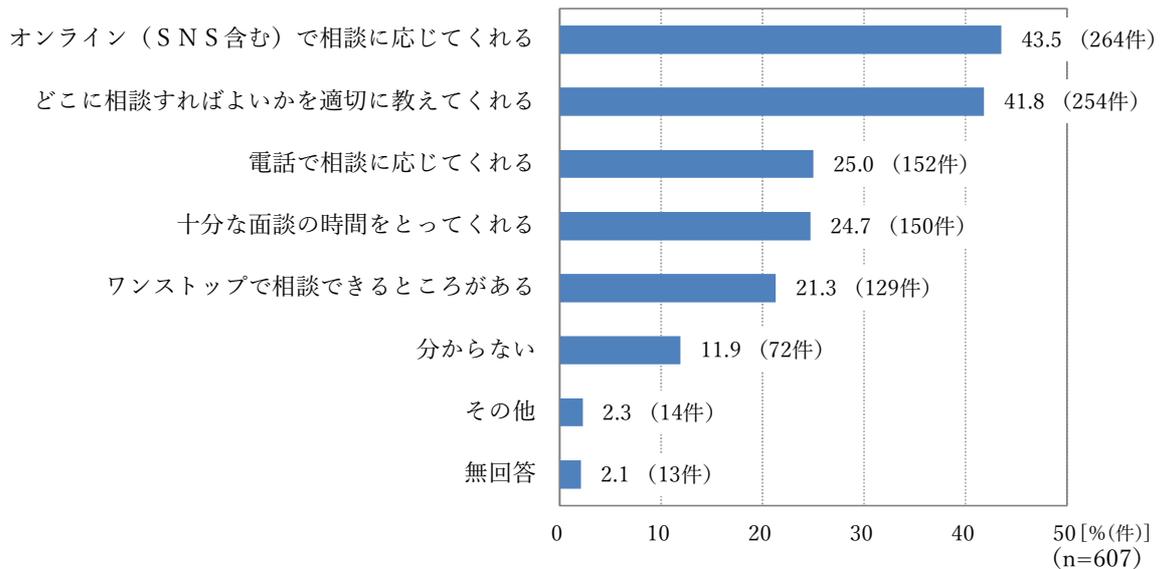
(3) 暮らしや意識に関すること（仕事、困り事や不安、情報収集手段、相談先等）

⑥ 希望する支援

問 21 不安や悩みが生じたときに、どのような支援があればよいと思いますか。

（当てはまるものすべてに○）

- 「オンライン（SNS 含む）で相談に応じてくれる」が 43.5%と最も高く、次いで「どこに相談すればよいかを適切に教えてくれる」（41.8%）、「電話で相談に応じてくれる」（25.0%）の順となっています。



「その他」の主な意見例
金銭的な援助
英語での支援
先輩や友人
聞いてくれる誰かしら

■ クロス集計 (問 21「希望する支援」 × 問 2「年代」)

- 30代以下の年代が若いほうが、「オンライン（SNS含む）で相談に応じてくれる」の割合が高い傾向となっています。

	どこに相談すればよいかを適切に教えてくれる	ワンストップで相談できるところがある	オンライン（SNS含む）で相談に応じてくれる	電話で相談に応じてくれる	十分な面談の時間をとってくれる	分からない	その他	無回答
全体(n=607)	254 41.8	129 21.3	264 43.5	152 25.0	150 24.7	72 11.9	14 2.3	13 2.1
19歳以下(n=8)	3 37.5	0 0.0	5 62.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	143 42.1	61 17.9	152 44.7	78 22.9	92 27.1	37 10.9	6 1.8	7 2.1
30代(n=135)	62 45.9	32 23.7	65 48.1	35 25.9	28 20.7	20 14.8	4 3.0	3 2.2
40代(n=63)	19 30.2	18 28.6	18 28.6	18 28.6	6 9.5	9 14.3	1 1.6	1 1.6
50代(n=35)	19 54.3	13 37.1	13 37.1	13 37.1	15 42.9	1 2.9	1 2.9	0 0.0
60代(n=15)	5 33.3	2 13.3	6 40.0	3 20.0	3 20.0	4 26.7	1 6.7	1 6.7
70代以上(n=7)	2 28.6	1 14.3	2 28.6	2 28.6	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3
答えない(n=4)	1 25.0	2 50.0	3 75.0	2 50.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問 21「希望する支援」 × 問 3「国籍・地域」)

- 「ベトナム」、「フィリピン」は、「オンライン（SNS含む）で相談に応じてくれる」の割合が最も高くなっています。
- 「インドネシア」、「中国」、「ネパール」、「韓国」は、「どこに相談すればよいかを適切に教えてくれる」の割合が最も高くなっています。
- 「ミャンマー」は、「電話で相談に応じてくれる」、「十分な面談の時間をとってくれる」の割合が最も高くなっています。

	どこに相談すればよいかを適切に教えてくれる	ワンストップで相談できるところがある	オンライン（SNS含む）で相談に応じてくれる	電話で相談に応じてくれる	十分な面談の時間をとってくれる	分からない	その他	無回答
全体(n=607)	254 41.8	129 21.3	264 43.5	152 25.0	150 24.7	72 11.9	14 2.3	13 2.1
ベトナム(n=134)	51 38.1	12 9.0	83 61.9	43 32.1	21 15.7	14 10.4	2 1.5	5 3.7
インドネシア(n=162)	84 51.9	32 19.8	62 38.3	30 18.5	53 32.7	11 6.8	1 0.6	5 3.1
フィリピン(n=81)	32 39.5	23 28.4	35 43.2	27 33.3	27 33.3	9 11.1	3 3.7	0 0.0
中国(n=67)	28 41.8	25 37.3	26 38.8	6 9.0	12 17.9	9 13.4	1 1.5	2 3.0
ミャンマー(n=43)	8 18.6	4 9.3	10 23.3	15 34.9	15 34.9	8 18.6	1 2.3	0 0.0
ネパール(n=21)	8 38.1	6 28.6	1 4.8	5 23.8	4 19.0	5 23.8	1 4.8	0 0.0
韓国(n=18)	10 55.6	7 38.9	7 38.9	4 22.2	2 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他(n=81)	33 40.7	20 24.7	40 49.4	22 27.2	16 19.8	16 19.8	5 6.2	1 1.2

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問21「希望する支援」 × 問5「在留資格」）

- 「永住者」、「定住者」、「家族滞在」、「特定活動」は「どこに相談すればよいかを適切に教えてくれる」の割合が最も高くなっています。
- 「技能実習」、「留学」、「技術・人文知識・国際業務」、「日本人の配偶者等」、「特定技能」は「オンライン（SNS含む）で相談に応じてくれる」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	どこに相談 すればよいか を適切に 教えてくれる	ワンストップ で相談できる ところがある	オンライン （SNS含 む）で相談に 応じてくれる	電話で相談に 応じてくれる	十分な面談の 時間をとって くれる	分からない	その他	無回答
全体(n=607)	254 41.8	129 21.3	264 43.5	152 25.0	150 24.7	72 11.9	14 2.3	13 2.1
特別永住者(n=5)	3 60.0	1 20.0	2 40.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	29 38.7	19 25.3	20 26.7	21 28.0	19 25.3	10 13.3	3 4.0	1 1.3
技能実習(n=227)	88 38.8	35 15.4	97 42.7	51 22.5	63 27.8	21 9.3	2 0.9	7 3.1
留学(n=40)	20 50.0	15 37.5	21 52.5	3 7.5	11 27.5	4 10.0	0 0.0	1 2.5
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	21 42.9	14 28.6	23 46.9	21 42.9	15 30.6	3 6.1	3 6.1	0 0.0
定住者(n=11)	7 63.6	5 45.5	5 45.5	0 0.0	1 9.1	1 9.1	2 18.2	0 0.0
家族滞在(n=8)	5 62.5	3 37.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	17 30.9	12 21.8	26 47.3	15 27.3	7 12.7	13 23.6	1 1.8	2 3.6
特定活動(n=9)	4 44.4	2 22.2	1 11.1	2 22.2	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	45 44.6	19 18.8	55 54.5	32 31.7	21 20.8	12 11.9	2 2.0	0 0.0
その他(n=20)	12 60.0	3 15.0	11 55.0	3 15.0	8 40.0	5 25.0	0 0.0	1 5.0
無回答(n=7)	3 42.9	1 14.3	2 28.6	1 14.3	2 28.6	0 0.0	1 14.3	1 14.3

■ クロス集計 (問 21 「希望する支援」 × 問 6 「居住歴」)

- 「6 か月未満」, 「1 年以上～3 年未満」, 「3 年以上～5 年未満」, 「5 年以上～10 年未満」, 「10 年以上～15 年未満」は「オンライン (SNS 含む) で相談に応じてくれる」の割合が最も高くなっています。
- 「6 か月以上～12 か月未満」, 「15 年以上」は「どこに相談すればよいかを適切に教えてくれる」の割合が最も高くなっています。

	どこに相談 すればよいか を適切に 教えてくれる	ワンストップ で相談できる ところがある	オンライン (SNS 含 む) で相談に 応じてくれる	電話で相談に 応じてくれる	十分な面談の 時間をとって くれる	分からない	その他	無回答
全体(n=607)	254 41.8	129 21.3	264 43.5	152 25.0	150 24.7	72 11.9	14 2.3	13 2.1
6 か月未満(n=54)	24 44.4	8 14.8	27 50.0	11 20.4	12 22.2	8 14.8	0 0.0	0 0.0
6 か月以上～12 か月未満 (n=87)	40 46.0	20 23.0	36 41.4	23 26.4	24 27.6	11 12.6	3 3.4	2 2.3
1 年以上～3 年未満(n=204)	82 40.2	40 19.6	90 44.1	42 20.6	61 29.9	17 8.3	3 1.5	7 3.4
3 年以上～5 年未満(n=74)	30 40.5	11 14.9	41 55.4	17 23.0	14 18.9	12 16.2	1 1.4	2 2.7
5 年以上～10 年未満(n=81)	35 43.2	18 22.2	36 44.4	27 33.3	15 18.5	11 13.6	3 3.7	1 1.2
10 年以上～15 年未満(n=24)	9 37.5	6 25.0	12 50.0	3 12.5	4 16.7	4 16.7	1 4.2	0 0.0
15 年以上(n=82)	34 41.5	25 30.5	21 25.6	28 34.1	20 24.4	9 11.0	3 3.7	1 1.2
無回答(n=1)	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

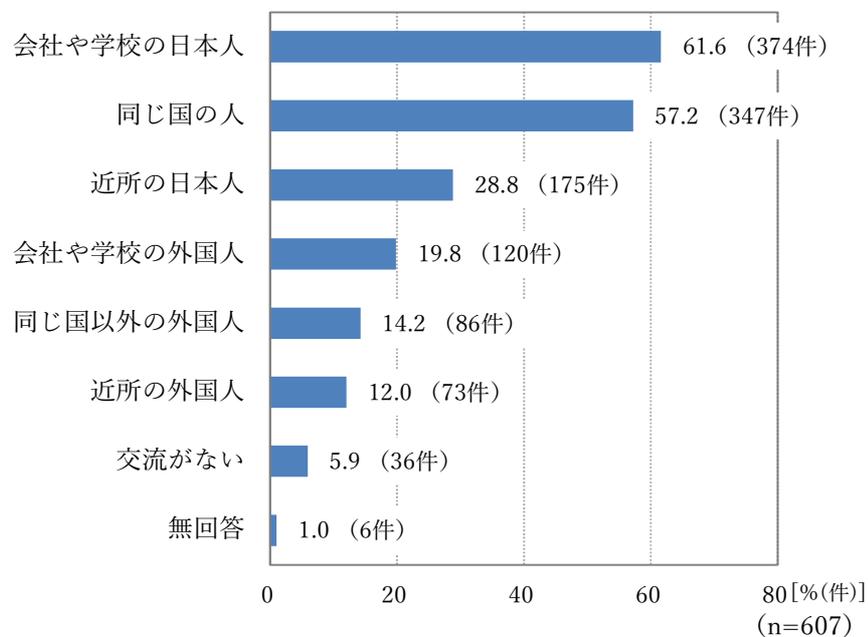
1 外国人県民アンケート調査結果

(4) 日本人との相互の交流に関すること（人との付き合い、地域活動への参加 等）

① 普段の生活での人付き合い

問 22 あなたは普段の生活でどのような人と付き合いがありますか。（当てはまるものすべてに○）

- 「会社や学校の日本人」が 61.6%と最も高く、次いで「同じ国の人」(57.2%)、「近所の日本人」(28.8%)の順となっています。



■ クロス集計 (問 22 「普段の生活での人付き合い」 × 問 2 「年代」)

- 30代以下の年代が若い方が、「会社や学校の日本人」の割合が高い傾向となっています。
- 40代では、「同じ国の人」の割合が最も高くなっています。
- 60代以上の年代が高い方が、「近所の日本人」の割合が高い傾向となっています。

上段:度数 下段:%	近所の日本人	会社や学校 の日本人	近所の外国人	会社や学校 の外国人	同じ国の人	同じ国以外 の外国人	交流がない	無回答
全体(n=607)	175 28.8	374 61.6	73 12.0	120 19.8	347 57.2	86 14.2	36 5.9	6 1.0
19歳以下(n=8)	1 12.5	7 87.5	3 37.5	1 12.5	6 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	79 23.2	220 64.7	43 12.6	70 20.6	217 63.8	51 15.0	13 3.8	4 1.2
30代(n=135)	39 28.9	82 60.7	16 11.9	34 25.2	76 56.3	20 14.8	11 8.1	1 0.7
40代(n=63)	23 36.5	31 49.2	8 12.7	11 17.5	33 52.4	10 15.9	7 11.1	0 0.0
50代(n=35)	16 45.7	24 68.6	1 2.9	1 2.9	10 28.6	3 8.6	4 11.4	0 0.0
60代(n=15)	9 60.0	7 46.7	2 13.3	2 13.3	3 20.0	2 13.3	1 6.7	0 0.0
70代以上(n=7)	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3
答えない(n=4)	2 50.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問 22 「普段の生活での人付き合い」 × 問 3 「国籍・地域」)

- 「ベトナム」、「ネパール」は、「同じ国の人」の割合が最も高くなっています。
- 「インドネシア」、「フィリピン」、「中国」、「ミャンマー」は、「会社や学校の日本人」の割合が最も高くなっています。
- 「韓国」は、「近所の日本人」、「会社や学校の日本人」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	近所の日本人	会社や学校 の日本人	近所の外国人	会社や学校 の外国人	同じ国の人	同じ国以外 の外国人	交流がない	無回答
全体(n=607)	175 28.8	374 61.6	73 12.0	120 19.8	347 57.2	86 14.2	36 5.9	6 1.0
ベトナム(n=134)	26 19.4	55 41.0	15 11.2	12 9.0	96 71.6	9 6.7	13 9.7	3 2.2
インドネシア(n=162)	50 30.9	111 68.5	21 13.0	31 19.1	109 67.3	27 16.7	6 3.7	1 0.6
フィリピン(n=81)	17 21.0	62 76.5	11 13.6	18 22.2	40 49.4	12 14.8	4 4.9	0 0.0
中国(n=67)	17 25.4	51 76.1	6 9.0	19 28.4	45 67.2	10 14.9	2 3.0	1 1.5
ミャンマー(n=43)	8 18.6	29 67.4	5 11.6	12 27.9	13 30.2	6 14.0	0 0.0	1 2.3
ネパール(n=21)	4 19.0	7 33.3	1 4.8	4 19.0	10 47.6	3 14.3	4 19.0	0 0.0
韓国(n=18)	11 61.1	11 61.1	0 0.0	2 11.1	5 27.8	0 0.0	1 5.6	0 0.0
その他(n=81)	42 51.9	48 59.3	14 17.3	22 27.2	29 35.8	19 23.5	6 7.4	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問22「普段の生活での人付き合い」 × 問5「在留資格」）

- 「特別永住者」, 「日本人の配偶者等」は, 「近所の日本人」の割合が最も高くなっています。
- 「永住者」, 「留学」, 「技術・人文知識・国際業務」, 「定住者」, 「特定活動」は, 「会社や学校の日本人」の割合が最も高くなっています。
- 「技能実習」, 「家族滞在」, 「特定技能」は, 「同じ国の人」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	近所の日本人	会社や学校 の日本人	近所の外国人	会社や学校 の外国人	同じ国の人	同じ国以外 の外国人	交流がない	無回答
	全体(n=607)	175 28.8	374 61.6	73 12.0	120 19.8	347 57.2	86 14.2	36 5.9
特別永住者(n=5)	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
永住者(n=75)	34 45.3	55 73.3	6 8.0	8 10.7	28 37.3	8 10.7	3 4.0	1 1.3
技能実習(n=227)	52 22.9	137 60.4	25 11.0	31 13.7	151 66.5	30 13.2	12 5.3	3 1.3
留学(n=40)	6 15.0	33 82.5	6 15.0	23 57.5	27 67.5	9 22.5	2 5.0	0 0.0
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	10 20.4	35 71.4	7 14.3	13 26.5	30 61.2	6 12.2	2 4.1	0 0.0
定住者(n=11)	2 18.2	7 63.6	1 9.1	5 45.5	6 54.5	4 36.4	1 9.1	0 0.0
家族滞在(n=8)	3 37.5	1 12.5	0 0.0	2 25.0	4 50.0	0 0.0	3 37.5	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	30 54.5	25 45.5	5 9.1	9 16.4	19 34.5	8 14.5	7 12.7	0 0.0
特定活動(n=9)	2 22.2	4 44.4	0 0.0	3 33.3	2 22.2	2 22.2	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	25 24.8	57 56.4	16 15.8	20 19.8	65 64.4	11 10.9	4 4.0	1 1.0
その他(n=20)	6 30.0	17 85.0	6 30.0	5 25.0	10 50.0	6 30.0	1 5.0	0 0.0
無回答(n=7)	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3	5 71.4	2 28.6	0 0.0	1 14.3

■クロス集計（問22「普段の生活での人付き合い」 × 問6「居住歴」）

- 「6か月未満」, 「3年以上～5年未満」, 「5年以上～10年未満」, 「15年以上」は, 「会社や学校の日本人」の割合が最も高くなっています。
- 「6か月以上～12か月未満」, 「1年以上～3年未満」, は「同じ国の人」の割合が最も高くなっています。

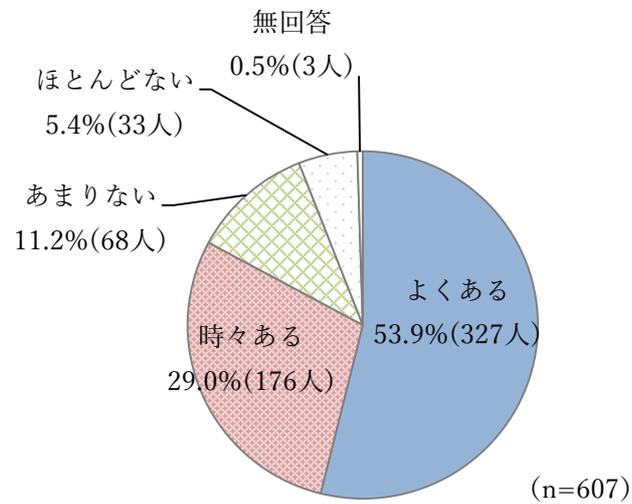
上段:度数 下段:%	近所の日本人	会社や学校 の日本人	近所の外国人	会社や学校 の外国人	同じ国の人	同じ国以外 の外国人	交流がない	無回答
	全体(n=607)	175 28.8	374 61.6	73 12.0	120 19.8	347 57.2	86 14.2	36 5.9
6か月未満(n=54)	9 16.7	36 66.7	10 18.5	9 16.7	35 64.8	8 14.8	2 3.7	0 0.0
6か月以上～12か月未満 (n=87)	19 21.8	51 58.6	12 13.8	19 21.8	53 60.9	12 13.8	9 10.3	1 1.1
1年以上～3年未満(n=204)	52 25.5	123 60.3	25 12.3	39 19.1	131 64.2	30 14.7	11 5.4	2 1.0
3年以上～5年未満(n=74)	19 25.7	47 63.5	10 13.5	13 17.6	41 55.4	12 16.2	1 1.4	2 2.7
5年以上～10年未満(n=81)	24 29.6	51 63.0	10 12.3	27 33.3	46 56.8	13 16.0	6 7.4	0 0.0
10年以上～15年未満(n=24)	12 50.0	12 50.0	0 0.0	3 12.5	12 50.0	2 8.3	1 4.2	0 0.0
15年以上(n=82)	39 47.6	53 64.6	5 6.1	9 11.0	28 34.1	9 11.0	6 7.3	1 1.2
無回答(n=1)	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(4) 日本人との相互の交流に関すること（人との付き合い，地域活動への参加 等）

② 普段の生活での日本人との付き合い

問 23 あなたは普段の生活で日本人との付き合いがありますか。（○は1つ）

- 「よくある」が53.9%，「時々ある」が29.0%となっています。



II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問23「普段の生活での日本人との付き合い」 × 問2「年代」）

- いずれの年代においても、「よくある」と「時々ある」を合わせた『ある』の割合は75%以上となっています。

上段:度数 下段:%	よくある	時々ある	あまりない	ほとんどない	無回答
全体(n=607)	327 53.9	176 29.0	68 11.2	33 5.4	3 0.5
19歳以下(n=8)	2 25.0	5 62.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	179 52.6	107 31.5	37 10.9	16 4.7	1 0.3
30代(n=135)	68 50.4	37 27.4	17 12.6	11 8.1	2 1.5
40代(n=63)	34 54.0	16 25.4	8 12.7	5 7.9	0 0.0
50代(n=35)	27 77.1	4 11.4	3 8.6	1 2.9	0 0.0
60代(n=15)	9 60.0	5 33.3	1 6.7	0 0.0	0 0.0
70代以上(n=7)	6 85.7	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0
答えない(n=4)	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■クロス集計（問23「普段の生活での日本人との付き合い」 × 問3「国籍・地域」）

- 「ベトナム」、「中国」、「ネパール」は、「よくある」と「時々ある」を合わせた『ある』の割合が、全体の82.9%より低くなっています。

上段:度数 下段:%	よくある	時々ある	あまりない	ほとんどない	無回答
全体(n=607)	327 53.9	176 29.0	68 11.2	33 5.4	3 0.5
ベトナム(n=134)	29 21.6	52 38.8	29 21.6	22 16.4	2 1.5
インドネシア(n=162)	95 58.6	52 32.1	12 7.4	2 1.2	1 0.6
フィリピン(n=81)	62 76.5	15 18.5	4 4.9	0 0.0	0 0.0
中国(n=67)	39 58.2	11 16.4	11 16.4	6 9.0	0 0.0
ミャンマー(n=43)	33 76.7	8 18.6	2 4.7	0 0.0	0 0.0
ネパール(n=21)	8 38.1	9 42.9	4 19.0	0 0.0	0 0.0
韓国(n=18)	9 50.0	7 38.9	1 5.6	1 5.6	0 0.0
その他(n=81)	52 64.2	22 27.2	5 6.2	2 2.5	0 0.0

■ クロス集計（問23「普段の生活での日本人との付き合い」 × 問5「在留資格」）

- 「特別永住者」, 「技能実習」, 「定住者」, 「家族滞在」, 「特定技能」は, 「よくある」と「時々ある」を合わせた『ある』の割合が, 全体の82.9%より低くなっています。

上段:度数 下段:%	よくある	時々ある	あまりない	ほとんどない	無回答
全体(n=607)	327 53.9	176 29.0	68 11.2	33 5.4	3 0.5
特別永住者(n=5)	3 60.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
永住者(n=75)	54 72.0	10 13.3	10 13.3	1 1.3	0 0.0
技能実習(n=227)	110 48.5	72 31.7	27 11.9	16 7.0	2 0.9
留学(n=40)	22 55.0	12 30.0	5 12.5	1 2.5	0 0.0
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	26 53.1	17 34.7	5 10.2	1 2.0	0 0.0
定住者(n=11)	6 54.5	3 27.3	2 18.2	0 0.0	0 0.0
家族滞在(n=8)	1 12.5	4 50.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	30 54.5	17 30.9	4 7.3	4 7.3	0 0.0
特定活動(n=9)	5 55.6	4 44.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	52 51.5	31 30.7	12 11.9	6 5.9	0 0.0
その他(n=20)	14 70.0	5 25.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0
無回答(n=7)	4 57.1	0 0.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計（問23「普段の生活での日本人との付き合い」 × 問6「居住歴」）

- 「6か月以上～12か月未満」, 「1年以上～3年未満」, 「3年以上～5年未満」, 「10年以上～15年未満」は, 「よくある」と「時々ある」を合わせた『ある』の割合が, 全体の82.9%より低くなっています。

上段:度数 下段:%	よくある	時々ある	あまりない	ほとんどない	無回答
全体(n=607)	327 53.9	176 29.0	68 11.2	33 5.4	3 0.5
6か月未満(n=54)	27 50.0	18 33.3	6 11.1	3 5.6	0 0.0
6か月以上～12か月未満 (n=87)	44 50.6	28 32.2	8 9.2	7 8.0	0 0.0
1年以上～3年未満(n=204)	100 49.0	65 31.9	24 11.8	13 6.4	2 1.0
3年以上～5年未満(n=74)	41 55.4	20 27.0	7 9.5	5 6.8	1 1.4
5年以上～10年未満(n=81)	42 51.9	27 33.3	11 13.6	1 1.2	0 0.0
10年以上～15年未満(n=24)	13 54.2	5 20.8	4 16.7	2 8.3	0 0.0
15年以上(n=82)	59 72.0	13 15.9	8 9.8	2 2.4	0 0.0
無回答(n=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

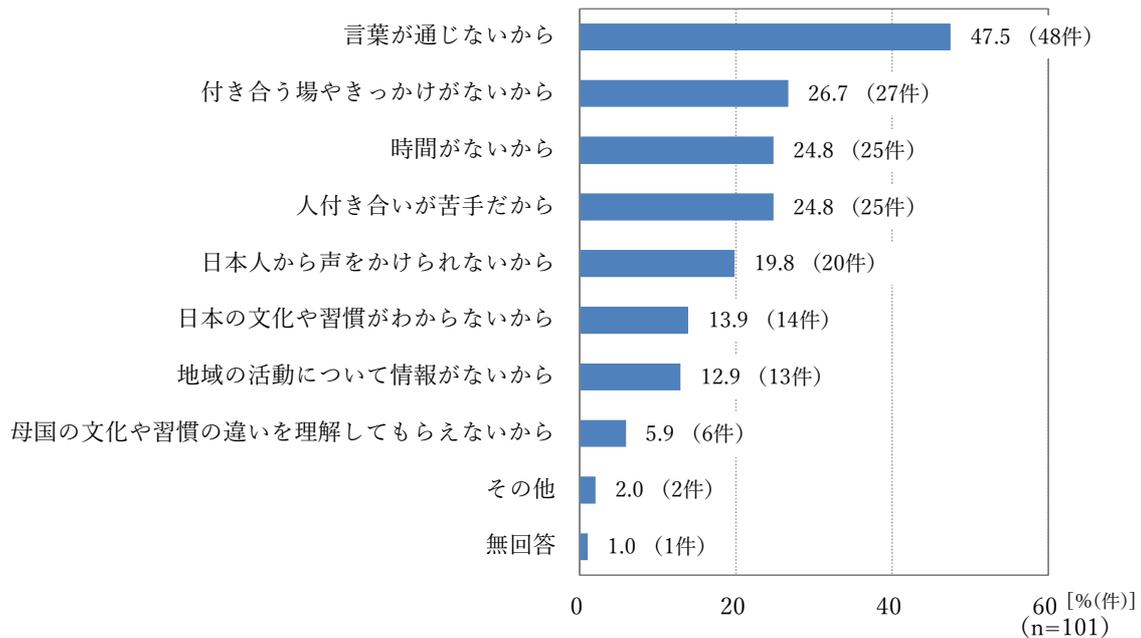
(4) 日本人との相互の交流に関すること（人との付き合い、地域活動への参加 等）

③ 日本人との付き合いが無い理由（問 23 で「あまりない」、「ほとんどない」を選択した人）

問 24 日本人との付き合いが「あまりない」「ほとんどない」理由を選択してください。

（当てはまるものすべてに○）

- 「言葉が通じないから」が 47.5%と最も高く、次いで「付き合う場やきっかけがないから」（26.7%）、「時間がないから」（24.8%）、「人付き合いが苦手だから」（24.8%）の順となっています。



「その他」の主な意見例

ほとんどの時間を家で過ごしており、
新しい人間関係がまだない

日本人が外国人に慣れていない

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問24「日本人との付き合いが無い理由」 × 問2「年代」）

- 「20代」は、「言葉が通じないから」、「付き合う場やきっかけがないから」の割合が高くなっています。
- 「30代」は、「言葉が通じないから」、「時間がないから」の割合が高くなっています。
- 「40代」は、「言葉が通じないから」、「人付き合いが苦手だから」の割合が高くなっています。

	言葉が通じないから	日本の文化や習慣がわからないから	母国の文化や習慣の違いを理解してもらえないから	時間がないから	付き合う場やきっかけがないから	地域の活動について情報がないから	日本人から声をかけられないから	人付き合いが苦手だから	その他	無回答
全体(n=101)	48 47.5	14 13.9	6 5.9	25 24.8	27 26.7	13 12.9	20 19.8	25 24.8	2 2.0	1 1.0
19歳以下(n=1)	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=53)	28 52.8	6 11.3	2 3.8	11 20.8	17 32.1	6 11.3	12 22.6	13 24.5	0 0.0	1 1.9
30代(n=28)	11 39.3	5 17.9	1 3.6	10 35.7	5 17.9	6 21.4	5 17.9	3 10.7	2 7.1	0 0.0
40代(n=13)	8 61.5	3 23.1	1 7.7	2 15.4	2 15.4	1 7.7	1 7.7	4 30.8	0 0.0	0 0.0
50代(n=4)	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
60代(n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
70代以上(n=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
答えない(n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■クロス集計（問24「日本人との付き合いが無い理由」 × 問3「国籍・地域」）

- 「ベトナム」、「インドネシア」は、「言葉が通じないから」の割合が最も高くなっています。
- 「中国」は、「人付き合いが苦手だから」の割合が最も高くなっています。

	言葉が通じないから	日本の文化や習慣がわからないから	母国の文化や習慣の違いを理解してもらえないから	時間がないから	付き合う場やきっかけがないから	地域の活動について情報がないから	日本人から声をかけられないから	人付き合いが苦手だから	その他	無回答
全体(n=101)	48 47.5	14 13.9	6 5.9	25 24.8	27 26.7	13 12.9	20 19.8	25 24.8	2 2.0	1 1.0
ベトナム(n=51)	24 47.1	10 19.6	3 5.9	13 25.5	10 19.6	5 9.8	8 15.7	5 9.8	1 2.0	1 2.0
インドネシア(n=14)	8 57.1	0 0.0	1 7.1	5 35.7	5 35.7	2 14.3	1 7.1	5 35.7	0 0.0	0 0.0
フィリピン(n=4)	2 50.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
中国(n=17)	5 29.4	1 5.9	1 5.9	3 17.6	5 29.4	2 11.8	6 35.3	10 58.8	1 5.9	0 0.0
ミャンマー(n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
ネパール(n=4)	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
韓国(n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
その他(n=7)	5 71.4	2 28.6	1 14.3	1 14.3	3 42.9	2 28.6	1 14.3	2 28.6	0 0.0	0 0.0

■クロス集計（問24「日本人との付き合いが無い理由」 × 問5「在留資格」）

- 「技能実習」、「特定技能」は、「言葉が通じないから」の割合が最も高くなっています。
- 「永住者」は、「時間がないから」の割合が最も高くなっています。
- 「技術・人文知識・国際業務」は、「付き合う場やきっかけがないから」の割合が最も高くなっています。
- 「日本人の配偶者等」は、「人付き合いが苦手だから」の割合が最も高くなっています。
- 「留学」は、「言葉が通じないから」、「日本人から声をかけられないから」の割合が最も高くなっています。

	言葉が通じないから	日本の文化や習慣がわからないから	母国の文化や習慣の違いを理解してもらえないから	時間がないから	付き合う場やきっかけがないから	地域の活動について情報がないから	日本人から声をかけられないから	人付き合いが苦手だから	その他	無回答
全体(n=101)	48 47.5	14 13.9	6 5.9	25 24.8	27 26.7	13 12.9	20 19.8	25 24.8	2 2.0	1 1.0
特別永住者(n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=11)	3 27.3	0 0.0	1 9.1	5 45.5	4 36.4	0 0.0	3 27.3	4 36.4	0 0.0	0 0.0
技能実習(n=43)	26 60.5	3 7.0	0 0.0	11 25.6	9 20.9	4 9.3	6 14.0	5 11.6	0 0.0	1 2.3
留学(n=6)	3 50.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0
技術・人文知識・国際業務(n=6)	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	5 83.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0
定住者(n=2)	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
家族滞在(n=3)	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0
日本人の配偶者等(n=8)	3 37.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0	0 0.0	4 50.0	1 12.5	0 0.0
特定活動(n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=18)	7 38.9	6 33.3	2 11.1	5 27.8	3 16.7	5 27.8	4 22.2	5 27.8	0 0.0	0 0.0
その他(n=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
無回答(n=2)	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

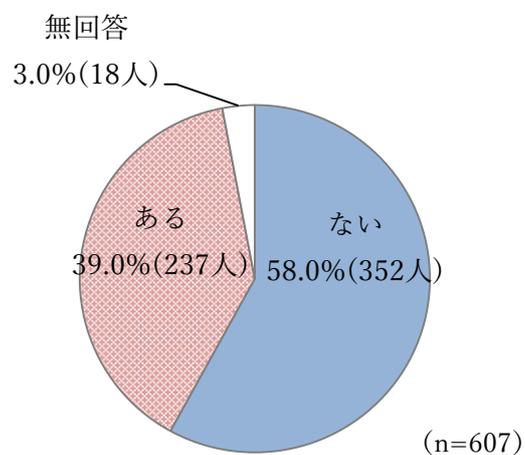
1 外国人県民アンケート調査結果

(4) 日本人との相互の交流に関すること（人との付き合い，地域活動への参加 等）

④ 地域の活動等への参加経験

問 25 近所の人たちが集まる活動に参加したことがありますか。（○は1つ）

- 「ある」が39.0%，「ない」が58.0%となっています。



■ クロス集計 (問 25 「地域の活動等への参加経験」 × 問 2 「年代」)

- 30代以下は、近所の人たちが集まる活動に参加したことが「ある」の割合が低い傾向となっています。

上段:度数 下段:%	ある	ない	無回答
全体(n=607)	237 39.0	352 58.0	18 3.0
19歳以下(n=8)	2 25.0	6 75.0	0 0.0
20代(n=340)	120 35.3	214 62.9	6 1.8
30代(n=135)	49 36.3	83 61.5	3 2.2
40代(n=63)	34 54.0	23 36.5	6 9.5
50代(n=35)	20 57.1	15 42.9	0 0.0
60代(n=15)	7 46.7	7 46.7	1 6.7
70代以上(n=7)	3 42.9	3 42.9	1 14.3
答えない(n=4)	2 50.0	1 25.0	1 25.0

■ クロス集計 (問 25 「地域の活動等への参加経験」 × 問 3 「国籍・地域」)

- 「ベトナム」、「インドネシア」、「中国」、「ミャンマー」、「ネパール」、「韓国」は、近所の人たちが集まる活動に参加したことが「ない」と回答した割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	ある	ない	無回答
全体(n=607)	237 39.0	352 58.0	18 3.0
ベトナム(n=134)	46 34.3	85 63.4	3 2.2
インドネシア(n=162)	57 35.2	102 63.0	3 1.9
フィリピン(n=81)	42 51.9	38 46.9	1 1.2
中国(n=67)	26 38.8	40 59.7	1 1.5
ミャンマー(n=43)	9 20.9	34 79.1	0 0.0
ネパール(n=21)	8 38.1	13 61.9	0 0.0
韓国(n=18)	7 38.9	9 50.0	2 11.1
その他(n=81)	42 51.9	31 38.3	8 9.9

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計（問 25「地域の活動等への参加経験」 × 問 5「在留資格」）

- 「特別永住者」, 「技能実習」, 「技術・人文知識・国際業務」, 「特定活動」, 「特定技能」は, 近所の人たちが集まる活動に参加したことが「ない」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	ある	ない	無回答
全体(n=607)	237 39.0	352 58.0	18 3.0
特別永住者(n=5)	0 0.0	3 60.0	2 40.0
永住者(n=75)	43 57.3	28 37.3	4 5.3
技能実習(n=227)	73 32.2	149 65.6	5 2.2
留学(n=40)	17 42.5	23 57.5	0 0.0
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	15 30.6	33 67.3	1 2.0
定住者(n=11)	8 72.7	3 27.3	0 0.0
家族滞在(n=8)	5 62.5	3 37.5	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	28 50.9	23 41.8	4 7.3
特定活動(n=9)	3 33.3	6 66.7	0 0.0
特定技能(n=101)	34 33.7	67 66.3	0 0.0
その他(n=20)	10 50.0	9 45.0	1 5.0
無回答(n=7)	1 14.3	5 71.4	1 14.3

■ クロス集計（問 25「地域の活動等への参加経験」 × 問 8「日本語能力 ②聞く」）

- 日本語能力（聞く）が高い方が、近所の人たちが集まる活動に参加したことが「ある」の割合が高い傾向となっています。また、能力が低くなるにつれ、参加したことが「ない」の割合が高くなっていく傾向となっています。

上段:度数 下段:%	ある	ない	無回答
全体(n=607)	237 39.0	352 58.0	18 3.0
テレビやラジオのニュース を聞き取ることができる(n=102)	51 50.0	44 43.1	7 6.9
普通の会話を聞き取ることができる (n=255)	115 45.1	137 53.7	3 1.2
簡単な単語を聞き取ることができる (n=239)	68 28.5	163 68.2	8 3.3
ほとんど、全く聞き取ることができない (n=9)	2 22.2	7 77.8	0 0.0
無回答(n=2)	1 50.0	1 50.0	0 0.0

II 調査結果

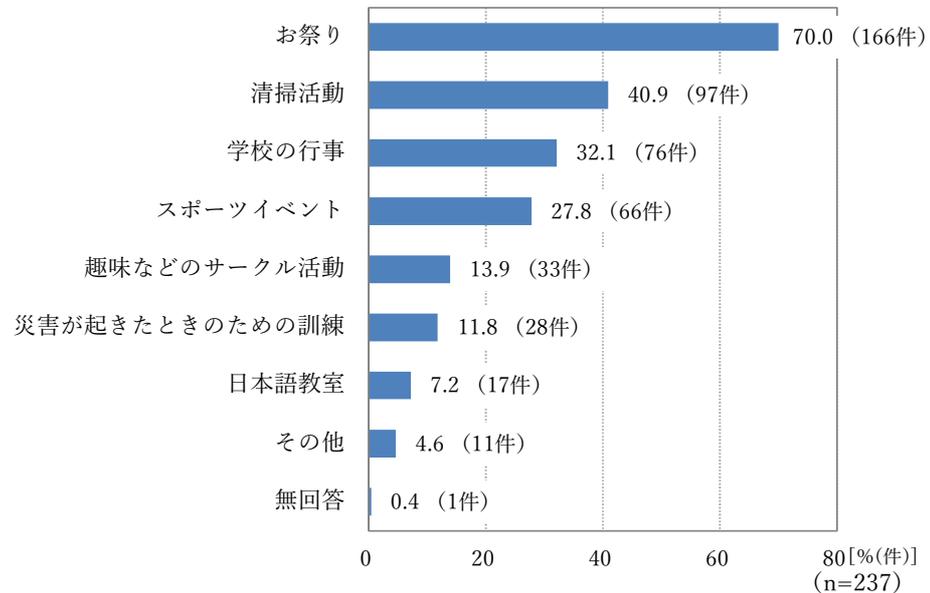
1 外国人県民アンケート調査結果

(4) 日本人との相互の交流に関すること（人との付き合い，地域活動への参加 等）

⑤ 参加したことがある地域活動（問 25 で「ある」を選択した人）

問 26 どのような地域活動に参加したことがありますか。（当てはまるものすべてに○）

- 「お祭り」が 70.0%と最も高く，次いで「清掃活動」（40.9%）, 「学校の行事」（32.1%）の順となっています。



「その他」の主な意見例
花火大会
草刈り
子どもキャンプでのボランティア
料理ワークショップ
日本人家庭へのホームステイ

■ クロス集計 (問 26 「参加したことがある地域活動」 × 問 2 「年代」)

- いずれの年代においても、「お祭り」の割合が50%以上となっています。

上段:度数 下段:%	お祭り	スポーツ イベント	趣味などの サークル活動	学校の行事	日本語教室	災害が起きた ときのための 訓練	清掃活動	その他	無回答
全体(n=237)	166 70.0	66 27.8	33 13.9	76 32.1	17 7.2	28 11.8	97 40.9	11 4.6	1 0.4
19歳以下(n=2)	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=120)	91 75.8	19 15.8	13 10.8	16 13.3	8 6.7	14 11.7	42 35.0	2 1.7	1 0.8
30代(n=49)	28 57.1	15 30.6	6 12.2	17 34.7	4 8.2	5 10.2	21 42.9	5 10.2	0 0.0
40代(n=34)	25 73.5	14 41.2	4 11.8	25 73.5	3 8.8	4 11.8	16 47.1	3 8.8	0 0.0
50代(n=20)	12 60.0	13 65.0	8 40.0	8 40.0	2 10.0	3 15.0	11 55.0	1 5.0	0 0.0
60代(n=7)	6 85.7	3 42.9	2 28.6	2 28.6	0 0.0	2 28.6	3 42.9	0 0.0	0 0.0
70代以上(n=3)	2 66.7	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
答えない(n=2)	1 50.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問 26 「参加したことがある地域活動」 × 問 3 「地域・国籍」)

- 「フィリピン」は、全体や他の国籍・地域と比較して「スポーツイベント」、「清掃活動」の割合が高くなっています。
- 「中国」は、全体や他の国籍・地域と比較して「学校の行事」の割合が高くなっています。
- 「ネパール」は、全体や他の国籍・地域と比較して「清掃活動」の割合が高くなっています。
- 「韓国」は、全体や他の国籍・地域と比較して「趣味などのサークル活動」、「学校の行事」、「災害が起きたときのための訓練」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	お祭り	スポーツ イベント	趣味などの サークル活動	学校の行事	日本語教室	災害が起きた ときのための 訓練	清掃活動	その他	無回答
全体(n=237)	166 70.0	66 27.8	33 13.9	76 32.1	17 7.2	28 11.8	97 40.9	11 4.6	1 0.4
ベトナム(n=46)	35 76.1	11 23.9	1 2.2	7 15.2	4 8.7	5 10.9	17 37.0	0 0.0	0 0.0
インドネシア(n=57)	42 73.7	7 12.3	9 15.8	5 8.8	5 8.8	3 5.3	17 29.8	0 0.0	1 1.8
フィリピン(n=42)	22 52.4	18 42.9	4 9.5	14 33.3	4 9.5	5 11.9	21 50.0	5 11.9	0 0.0
中国(n=26)	19 73.1	8 30.8	4 15.4	15 57.7	2 7.7	5 19.2	8 30.8	2 7.7	0 0.0
ミャンマー(n=9)	4 44.4	1 11.1	0 0.0	2 22.2	0 0.0	1 11.1	4 44.4	0 0.0	0 0.0
ネパール(n=8)	5 62.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	4 50.0	0 0.0	0 0.0
韓国(n=7)	4 57.1	0 0.0	3 42.9	4 57.1	0 0.0	3 42.9	2 28.6	0 0.0	0 0.0
その他(n=42)	35 83.3	20 47.6	11 26.2	28 66.7	1 2.4	5 11.9	24 57.1	4 9.5	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計（問26「参加したことがある地域活動」 × 問5「在留資格」）

- 多くの在留資格において、「お祭り」の割合が50%以上となっています。
- 「永住者」、「留学」において、「学校の行事」の割合が最も高くなっています。
- 「永住者」、「定住者」、「家族滞在」、「日本人の配偶者等」は、全体や他の在留資格と比較して「清掃活動」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	お祭り	スポーツ イベント	趣味などの サークル活動	学校の行事	日本語教室	災害が起きた ときのための 訓練	清掃活動	その他	無回答
全体(n=237)	166 70.0	66 27.8	33 13.9	76 32.1	17 7.2	28 11.8	97 40.9	11 4.6	1 0.4
特別永住者(n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=43)	28 65.1	21 48.8	8 18.6	30 69.8	2 4.7	8 18.6	22 51.2	1 2.3	0 0.0
技能実習(n=73)	50 68.5	12 16.4	7 9.6	1 1.4	7 9.6	4 5.5	26 35.6	4 5.5	1 1.4
留学(n=17)	10 58.8	3 17.6	1 5.9	10 58.8	1 5.9	6 35.3	4 23.5	2 11.8	0 0.0
技術・人文知識・国際業務 (n=15)	10 66.7	5 33.3	0 0.0	4 26.7	1 6.7	2 13.3	3 20.0	0 0.0	0 0.0
定住者(n=8)	6 75.0	4 50.0	1 12.5	4 50.0	1 12.5	1 12.5	5 62.5	0 0.0	0 0.0
家族滞在(n=5)	4 80.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=28)	22 78.6	12 42.9	6 21.4	18 64.3	1 3.6	2 7.1	17 60.7	3 10.7	0 0.0
特定活動(n=3)	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=34)	25 73.5	4 11.8	3 8.8	3 8.8	3 8.8	2 5.9	13 38.2	0 0.0	0 0.0
その他(n=10)	10 100.0	3 30.0	4 40.0	4 40.0	0 0.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0
無回答(n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計（問26「参加したことがある地域活動」 × 問8「日本語能力 ②聞く」）

- いずれの日本語能力（聞く）においても、「お祭り」の割合が50%以上となっています。
- いずれの日本語能力（聞く）においても、「清掃活動」の割合が35%以上となっています。

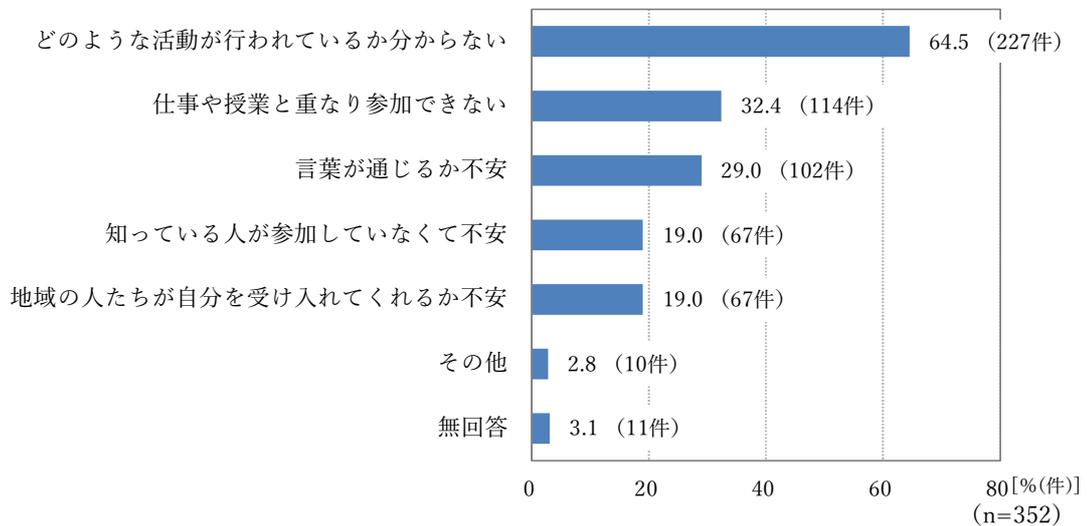
上段:度数 下段:%	お祭り	スポーツ イベント	趣味などの サークル活動	学校の行事	日本語教室	災害が起きた ときのための 訓練	清掃活動	その他	無回答
全体(n=607)	166 70.0	66 27.8	33 13.9	76 32.1	17 7.2	28 11.8	97 40.9	11 4.6	1 0.4
テレビやラジオのニュースを 聞き取ることができる(n=102)	35 68.6	17 33.3	10 19.6	27 52.9	3 5.9	9 17.6	22 43.1	1 2.0	0 0.0
普通の会話を聞き取ることができる (n=255)	92 80.0	35 30.4	19 16.5	38 33.0	8 7.0	17 14.8	42 36.5	5 4.3	0 0.0
簡単な単語を聞き取ることができる (n=239)	37 54.4	12 17.6	4 5.9	10 14.7	6 8.8	2 2.9	32 47.1	4 5.9	1 1.5
ほとんど、全く聞き取ることができない (n=9)	1 50.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
無回答(n=2)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(4) 日本人との相互の交流に関すること（人との付き合い、地域活動への参加 等）

⑥ 参加したことがない理由（問 25 で「ない」を選択した人）

問 27 参加したことがない理由を選択してください。（当てはまるものすべてに○）

- 「どのような活動が行われているか分からない」が 64.5%と最も高く、次いで「仕事や授業と重なり参加できない」(32.4%)、「言葉が通じるか不安」(29.0%)の順となっています。



「その他」の主な意見例
地域コミュニティ活動がない
仕事と子育てで多忙
日本語が不得手

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問27「地域活動に参加したことがない理由」 × 問2「年代」）

- 「19歳以下」は、「仕事や授業と重なり参加できない」の割合が高くなっています。
- 20代以上は、「どのような活動が行われているか分からない」の割合が高くなっています。
- 「20代」は、「言葉が通じるか不安」の割合も高くなっています。
- 「40代」は、「言葉が通じるか不安」, 「知っている人が参加してなくて不安」の割合も高くなっています。
- 「50代」は、「仕事や授業と重なり参加できない」, 「知っている人が参加してなくて不安」の割合が高くなっています。

	どのような活動が行われているか分からない	言葉が通じるか不安	仕事や授業と重なり参加できない	知っている人が参加してなくて不安	地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安	その他	無回答
全体(n=352)	227 64.5	102 29.0	114 32.4	67 19.0	67 19.0	10 2.8	11 3.1
19歳以下(n=6)	2 33.3	1 16.7	3 50.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0
20代(n=214)	140 65.4	66 30.8	63 29.4	45 21.0	38 17.8	6 2.8	6 2.8
30代(n=83)	63 75.9	22 26.5	37 44.6	10 12.0	18 21.7	2 2.4	3 3.6
40代(n=23)	11 47.8	8 34.8	4 17.4	6 26.1	5 21.7	1 4.3	0 0.0
50代(n=15)	6 40.0	2 13.3	5 33.3	5 33.3	4 26.7	0 0.0	1 6.7
60代(n=7)	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	1 14.3	1 14.3
70代以上(n=3)	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
答えない(n=1)	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問 27「地域活動に参加したことがない理由」 × 問 3「地域・国籍」)

- いずれの国籍・地域においても、「どのような活動が行われているか分からない」の割合が最も高くなっています。
- 「インドネシア」は、比較的「言葉が通じるか不安」の割合が高くなっています。
- 「中国」は、比較的「仕事や授業と重なり参加できない」、「知っている人が参加してなくて不安」の割合が高くなっています。
- 「ネパール」は、「言葉が通じるか不安」、「知っている人が参加してなくて不安」、「地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安」の割合も高くなっています。

	どのような活動が行われているか分からない	言葉が通じるか不安	仕事や授業と重なり参加できない	知っている人が参加してなくて不安	地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安	その他	無回答
全体(n=352)	227 64.5	102 29.0	114 32.4	67 19.0	67 19.0	10 2.8	11 3.1
ベトナム(n=85)	55 64.7	32 37.6	39 45.9	12 14.1	20 23.5	1 1.2	3 3.5
インドネシア(n=102)	75 73.5	38 37.3	22 21.6	19 18.6	19 18.6	3 2.9	4 3.9
フィリピン(n=38)	25 65.8	6 15.8	9 23.7	7 18.4	6 15.8	2 5.3	2 5.3
中国(n=40)	22 55.0	10 25.0	17 42.5	16 40.0	8 20.0	0 0.0	1 2.5
ミャンマー(n=34)	22 64.7	4 11.8	12 35.3	5 14.7	5 14.7	0 0.0	0 0.0
ネパール(n=13)	6 46.2	4 30.8	2 15.4	4 30.8	4 30.8	0 0.0	0 0.0
韓国(n=9)	7 77.8	3 33.3	2 22.2	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0
その他(n=31)	15 48.4	5 16.1	11 35.5	3 9.7	3 9.7	4 12.9	1 3.2

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問27「地域活動に参加したことがない理由」 × 問5「在留資格」）

- いずれの在留資格においても、「どのような活動が行われているか分からない」の割合が最も高くなっています。
- 「永住者」は、「仕事や授業と重なり参加できない」の割合も高くなっています。
- 「技能実習」、「特定活動」は、「言葉が通じるか不安」の割合も高くなっています。
- 「留学」は、「言葉が通じるか不安」、「知っている人が参加していなくて不安」の割合も高くなっています。
- 「技術・人文知識・国際業務」は、「地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安」の割合も高くなっています。

上段:度数 下段:%	どのような活動が行われているか分からない	言葉が通じるか不安	仕事や授業と重なり参加できない	知っている人が参加していなくて不安	地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安	その他	無回答
全体(n=352)	227 64.5	102 29.0	114 32.4	67 19.0	67 19.0	10 2.8	11 3.1
特別永住者(n=3)	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
永住者(n=28)	11 39.3	6 21.4	10 35.7	7 25.0	5 17.9	0 0.0	1 3.6
技能実習(n=149)	99 66.4	45 30.2	36 24.2	23 15.4	24 16.1	3 2.0	8 5.4
留学(n=23)	15 65.2	8 34.8	9 39.1	13 56.5	4 17.4	0 0.0	0 0.0
技術・人文知識・国際業務(n=33)	24 72.7	7 21.2	15 45.5	4 12.1	10 30.3	1 3.0	0 0.0
定住者(n=3)	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
家族滞在(n=3)	3 100.0	2 66.7	0 0.0	2 66.7	2 66.7	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=23)	11 47.8	4 17.4	8 34.8	4 17.4	4 17.4	4 17.4	1 4.3
特定活動(n=6)	5 83.3	3 50.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=67)	45 67.2	23 34.3	28 41.8	11 16.4	13 19.4	0 0.0	1 1.5
その他(n=9)	7 77.8	2 22.2	3 33.3	0 0.0	1 11.1	2 22.2	0 0.0
無回答(n=5)	3 60.0	2 40.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問 27 「地域活動に参加したことがない理由」 × 問 6 「居住歴」)

- ほとんどの居住歴において、「どのような活動が行われているか分からない」の割合が最も高くなっています。
- 「10年以上～15年未満」は、「仕事や授業と重なり参加できない」の割合が最も高くなっています。
- 「6か月以上～12か月未満」、「1年以上～3年未満」は、「言葉が通じるか不安」の割合も高くなっています。

	どのような活動が行われているか分からない	言葉が通じるか不安	仕事や授業と重なり参加できない	知っている人が参加してなくて不安	地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安	その他	無回答
全体(n=352)	227 64.5	102 29.0	114 32.4	67 19.0	67 19.0	10 2.8	11 3.1
6か月未満(n=47)	29 61.7	10 21.3	15 31.9	7 14.9	12 25.5	3 6.4	2 4.3
6か月以上～12か月未満(n=61)	51 83.6	25 41.0	23 37.7	11 18.0	10 16.4	2 3.3	0 0.0
1年以上～3年未満(n=118)	75 63.6	39 33.1	32 27.1	25 21.2	21 17.8	2 1.7	5 4.2
3年以上～5年未満(n=45)	25 55.6	12 26.7	13 28.9	5 11.1	5 11.1	2 4.4	2 4.4
5年以上～10年未満(n=41)	30 73.2	11 26.8	16 39.0	9 22.0	11 26.8	0 0.0	1 2.4
10年以上～15年未満(n=9)	3 33.3	1 11.1	4 44.4	3 33.3	2 22.2	1 11.1	0 0.0
15年以上(n=31)	14 45.2	4 12.9	11 35.5	7 22.6	6 19.4	0 0.0	1 3.2

II 調査結果

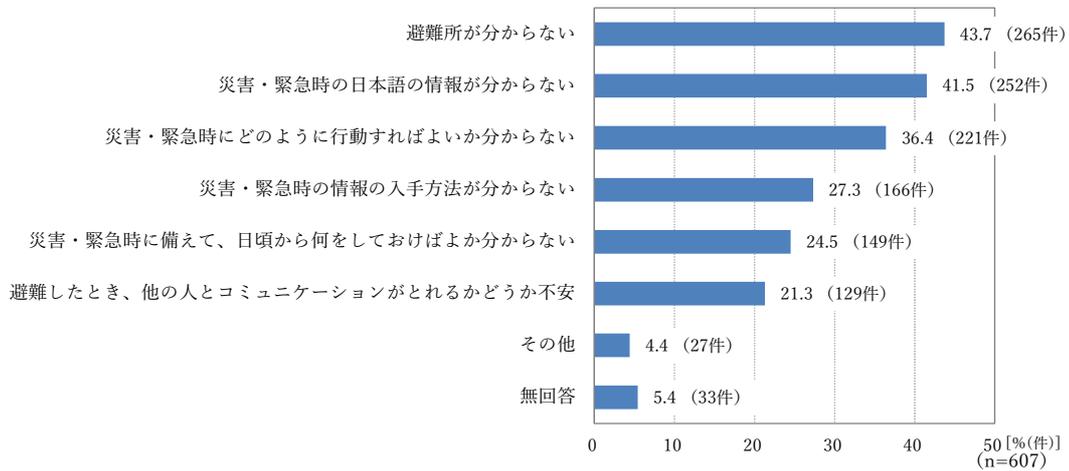
1 外国人県民アンケート調査結果

(5) 暮らしや意識に関すること（災害時の不安、鹿児島の魅力 等）

① 災害時の不安

問 28 災害時に不安なことは何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- 「避難所が分からない」が43.7%と最も高く、次いで「災害・緊急時の日本語の情報が分からない」(41.5%)、「災害・緊急時にどのように行動すればよいか分からない」(36.4%)の順となっています。



その他の事例
インターネット接続
ハラール食品
保険などの手続き

■クロス集計 (問 28「災害時の不安」 × 問 2「年代」)

- 「19歳以下」は、「避難所が分からない」、「災害・緊急時の情報の入手方法が分からない」の割合が高くなっています。
- 「30代」は、「避難所が分からない」、「災害・緊急時に備えて、日頃から何をしておけばよいか分からない」、「災害・緊急時の情報の入手方法が分からない」の割合が高くなっています。

	災害・緊急時の日本語の情報が分からない	災害・緊急時にどのように行動すればよいか分からない	避難所が分からない	避難したとき、他の人とコミュニケーションがとれるかどうか不安	災害・緊急時に備えて、日頃から何をしておけばよいか分からない	災害・緊急時の情報の入手方法が分からない	その他	無回答
全体(n=607)	252 41.5	221 36.4	265 43.7	129 21.3	149 24.5	166 27.3	27 4.4	33 5.4
19歳以下(n=8)	0 0.0	1 12.5	6 75.0	1 12.5	1 12.5	4 50.0	0 0.0	1 12.5
20代(n=340)	155 45.6	131 38.5	148 43.5	85 25.0	86 25.3	93 27.4	12 3.5	9 2.6
30代(n=135)	56 41.5	48 35.6	74 54.8	30 22.2	40 29.6	46 34.1	4 3.0	7 5.2
40代(n=63)	21 33.3	19 30.2	16 25.4	7 11.1	10 15.9	11 17.5	3 4.8	9 14.3
50代(n=35)	10 28.6	13 37.1	12 34.3	3 8.6	7 20.0	8 22.9	4 11.4	4 11.4
60代(n=15)	6 40.0	6 40.0	5 33.3	1 6.7	3 20.0	3 20.0	2 13.3	1 6.7
70代以上(n=7)	2 28.6	1 14.3	2 28.6	1 14.3	0 0.0	1 14.3	2 28.6	2 28.6
答えない(n=4)	2 50.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問28「災害時の不安」 × 問3「国籍・地域」）

- 「ベトナム」、「韓国」は、「避難所が分からない」の割合が最も高くなっています。
- 「インドネシア」、「フィリピン」、「ミャンマー」、「ネパール」は、「災害・緊急時の日本語の情報が分からない」の割合が最も高くなっています。
- 「中国」は、「災害・緊急時にどのように行動すればよいか分からない」の割合が最も高くなっています。

	災害・緊急時の日本語の情報が分からない	災害・緊急時にどのように行動すればよいか分からない	避難所が分からない	避難したとき、他の人とコミュニケーションがとれるかどうか不安	災害・緊急時に備えて、日頃から何をしておけばよいか分からない	災害・緊急時の情報の入手方法が分からない	その他	無回答
全体(n=607)	252 41.5	221 36.4	265 43.7	129 21.3	149 24.5	166 27.3	27 4.4	33 5.4
ベトナム(n=134)	51 38.1	58 43.3	84 62.7	29 21.6	25 18.7	48 35.8	4 3.0	6 4.5
インドネシア(n=162)	77 47.5	62 38.3	71 43.8	54 33.3	52 32.1	43 26.5	1 0.6	4 2.5
フィリピン(n=81)	46 56.8	16 19.8	31 38.3	9 11.1	15 18.5	17 21.0	2 2.5	6 7.4
中国(n=67)	9 13.4	32 47.8	14 20.9	5 7.5	29 43.3	15 22.4	5 7.5	8 11.9
ミャンマー(n=43)	27 62.8	5 11.6	14 32.6	6 14.0	5 11.6	11 25.6	1 2.3	0 0.0
ネパール(n=21)	10 47.6	7 33.3	9 42.9	5 23.8	4 19.0	6 28.6	0 0.0	1 4.8
韓国(n=18)	4 22.2	8 44.4	9 50.0	3 16.7	4 22.2	7 38.9	1 5.6	1 5.6
その他(n=81)	28 34.6	33 40.7	33 40.7	18 22.2	15 18.5	19 23.5	13 16.0	7 8.6

■ クロス集計 (問 28「災害時の不安」 × 問 5「在留資格」)

- 「特別永住者」, 「技術・人文知識・国際交流」, 「特定活動」, 「特定技能」は, 「避難所が分からない」の割合が最も高くなっています。
- 「永住者」, 「留学」, 「日本人の配偶者等」は, 「災害・緊急時にどのように行動すればよいか分からない」の割合が最も高くなっています。
- 「技能実習」, 「定住者」は, 「災害・緊急時の日本語の情報が分からない」の割合が最も高くなっています。
- 「家族滞在」は, 「災害・緊急時の情報の入手方法が分からない」の割合が最も高くなっています。

	災害・緊急時の日本語の情報が分からない	災害・緊急時にどのように行動すればよいか分からない	避難所が分からない	避難したとき、他の人とコミュニケーションがとれるかどうか不安	災害・緊急時に備えて、日頃から何をしておけばよいか分からない	災害・緊急時の情報の入手方法が分からない	その他	無回答
全体(n=607)	252 41.5	221 36.4	265 43.7	129 21.3	149 24.5	166 27.3	27 4.4	33 5.4
特別永住者(n=5)	1 20.0	2 40.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
永住者(n=75)	20 26.7	24 32.0	16 21.3	5 6.7	21 28.0	15 20.0	7 9.3	11 14.7
技能実習(n=227)	108 47.6	77 33.9	104 45.8	55 24.2	50 22.0	58 25.6	4 1.8	8 3.5
留学(n=40)	15 37.5	21 52.5	15 37.5	9 22.5	14 35.0	9 22.5	2 5.0	3 7.5
技術・人文知識・国際業務(n=49)	16 32.7	24 49.0	26 53.1	10 20.4	19 38.8	18 36.7	3 6.1	1 2.0
定住者(n=11)	8 72.7	5 45.5	4 36.4	3 27.3	3 27.3	4 36.4	1 9.1	0 0.0
家族滞在(n=8)	2 25.0	4 50.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	5 62.5	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	18 32.7	20 36.4	17 30.9	12 21.8	8 14.5	15 27.3	6 10.9	7 12.7
特定活動(n=9)	4 44.4	4 44.4	5 55.6	3 33.3	2 22.2	3 33.3	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	48 47.5	33 32.7	60 59.4	25 24.8	25 24.8	31 30.7	2 2.0	2 2.0
その他(n=20)	10 50.0	6 30.0	9 45.0	3 15.0	5 25.0	5 25.0	1 5.0	0 0.0
無回答(n=7)	2 28.6	1 14.3	4 57.1	2 28.6	1 14.3	3 42.9	0 0.0	1 14.3

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問28「災害時の不安」 × 問6「居住歴」）

- 「6か月未満」, 「1年以上～3年未満」, 「3年以上～5年未満」は, 「避難所が分からない」の割合が最も高くなっています。
- 「6か月以上～12か月未満」は, 「災害・緊急時の日本語の情報が分からない」の割合が最も高くなっています。
- 「5年以上～10年未満」, 「10年以上～15年未満」, 「15年以上」は, 「災害・緊急時にどのように行動すればよいか分からない」の割合が最も高くなっています。

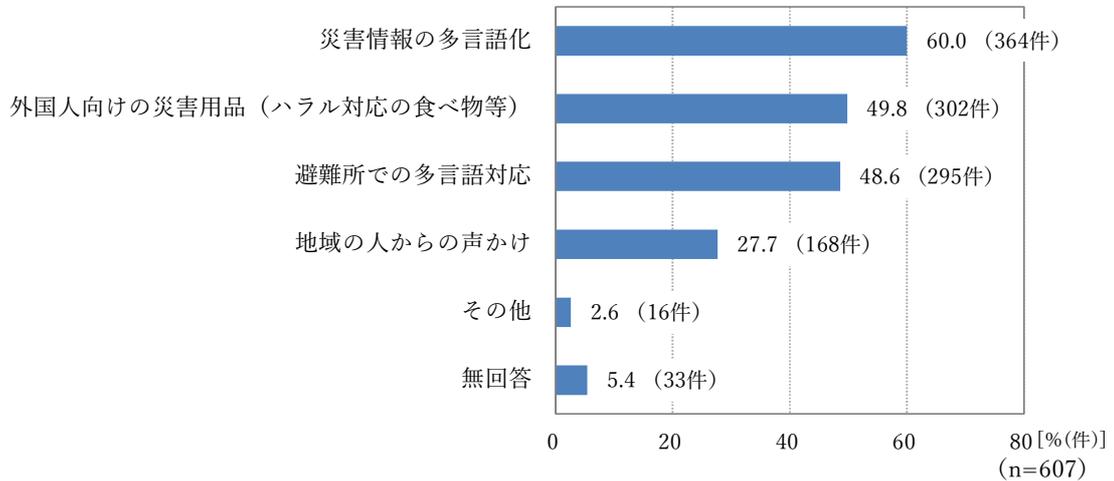
	災害・緊急時の日本語の情報が分からない	災害・緊急時にどのように行動すればよいか分からない	避難所が分からない	避難したとき、他の人とコミュニケーションがとれるかどうか不安	災害・緊急時に備えて、日頃から何をしておけばよいか分からない	災害・緊急時の情報の入手方法が分からない	その他	無回答
全体(n=607)	252 41.5	221 36.4	265 43.7	129 21.3	149 24.5	166 27.3	27 4.4	33 5.4
6か月未満(n=54)	32 59.3	17 31.5	35 64.8	12 22.2	15 27.8	23 42.6	0 0.0	0 0.0
6か月以上～12か月未満(n=87)	48 55.2	32 36.8	41 47.1	26 29.9	21 24.1	27 31.0	0 0.0	2 2.3
1年以上～3年未満(n=204)	90 44.1	74 36.3	91 44.6	52 25.5	51 25.0	50 24.5	6 2.9	9 4.4
3年以上～5年未満(n=74)	28 37.8	25 33.8	36 48.6	12 16.2	15 20.3	18 24.3	5 6.8	2 2.7
5年以上～10年未満(n=81)	25 30.9	37 45.7	33 40.7	19 23.5	22 27.2	26 32.1	6 7.4	7 8.6
10年以上～15年未満(n=24)	9 37.5	11 45.8	5 20.8	4 16.7	9 37.5	6 25.0	0 0.0	1 4.2
15年以上(n=82)	19 23.2	25 30.5	23 28.0	4 4.9	16 19.5	15 18.3	10 12.2	12 14.6
無回答(n=1)	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

(5) 暮らしや意識に関すること（災害時の不安、鹿児島の魅力 等）

② 災害時に必要な支援

問 29 災害時にどのような支援があればよいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

- 「災害情報の多言語化」が 60.0%と最も高く、次いで「外国人向けの災害用品（ハラル対応の食べ物等）」（49.8%）, 「避難所での多言語対応」（48.6%）の順となっています。



「その他」の主な意見例
金銭的な支援
復旧費用
シェルター

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計（問 29「災害時に必要な支援」 × 問 2「年代」）

- 30代以下は、「災害情報の多言語化」、「避難所での多言語対応」の割合がそれぞれ50%以上となっています。
- 年代が若いほうが、「外国人向けの災害用品」の割合が高い傾向となっています。
- 「30代」、「50代」、「60代」、「70代以上」は、「地域の人からの声かけ」の割合も高くなっています。

上段:度数 下段:%	災害情報の 多言語化	避難所での 多言語対応	地域の人から の声かけ	外国人向けの 災害用品 (ハラル対応 の食べ物等)	その他	無回答
全体(n=607)	364 60.0	295 48.6	168 27.7	302 49.8	16 2.6	33 5.4
19歳以下(n=8)	4 50.0	6 75.0	0 0.0	5 62.5	0 0.0	1 12.5
20代(n=340)	221 65.0	185 54.4	71 20.9	198 58.2	6 1.8	8 2.4
30代(n=135)	82 60.7	71 52.6	48 35.6	65 48.1	4 3.0	8 5.9
40代(n=63)	29 46.0	12 19.0	16 25.4	19 30.2	1 1.6	11 17.5
50代(n=35)	17 48.6	12 34.3	22 62.9	9 25.7	2 5.7	3 8.6
60代(n=15)	7 46.7	6 40.0	7 46.7	3 20.0	1 6.7	1 6.7
70代以上(n=7)	1 14.3	2 28.6	4 57.1	1 14.3	2 28.6	1 14.3
答えない(n=4)	3 75.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問29「災害時に必要な支援」 × 問3「国籍・地域」)

- 「ベトナム」, 「インドネシア」は, 「外国人向けの災害用品」の割合が最も高くなっています。
- 「フィリピン」, 「ミャンマー」, 「ネパール」は, 「災害情報の多言語化」の割合が最も高くなっています。
- 「中国」, 「韓国」は, 「地域の人からの声かけ」の割合が最も高くなっています。

	災害情報の 多言語化	避難所での 多言語対応	地域の人から の声かけ	外国人向けの 災害用品 (ハラル対応 の食べ物等)	その他	無回答
上段:度数 下段:%						
全体(n=607)	364 60.0	295 48.6	168 27.7	302 49.8	16 2.6	33 5.4
ベトナム(n=134)	79 59.0	76 56.7	21 15.7	88 65.7	1 0.7	6 4.5
インドネシア(n=162)	117 72.2	98 60.5	39 24.1	120 74.1	1 0.6	2 1.2
フィリピン(n=81)	50 61.7	32 39.5	32 39.5	34 42.0	3 3.7	7 8.6
中国(n=67)	27 40.3	23 34.3	29 43.3	19 28.4	2 3.0	8 11.9
ミャンマー(n=43)	28 65.1	22 51.2	5 11.6	12 27.9	1 2.3	0 0.0
ネパール(n=21)	14 66.7	9 42.9	5 23.8	10 47.6	0 0.0	1 4.8
韓国(n=18)	8 44.4	6 33.3	10 55.6	7 38.9	1 5.6	1 5.6
その他(n=81)	41 50.6	29 35.8	27 33.3	12 14.8	7 8.6	8 9.9

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問29「災害時に必要な支援」 × 問5「在留資格」）

- 「特別永住者」, 「永住者」は, 「地域の人からの声かけ」の割合が最も高くなっています。
- 「技能実習」, 「留学」, 「技術・人文知識・国際業務」, 「定住者」, 「家族滞在」, 「日本人の配偶者等」, 「特定技能」は, 「災害情報の多言語化」の割合が最も高くなっています。
- 「特定活動」は, 「外国人向けの災害用品（ハラル対応の食べ物等）」の割合が最も高くなっています。

	災害情報の 多言語化	避難所での 多言語対応	地域の人から の声かけ	外国人向けの 災害用品 (ハラル対応 の食べ物等)	その他	無回答
上段:度数 下段:%						
全体(n=607)	364 60.0	295 48.6	168 27.7	302 49.8	16 2.6	33 5.4
特別永住者(n=5)	1 20.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0
永住者(n=75)	31 41.3	23 30.7	34 45.3	23 30.7	4 5.3	10 13.3
技能実習(n=227)	146 64.3	135 59.5	41 18.1	143 63.0	2 0.9	6 2.6
留学(n=40)	25 62.5	20 50.0	14 35.0	13 32.5	1 2.5	3 7.5
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	29 59.2	24 49.0	16 32.7	25 51.0	0 0.0	2 4.1
定住者(n=11)	9 81.8	5 45.5	3 27.3	0 0.0	1 9.1	0 0.0
家族滞在(n=8)	6 75.0	3 37.5	2 25.0	4 50.0	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	26 47.3	13 23.6	15 27.3	15 27.3	5 9.1	8 14.5
特定活動(n=9)	4 44.4	4 44.4	3 33.3	6 66.7	1 11.1	0 0.0
特定技能(n=101)	72 71.3	55 54.5	29 28.7	57 56.4	1 1.0	2 2.0
その他(n=20)	13 65.0	9 45.0	7 35.0	10 50.0	0 0.0	0 0.0
無回答(n=7)	2 28.6	3 42.9	1 14.3	5 71.4	0 0.0	2 28.6

■ クロス集計 (問 29 「災害時に必要な支援」 × 問 6 「居住地」)

- 居住歴が 5 年未満では、「災害情報の多言語化」、「避難所での多言語対応」、「外国人向けの災害用品」の割合が高い傾向となっています。
- 居住歴が 15 年以上になると、「地域の人からの声かけ」の割合が高い傾向となっています。

上段:度数 下段:%	災害情報の 多言語化	避難所での 多言語対応	地域の人から の声かけ	外国人向けの 災害用品 (ハラル対応 の食べ物等)	その他	無回答
全体(n=607)	364 60.0	295 48.6	168 27.7	302 49.8	16 2.6	33 5.4
6 か月未満(n=54)	39 72.2	30 55.6	12 22.2	27 50.0	1 1.9	2 3.7
6 か月以上～12か月未満 (n=87)	56 64.4	47 54.0	22 25.3	48 55.2	0 0.0	3 3.4
1 年以上～ 3 年未満(n=204)	131 64.2	114 55.9	42 20.6	121 59.3	5 2.5	8 3.9
3 年以上～ 5 年未満(n=74)	47 63.5	35 47.3	17 23.0	35 47.3	2 2.7	3 4.1
5 年以上～10年未満(n=81)	48 59.3	37 45.7	29 35.8	38 46.9	1 1.2	5 6.2
10年以上～15年未満(n=24)	12 50.0	12 50.0	10 41.7	8 33.3	1 4.2	2 8.3
15年以上(n=82)	30 36.6	19 23.2	36 43.9	24 29.3	6 7.3	10 12.2
無回答(n=1)	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

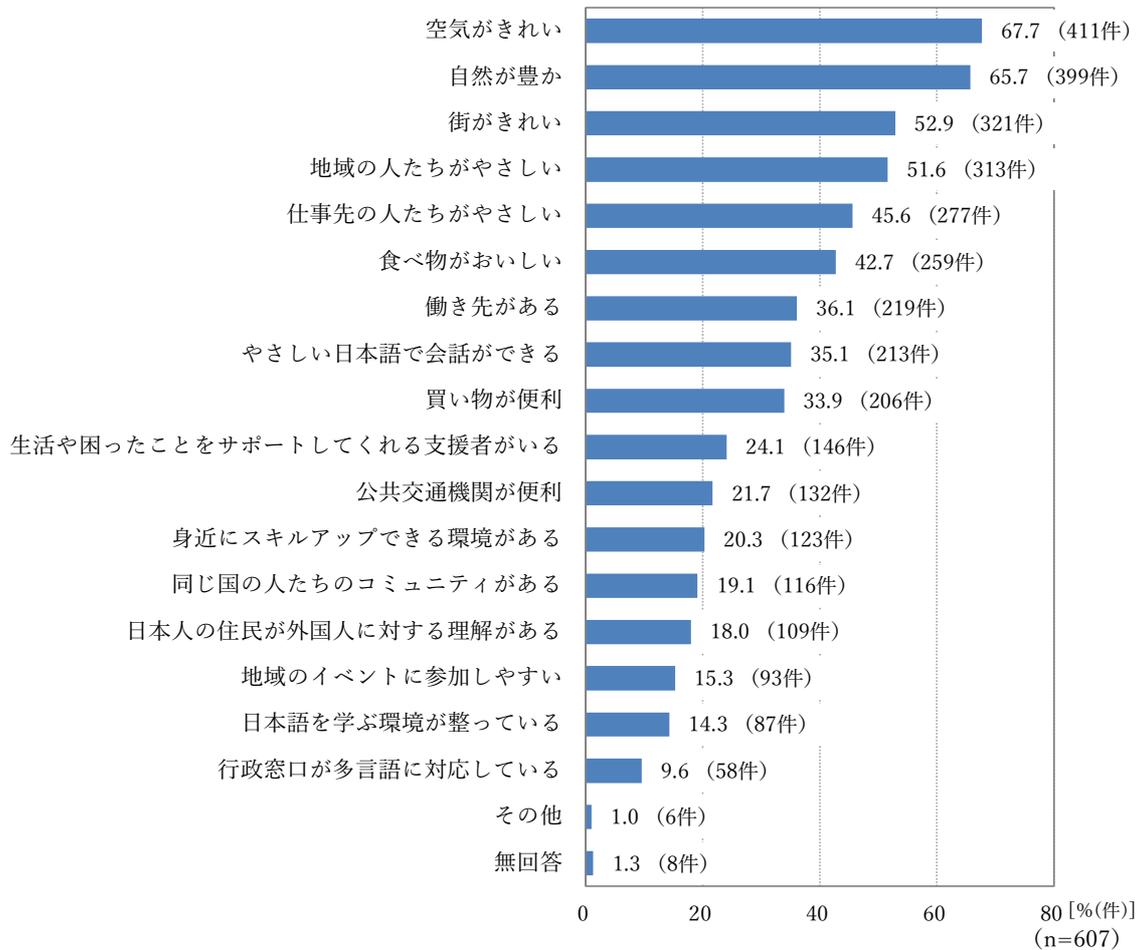
(5) 暮らしや意識に関すること（災害時の不安、鹿児島の魅力 等）

③ 鹿児島の魅力

問 30 鹿児島県（あなたが住んでいる市・町）の良いところは何だと思いますか。

（当てはまるものすべてに○）

- 「空気がきれい」が67.7%と最も高く、次いで「自然が豊か」（65.7%）, 「街がきれい」（52.9%）の順となっています。



1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計 (問30「鹿児島の魅力」 × 問2「年代」)

- 年代に関わらず、「自然が豊か」、「空気がきれい」の割合が上位となっています。
- 「19歳以下」は、「自然が豊か」、「空気がきれい」、「仕事先の人たちがやさしい」、「地域の人たちがやさしい」の割合が最も高くなっています。
- 「70代以上」は、「自然が豊か」、「空気がきれい」、「地域の人たちがやさしい」、「食べ物がおいしい」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	自然が豊か	空気がきれい	街がきれい	仕事先の人たちがやさしい	地域の人たちがやさしい	食べ物がおいしい	身近にスキルアップできる環境がある	同じ国の人たちのコミュニティがある	働き先がある	日本人の住民が外国人に対する理解がある
全体(n=607)	399 65.7	411 67.7	321 52.9	277 45.6	313 51.6	259 42.7	123 20.3	116 19.1	219 36.1	109 18.0
19歳以下(n=8)	6 75.0	6 75.0	4 50.0	6 75.0	6 75.0	5 62.5	3 37.5	3 37.5	4 50.0	0 0.0
20代(n=340)	213 62.6	228 67.1	167 49.1	163 47.9	164 48.2	125 36.8	68 20.0	68 20.0	122 35.9	57 16.8
30代(n=135)	92 68.1	92 68.1	79 58.5	64 47.4	75 55.6	59 43.7	35 25.9	35 25.9	59 43.7	25 18.5
40代(n=63)	43 68.3	41 65.1	36 57.1	20 31.7	33 52.4	31 49.2	8 12.7	8 12.7	18 28.6	11 17.5
50代(n=35)	28 80.0	26 74.3	23 65.7	18 51.4	21 60.0	7 20.0	7 20.0	0 0.0	11 31.4	11 31.4
60代(n=15)	11 73.3	11 73.3	7 46.7	3 20.0	9 60.0	8 53.3	2 13.3	1 6.7	2 13.3	3 20.0
70代以上(n=7)	4 57.1	4 57.1	3 42.9	2 28.6	4 57.1	4 57.1	0 0.0	0 0.0	1 14.3	2 28.6
答えない(n=4)	2 50.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0

上段:度数 下段:%	やさしい日本語で会話ができる	生活や困ったことをサポートしてくれる支援者がいる	地域のイベントに参加しやすい	日本語を学ぶ環境が整っている	公共交通機関が便利	買い物が便利	行政窓口が多言語に対応している	その他	無回答
全体(n=607)	213 35.1	146 24.1	93 15.3	87 14.3	132 21.7	206 33.9	58 9.6	6 1.0	8 1.3
19歳以下(n=8)	4 50.0	4 50.0	3 37.5	3 37.5	4 50.0	4 50.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	119 35.0	81 23.8	44 12.9	48 14.1	77 22.6	113 33.2	34 10.0	3 0.9	5 1.5
30代(n=135)	51 37.8	34 25.2	25 18.5	23 17.0	31 23.0	50 37.0	15 11.1	2 1.5	3 2.2
40代(n=63)	16 25.4	10 15.9	11 17.5	5 7.9	8 12.7	18 28.6	5 7.9	0 0.0	0 0.0
50代(n=35)	15 42.9	10 28.6	6 17.1	4 11.4	9 25.7	11 31.4	2 5.7	1 2.9	0 0.0
60代(n=15)	6 40.0	4 26.7	2 13.3	2 13.3	3 20.0	8 53.3	1 6.7	0 0.0	0 0.0
70代以上(n=7)	1 14.3	2 28.6	2 28.6	1 14.3	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
答えない(n=4)	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計（問30「鹿児島の魅力」 × 問3「国籍・地域」）

- 国籍・地域に関わらず、「自然が豊か」、「空気がきれい」の割合が上位となっています。
- 「フィリピン」は、「街がきれい」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	自然が豊か	空気がきれい	街がきれい	仕事先の人たちがやさしい	地域の人たちがやさしい	食べ物がおいしい	身近にスキルアップできる環境がある	同じ国の人たちのコミュニティがある	働き先がある	日本人の住民が外国人に対する理解がある
全体(n=607)	399 65.7	411 67.7	321 52.9	277 45.6	313 51.6	259 42.7	123 20.3	116 19.1	219 36.1	109 18.0
ベトナム(n=134)	65 48.5	104 77.6	56 41.8	54 40.3	70 52.2	37 27.6	26 19.4	35 26.1	71 53.0	6 4.5
インドネシア(n=162)	112 69.1	101 62.3	81 50.0	92 56.8	79 48.8	60 37.0	33 20.4	36 22.2	70 43.2	26 16.0
フィリピン(n=81)	59 72.8	60 74.1	63 77.8	43 53.1	46 56.8	53 65.4	35 43.2	29 35.8	38 46.9	35 43.2
中国(n=67)	49 73.1	39 58.2	35 52.2	21 31.3	30 44.8	27 40.3	8 11.9	5 7.5	12 17.9	9 13.4
ミャンマー(n=43)	27 62.8	27 62.8	19 44.2	14 32.6	15 34.9	14 32.6	5 11.6	2 4.7	3 7.0	8 18.6
ネパール(n=21)	12 57.1	18 85.7	13 61.9	8 38.1	6 28.6	7 33.3	2 9.5	1 4.8	2 9.5	4 19.0
韓国(n=18)	13 72.2	10 55.6	9 50.0	4 22.2	12 66.7	8 44.4	8 5.6	1 5.6	6 33.3	1 5.6
その他(n=81)	62 76.5	52 64.2	45 55.6	41 50.6	55 67.9	53 65.4	13 16.0	7 8.6	17 21.0	20 24.7

上段:度数 下段:%	やさしい日本語で会話ができる	生活や困ったことをサポートしてくれる支援者がいる	地域のイベントに参加しやすい	日本語を学ぶ環境が整っている	公共交通機関が便利	買い物が便利	行政窓口が多言語に対応している	その他	無回答
全体(n=607)	213 35.1	146 24.1	93 15.3	87 14.3	132 21.7	206 33.9	58 9.6	6 1.0	8 1.3
ベトナム(n=134)	50 37.3	35 26.1	17 12.7	16 11.9	30 22.4	50 37.3	11 8.2	0 0.0	4 3.0
インドネシア(n=162)	57 35.2	46 28.4	18 11.1	19 11.7	38 23.5	51 31.5	20 12.3	1 0.6	1 0.6
フィリピン(n=81)	49 60.5	24 29.6	20 24.7	22 27.2	23 28.4	28 34.6	19 23.5	0 0.0	0 0.0
中国(n=67)	15 22.4	14 20.9	5 7.5	6 9.0	8 11.9	23 34.3	3 4.5	1 1.5	2 3.0
ミャンマー(n=43)	9 20.9	2 4.7	3 7.0	7 16.3	5 11.6	9 20.9	0 0.0	1 2.3	0 0.0
ネパール(n=21)	2 9.5	2 9.5	1 4.8	0 0.0	3 14.3	5 23.8	2 9.5	1 4.8	0 0.0
韓国(n=18)	3 16.7	0 0.0	2 11.1	0 0.0	3 16.7	2 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他(n=81)	28 34.6	23 28.4	27 33.3	17 21.0	22 27.2	38 46.9	3 3.7	2 2.5	1 1.2

1 外国人県民アンケート調査結果

クロス集計（問30「鹿児島の魅力」 × 問5「在留資格」）

- 在留資格に関わらず、「自然が豊か」、「空気がきれい」の割合が上位となっています。
- 「特別永住者」は、「自然が豊か」、「働き先がある」の割合が最も高くなっています。
- 「定住者」は、「地域の人たちがやさしい」の割合が最も高くなっています。
- 「特定活動」は、「空気がきれい」、「街がきれい」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	自然が豊か	空気がきれい	街がきれい	仕事先の人たちがやさしい	地域の人たちがやさしい	食べ物がおいしい	身近にスキルアップできる環境がある	同じ国の人たちのコミュニティがある	働き先がある	日本人の住民が外国人に対する理解がある
全体(n=607)	399 65.7	411 67.7	321 52.9	277 45.6	313 51.6	259 42.7	123 20.3	116 19.1	219 36.1	109 18.0
特別永住者(n=5)	3 60.0	1 20.0	2 40.0	2 20.0	1 40.0	2 20.0	1 0.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0
永住者(n=75)	53 70.7	44 58.7	39 52.0	32 42.7	38 50.7	42 56.0	14 18.7	4 5.3	21 28.0	18 24.0
技能実習(n=227)	146 64.3	156 68.7	110 48.5	110 48.5	106 46.7	86 37.9	51 22.5	53 23.3	97 42.7	38 16.7
留学(n=40)	26 65.0	27 67.5	26 65.0	13 32.5	21 52.5	18 45.0	4 10.0	7 17.5	4 10.0	6 15.0
技術・人文知識・国際業務(n=49)	40 81.6	36 73.5	26 53.1	30 61.2	34 69.4	19 38.8	17 34.7	9 18.4	21 42.9	9 18.4
定住者(n=11)	8 72.7	9 81.8	7 63.6	7 54.5	6 90.9	9 81.8	2 18.2	4 36.4	3 27.3	3 27.3
家族滞在(n=8)	5 62.5	7 87.5	6 75.0	1 12.5	5 62.5	3 37.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
日本人の配偶者等(n=55)	36 65.5	35 63.6	30 54.5	15 27.3	30 54.5	33 60.0	7 12.7	8 14.5	15 27.3	10 18.2
特定活動(n=9)	4 44.4	6 66.7	6 66.7	4 44.4	4 44.4	4 44.4	2 22.2	0 0.0	2 22.2	1 11.1
特定技能(n=101)	61 60.4	73 72.3	56 55.4	49 48.5	47 46.5	34 33.7	22 21.8	23 22.8	44 43.6	17 16.8
その他(n=20)	14 70.0	12 60.0	12 60.0	12 60.0	13 65.0	8 40.0	3 15.0	6 30.0	7 35.0	6 30.0
無回答(n=7)	3 42.9	5 71.4	1 14.3	4 57.1	3 42.9	2 28.6	1 14.3	1 14.3	2 28.6	0 0.0

上段:度数 下段:%	やさしい日本語で会話ができる	生活や困ったことをサポートしてくれる支援者がいる	地域のイベントに参加しやすい	日本語を学ぶ環境が整っている	公共交通機関が便利	買い物が便利	行政窓口が多言語に対応している	その他	無回答
全体(n=607)	213 35.1	146 24.1	93 15.3	87 14.3	132 21.7	206 33.9	58 9.6	6 1.0	8 1.3
特別永住者(n=5)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	23 30.7	21 28.0	15 20.0	10 13.3	11 14.7	27 36.0	4 5.3	1 1.3	1 1.3
技能実習(n=227)	85 37.4	62 27.3	33 14.5	31 13.7	56 24.7	72 31.7	24 10.6	0 0.0	4 1.8
留学(n=40)	17 42.5	6 15.0	6 15.0	10 25.0	12 30.0	16 40.0	5 12.5	0 0.0	1 2.5
技術・人文知識・国際業務(n=49)	16 32.7	13 26.5	7 14.3	8 16.3	10 20.4	17 34.7	6 12.2	1 2.0	0 0.0
定住者(n=11)	4 36.4	3 27.3	3 27.3	4 36.4	4 36.4	7 63.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
家族滞在(n=8)	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	15 27.3	13 23.6	12 21.8	7 12.7	15 27.3	20 36.4	4 7.3	1 1.8	1 1.8
特定活動(n=9)	2 22.2	1 11.1	1 11.1	2 22.2	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	40 39.6	19 18.8	9 8.9	11 10.9	19 18.8	33 32.7	11 10.9	2 2.0	0 0.0
その他(n=20)	9 45.0	7 35.0	5 25.0	4 20.0	3 15.0	8 40.0	3 15.0	1 5.0	0 0.0
無回答(n=7)	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計 (問30「鹿児島の魅力」 × 問6「居住歴」)

- 居住歴に関わらず、「自然が豊か」、「空気がきれい」の割合が上位となっています。

上段:度数 下段:%	自然が豊か	空気がきれい	街がきれい	仕事先の人たちがやさしい	地域の人たちがやさしい	食べ物がおいしい	身近にスキルアップできる環境がある	同じ国の人たちのコミュニティがある	働き先がある	日本人の住民が外国人に対する理解がある
全体(n=607)	399 65.7	411 67.7	321 52.9	277 45.6	313 51.6	259 42.7	123 20.3	116 19.1	219 36.1	109 18.0
6か月未満(n=54)	35 64.8	41 75.9	33 61.1	32 59.3	32 59.3	24 44.4	18 33.3	11 20.4	16 29.6	8 14.8
6か月以上～12か月未満(n=87)	64 73.6	65 74.7	44 50.6	40 46.0	41 47.1	29 33.3	16 18.4	21 24.1	28 32.2	11 12.6
1年以上～3年未満(n=204)	127 62.3	131 64.2	104 51.0	95 46.6	103 50.5	76 37.3	40 19.6	39 19.1	79 38.7	35 17.2
3年以上～5年未満(n=74)	46 62.2	50 67.6	43 58.1	33 44.6	42 56.8	34 45.9	18 24.3	17 23.0	33 44.6	18 24.3
5年以上～10年未満(n=81)	56 69.1	59 72.8	39 48.1	32 39.5	37 45.7	38 46.9	18 22.2	18 23.5	35 43.2	12 14.8
10年以上～15年未満(n=24)	17 70.8	15 62.5	15 62.5	9 37.5	13 54.2	14 58.3	1 4.2	4 16.7	4 16.7	5 20.8
15年以上(n=82)	53 64.6	49 59.8	42 51.2	35 42.7	44 53.7	43 52.4	12 14.6	4 4.9	24 29.3	19 23.2
無回答(n=1)	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0

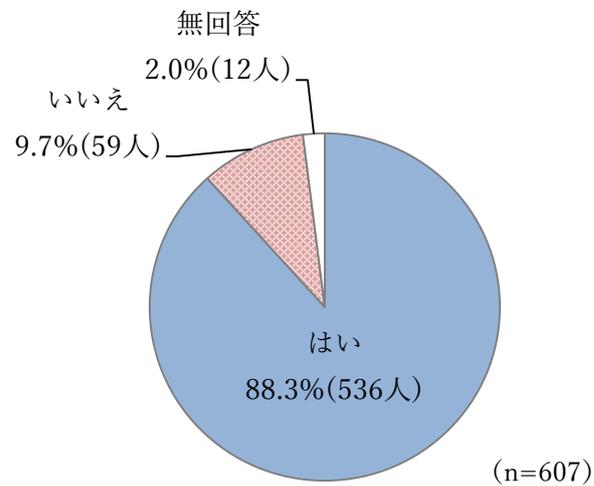
上段:度数 下段:%	やさしい日本語で会話ができる	生活や困ったことをサポートしてくれる支援者がいる	地域のイベントに参加しやすい	日本語を学ぶ環境が整っている	公共交通機関が便利	買い物が便利	行政窓口が多言語に対応している	その他	無回答
全体(n=607)	213 35.1	146 24.1	93 15.3	87 14.3	132 21.7	206 33.9	58 9.6	6 1.0	8 1.3
6か月未満(n=54)	21 38.9	12 22.2	10 18.5	14 25.9	17 31.5	21 38.9	5 9.3	0 0.0	0 0.0
6か月以上～12か月未満(n=87)	26 29.9	21 24.1	4 4.6	6 6.9	13 14.9	27 31.0	12 13.8	0 0.0	1 1.1
1年以上～3年未満(n=204)	83 40.7	52 25.5	36 17.6	33 16.2	51 25.0	72 35.3	20 9.8	2 1.0	3 1.5
3年以上～5年未満(n=74)	30 40.5	17 23.0	8 10.8	7 9.5	16 21.6	21 28.4	10 13.5	0 0.0	2 2.7
5年以上～10年未満(n=81)	24 29.6	18 22.2	14 17.3	15 18.5	15 18.5	29 35.8	6 7.4	3 3.7	0 0.0
10年以上～15年未満(n=24)	6 25.0	5 20.8	6 25.0	4 16.7	6 25.0	10 41.7	1 4.2	1 4.2	0 0.0
15年以上(n=82)	22 26.8	21 25.6	14 17.1	8 9.8	14 17.1	26 31.7	4 4.9	0 0.0	2 2.4
無回答(n=1)	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(5) 暮らしや意識に関すること（災害時の不安，鹿児島の魅力 等）

④ 鹿児島県は暮らしやすいか

問 31 あなたにとって鹿児島県は暮らしやすいと感じますか。（○は1つ）

- 「はい」が88.3%，「いいえ」が9.7%となっています。



II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計 (問 31 「鹿児島県は暮らしやすいか」 × 問 2 「年代」)

- いずれの年代においても「はい (暮らしやすい)」の割合が85%以上となっています。

上段:度数 下段:%	はい	いいえ	無回答
全体(n=607)	536 88.3	59 9.7	12 2.0
19歳以下(n=8)	8 100.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	295 86.8	37 10.9	8 2.4
30代(n=135)	119 88.1	12 8.9	4 3.0
40代(n=63)	59 93.7	4 6.3	0 0.0
50代(n=35)	32 91.4	3 8.6	0 0.0
60代(n=15)	14 93.3	1 6.7	0 0.0
70代以上(n=7)	6 85.7	1 14.3	0 0.0
答えない(n=4)	3 75.0	1 25.0	0 0.0

■クロス集計 (問 31 「鹿児島県は暮らしやすいか」 × 問 3 「国籍・地域」)

- 「中国」, 「ミャンマー」は, 相対的に「いいえ (暮らしやすすくない)」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	はい	いいえ	無回答
全体(n=607)	536 88.3	59 9.7	12 2.0
ベトナム(n=134)	125 93.3	4 3.0	5 3.7
インドネシア(n=162)	147 90.7	12 7.4	3 1.9
フィリピン(n=81)	73 90.1	6 7.4	2 2.5
中国(n=67)	54 80.6	12 17.9	1 1.5
ミャンマー(n=43)	31 72.1	12 27.9	0 0.0
ネパール(n=21)	18 85.7	3 14.3	0 0.0
韓国(n=18)	16 88.9	2 11.1	0 0.0
その他(n=81)	72 88.9	8 9.9	1 1.2

■ クロス集計 (問 31 「鹿児島県は暮らしやすいか」 × 問 5 「在留資格」)

- いずれの在留資格においても、「はい (暮らしやすい)」の割合が 60%以上となっています。

上段:度数 下段:%	はい	いいえ	無回答
全体(n=607)	536 88.3	59 9.7	12 2.0
特別永住者(n=5)	3 60.0	2 40.0	0 0.0
永住者(n=75)	71 94.7	4 5.3	0 0.0
技能実習(n=227)	202 89.0	17 7.5	8 3.5
留学(n=40)	31 77.5	8 20.0	1 2.5
技術・人文知識・国際業務 (n=49)	42 85.7	7 14.3	0 0.0
定住者(n=11)	11 100.0	0 0.0	0 0.0
家族滞在(n=8)	6 75.0	2 25.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	50 90.9	4 7.3	1 1.8
特定活動(n=9)	6 66.7	3 33.3	0 0.0
特定技能(n=101)	93 92.1	8 7.9	0 0.0
その他(n=20)	17 85.0	3 15.0	0 0.0
無回答(n=7)	4 57.1	1 14.3	2 28.6

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計 (問 31 「鹿児島県は暮らしやすいか」 × 問 6 「居住歴」)

- いずれの居住歴においても、「はい (暮らしやすい)」の割合が 85%以上となっています。

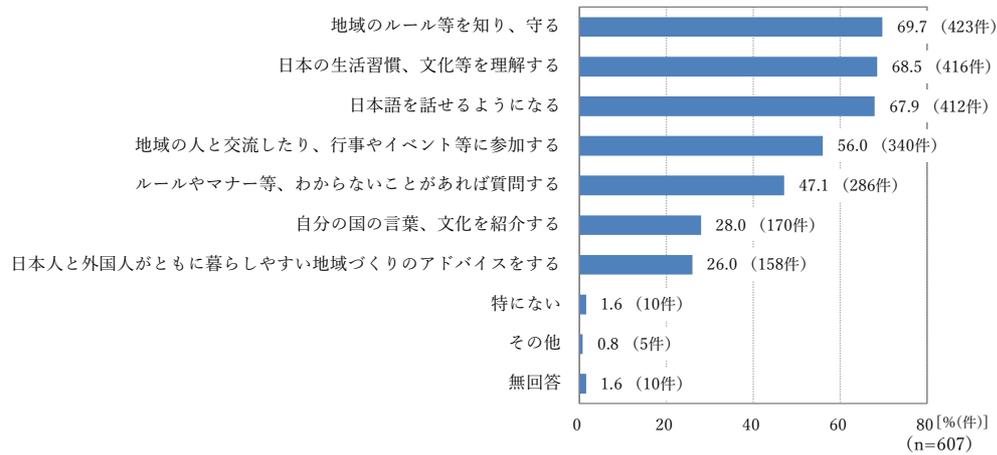
上段:度数 下段:%	はい	いいえ	無回答
全体(n=607)	536 88.3	59 9.7	12 2.0
6 か月未満(n=54)	47 87.0	7 13.0	0 0.0
6 か月以上～12か月未満 (n=87)	77 88.5	9 10.3	1 1.1
1 年以上～3 年未満(n=204)	177 86.8	20 9.8	7 3.4
3 年以上～5 年未満(n=74)	65 87.8	6 8.1	3 4.1
5 年以上～10年未満(n=81)	73 90.1	8 9.9	0 0.0
10年以上～15年未満(n=24)	22 91.7	2 8.3	0 0.0
15年以上(n=82)	74 90.2	7 8.5	1 1.2
無回答(n=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0

(6) 日本人との相互理解に必要なこと

① 日本人と互いに理解しあって生活するのに必要なこと

問 32 日本人と互いに理解しあって生活するために、外国人にはどのようなことが必要だと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

- 「地域のルール等を知り、守る」が69.7%と最も高く、次いで「日本の生活習慣、文化等を理解する」(68.5%), 「日本語を話せるようになる」(67.9%)の順となっています。



「その他」の主な意見例
オープンに会話して友達になる
特に職場で日本人と理解し合えるようにする
外国人や日本人とさまざまなゲームをプレイする

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計 (問 32「日本人と互いに理解しあって生活するのに必要なこと」 × 問 2「年代」)

- 「19歳以下」, 「50代」, 「70代以上」は, 「地域のルール等を知り、守る」の割合が最も高くなっています。
- 「20代」, 「30代」は, 「日本語を話せるようになる」の割合が最も高くなっています。
- 「40代」, 「60代」は, 「日本の生活習慣、文化等を理解する」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	地域の人と交流したり、行事やイベント等に参加する	地域のルール等を知り、守る	日本語を話せるようになる	日本の生活習慣、文化等を理解する	ルールやマナー等、わからないことがあれば質問する	日本人と外国人がともに暮らしやすい地域づくりのアドバイスを求める	自分の国の言葉、文化を紹介する	特にない	その他	無回答
全体(n=607)	340 56.0	423 69.7	412 67.9	416 68.5	286 47.1	158 26.0	170 28.0	10 1.6	5 0.8	10 1.6
19歳以下(n=8)	5 62.5	7 87.5	4 50.0	5 62.5	5 62.5	3 37.5	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	195 57.4	226 66.5	230 67.6	223 65.6	139 40.9	77 22.6	98 28.8	7 2.1	3 0.9	7 2.1
30代(n=135)	68 50.4	103 76.3	104 77.0	103 76.3	74 54.8	44 32.6	41 30.4	3 2.2	0 0.0	2 1.5
40代(n=63)	37 58.7	40 63.5	37 58.7	43 68.3	31 49.2	16 25.4	16 25.4	0 0.0	0 0.0	1 1.6
50代(n=35)	23 65.7	27 77.1	21 60.0	24 68.6	25 71.4	13 37.1	7 20.0	0 0.0	2 5.7	0 0.0
60代(n=15)	7 46.7	12 80.0	9 60.0	13 86.7	8 53.3	3 20.0	2 13.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
70代以上(n=7)	4 57.1	6 85.7	4 57.1	4 57.1	2 28.6	1 14.3	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
答えない(n=4)	1 25.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問 32「日本人と互いに理解しあって生活するのに必要なこと」 × 問 3「国籍・地域」)

- 「ベトナム」, 「ミャンマー」, 「ネパール」は, 「日本語を話せるようになる」の割合が最も高くなっています。
- 「フィリピン」は, 「日本の生活習慣、文化等を理解する」の割合が最も高くなっています。
- 「インドネシア」, 「中国」, 「ネパール」, 「韓国」は, 「地域のルール等を知り、守る」の割合が最も高くなっています。
- 「ネパール」, 「韓国」は, 「地域の人と交流したり、行事やイベント等に参加する」の割合も高くなっています。

上段:度数 下段:%	地域の人と交流したり、行事やイベント等に参加する	地域のルール等を知り、守る	日本語を話せるようになる	日本の生活習慣、文化等を理解する	ルールやマナー等、わからないことがあれば質問する	日本人と外国人がともに暮らしやすい地域づくりのアドバイスを求める	自分の国の言葉、文化を紹介する	特にない	その他	無回答
全体(n=607)	340 56.0	423 69.7	412 67.9	416 68.5	286 47.1	158 26.0	170 28.0	10 1.6	5 0.8	10 1.6
ベトナム(n=134)	74 55.2	90 67.2	97 72.4	94 70.1	51 38.1	34 25.4	44 32.8	7 5.2	0 0.0	5 3.7
インドネシア(n=162)	97 59.9	126 77.8	111 68.5	114 70.4	72 44.4	36 22.2	50 30.9	0 0.0	1 0.6	1 0.6
フィリピン(n=81)	49 60.5	54 66.7	57 70.4	60 74.1	54 66.7	28 34.6	24 29.6	1 1.2	1 1.2	0 0.0
中国(n=67)	32 47.8	45 67.2	37 55.2	40 59.7	32 47.8	21 31.3	10 14.9	1 1.5	0 0.0	2 3.0
ミャンマー(n=43)	18 41.9	19 44.2	30 69.8	26 60.5	16 37.2	8 18.6	10 23.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ネパール(n=21)	12 57.1	12 57.1	12 57.1	11 52.4	6 28.6	6 28.6	6 28.6	0 0.0	1 4.8	1 4.8
韓国(n=18)	12 66.7	12 66.7	7 38.9	11 61.1	7 38.9	4 22.2	3 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他(n=81)	46 56.8	65 80.2	61 75.3	60 74.1	48 59.3	21 25.9	23 28.4	1 1.2	2 2.5	1 1.2

■ クロス集計 (問 32 「日本人と互いに理解しあって生活するのに必要なこと」 × 問5 「在留資格」)

- 「特別永住者」, 「永住者」, 「技術・人文知識・国際業務」は, 「地域のルール等を知り、守る」の割合が最も高くなっています。
- 「技能実習」, 「特定活動」, 「特定技能」は, 「日本語を話せるようになる」の割合が最も高くなっています。
- 「留学」, 「家族滞在」は, 「地域の人と交流したり、行事やイベント等に参加する」の割合が最も高くなっています。
- 「技術・人文知識・国際業務」, 「定住者」, 「日本人の配偶者等」は, 「日本の生活習慣、文化等を理解する」の割合が最も高くなっています。

	地域の人と交流したり、行事やイベント等に参加する	地域のルール等を知り、守る	日本語を話せるようになる	日本の生活習慣、文化等を理解する	ルールやマナー等、わからないことがあれば質問する	日本人と外国人がともに暮らしやすい地域づくりのアドバイスをする	自分の国の言葉、文化を紹介する	特にない	その他	無回答
全体(n=607)	340 56.0	423 69.7	412 67.9	416 68.5	286 47.1	158 26.0	170 28.0	10 1.6	5 0.8	10 1.6
特別永住者(n=5)	1 20.0	5 100.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	41 54.7	56 74.7	46 61.3	48 64.0	39 52.0	22 29.3	14 18.7	1 1.3	1 1.3	0 0.0
技能実習(n=227)	119 52.4	154 67.8	158 69.6	149 65.6	86 37.9	44 19.4	70 30.8	6 2.6	1 0.4	5 2.2
留学(n=40)	29 72.5	28 70.0	26 65.0	25 62.5	21 52.5	16 40.0	12 30.0	0 0.0	0 0.0	1 2.5
技術・人文知識・国際業務(n=49)	29 59.2	38 77.6	35 71.4	38 77.6	32 65.3	22 44.9	16 32.7	1 2.0	1 2.0	1 2.0
定住者(n=11)	8 72.7	8 72.7	8 72.7	9 81.8	8 72.7	4 36.4	4 36.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
家族滞在(n=8)	6 75.0	4 50.0	2 25.0	5 62.5	3 37.5	2 25.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	29 52.7	39 70.9	37 67.3	43 78.2	31 56.4	12 21.8	13 23.6	0 0.0	1 1.8	2 3.6
特定活動(n=9)	3 33.3	4 44.4	7 77.8	6 66.7	4 44.4	2 22.2	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	58 57.4	72 71.3	75 74.3	74 73.3	46 45.5	25 24.8	27 26.7	1 1.0	0 0.0	0 0.0
その他(n=20)	13 65.0	11 55.0	14 70.0	14 70.0	11 55.0	9 45.0	7 35.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0
無回答(n=7)	4 57.1	4 57.1	3 42.9	3 42.9	4 57.1	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	1 14.3

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■ クロス集計（問32「日本人と互いに理解しあって生活するのに必要なこと」 × 問6「居住歴」）

- 「6か月未満」, 「6か月以上～12か月未満」, 「10年以上～15年未満」は, 「日本語を話せるようになる」の割合が最も高くなっています。
- 「1年以上～3年未満」は, 「日本語を話せるようになる」, 「日本の生活習慣, 文化等を理解する」の割合が最も高くなっています。
- 「3年以上～5年未満」, 「15年以上」は, 「地域のルール等を知り, 守る」の割合が最も高くなっています。
- 「5年以上～10年未満」は, 「日本の生活習慣, 文化等を理解する」の割合が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	地域の人と交流 したり, 行事や イベント等に 参加する	地域のルール等 を知り, 守る	日本語を話せる ようになる	日本の生活習 慣, 文化等を 理解する	ルールやマナー 等, わからない ことがあれば 質問する	日本人と外国人 がともに暮らし やすい地域づく りのアドバイス をする	自分の国の言 葉, 文化を 紹介する	特になし	その他	無回答
全体(n=607)	340 56.0	423 69.7	412 67.9	416 68.5	286 47.1	158 26.0	170 28.0	10 1.6	5 0.8	10 1.6
6か月未満(n=54)	34 63.0	36 66.7	43 79.6	35 64.8	27 50.0	12 22.2	17 31.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6か月以上～12か月未満 (n=87)	43 49.4	65 74.7	67 77.0	58 66.7	40 46.0	24 27.6	27 31.0	1 1.1	0 0.0	1 1.1
1年以上～3年未満(n=204)	119 58.3	136 66.7	140 68.6	140 68.6	90 44.1	44 21.6	59 28.9	5 2.5	1 0.5	3 1.5
3年以上～5年未満(n=74)	40 54.1	51 68.9	49 66.2	49 66.2	33 44.6	17 23.0	18 24.3	1 1.4	0 0.0	3 4.1
5年以上～10年未満(n=81)	45 55.6	59 72.8	55 67.9	64 79.0	39 48.1	30 37.0	27 33.3	1 1.2	2 2.5	2 2.5
10年以上～15年未満(n=24)	15 62.5	16 66.7	18 75.0	16 66.7	12 50.0	7 29.2	6 25.0	1 4.2	1 4.2	0 0.0
15年以上(n=82)	43 52.4	59 72.0	39 47.6	53 64.6	44 53.7	23 28.0	16 19.5	1 1.2	1 1.2	1 1.2
無回答(n=1)	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

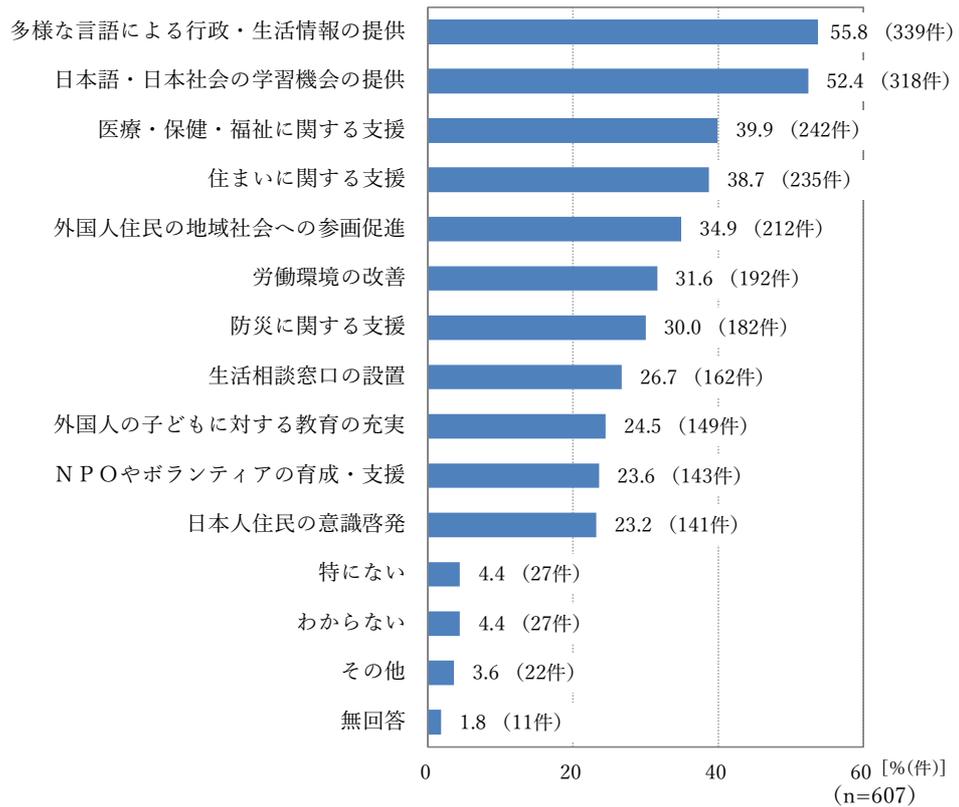
(7) 行政に求める取組

① 行政に求める取組

問 33 鹿児島を暮らしやすくするために、行政にどのような取組を求めますか。

(当てはまるものすべてに○)

- 「多様な言語による行政・生活情報の提供」が55.8%と最も高く、次いで「日本語・日本社会の学習機会の提供」(52.4%)、「医療・保健・福祉に関する支援」(39.9%)の順となっています。



「その他」の主な意見例
税・生活用品・生活費の軽減
最低賃金を上げる
地方に住む住民に適切な交通手段の提供
街をおしゃれに綺麗にすれば外国人と日本人の若者が増える
より良い雇用機会

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問33「行政に求める取組」 × 問2「年代」）

- 多くの年代において、「多様な言語による行政・生活情報の提供」の割合が高くなっています。
- 「19歳以下」は、「多様な言語による行政・生活情報の提供」、「日本語・日本社会の学習機会の提供」の割合が最も高くなっています。
- 「40代」は、「日本語・日本社会の学習機会の提供」の割合が最も高くなっています。
- 「50代」、「60代」、「70代以上」は、「生活相談窓口の設置」の割合も高くなっています。
- 「30代」、「50代」、「60代」は、「医療・保健・福祉に関する支援」の割合も高くなっています。

上段:度数 下段:%	多様な言語による行政・生活情報の提供	生活相談窓口の設置	NPOやボランティアの育成・支援	日本語・日本社会の学習機会の提供	住まいに関する支援	外国人の子どもに対する教育の充実	労働環境の改善	医療・保健・福祉に関する支援
全体(n=607)	339 55.8	162 26.7	143 23.6	318 52.4	235 38.7	149 24.5	192 31.6	242 39.9
19歳以下(n=8)	6 75.0	0 0.0	1 12.5	6 75.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0
20代(n=340)	202 59.4	80 23.5	76 22.4	184 54.1	141 41.5	75 22.1	99 29.1	124 36.5
30代(n=135)	73 54.1	39 28.9	40 29.6	72 53.3	59 43.7	47 34.8	54 40.0	71 52.6
40代(n=63)	27 42.9	16 25.4	13 20.6	28 44.4	15 23.8	13 20.6	18 28.6	18 28.6
50代(n=35)	21 60.0	17 48.6	9 25.7	19 54.3	15 42.9	8 22.9	13 37.1	19 54.3
60代(n=15)	8 53.3	6 40.0	3 20.0	7 46.7	2 13.3	4 26.7	4 26.7	7 46.7
70代以上(n=7)	1 14.3	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	2 28.6	1 14.3
答えない(n=4)	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0

上段:度数 下段:%	防災に関する支援	日本人住民の意識啓発	外国人住民の地域社会への参画促進	特にない	わからない	その他	無回答
全体(n=607)	182 30.0	141 23.2	212 34.9	27 4.4	27 4.4	22 3.6	11 1.8
19歳以下(n=8)	1 12.5	0 0.0	4 50.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20代(n=340)	99 29.1	76 22.4	117 34.4	10 2.9	18 5.3	11 3.2	7 2.1
30代(n=135)	53 39.3	43 31.9	59 43.7	7 5.2	4 3.0	7 5.2	2 1.5
40代(n=63)	11 17.5	9 14.3	15 23.8	5 7.9	3 4.8	1 1.6	0 0.0
50代(n=35)	12 34.3	9 25.7	11 31.4	2 5.7	0 0.0	1 2.9	0 0.0
60代(n=15)	4 26.7	3 20.0	4 26.7	0 0.0	0 0.0	1 6.7	1 6.7
70代以上(n=7)	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	1 14.3	1 14.3
答えない(n=4)	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0

■ クロス集計 (問33「行政に求める取組」 × 問3「国籍・地域」)

- 「ベトナム」、「中国」、「ミャンマー」、「ネパール」は、「多様な言語による行政・生活情報の提供」の割合が最も高くなっています。
- 「インドネシア」、「フィリピン」は、「日本語・日本社会の学習機会の提供」の割合が最も高くなっています。
- また、「ミャンマー」は、「多様な言語による行政・生活情報の提供」、「労働環境の改善」の割合も最も高くなっています。
- 「韓国」は、「生活相談窓口の設置」、「住まいに関する支援」の割合が最も高くなっています。
- 「ベトナム」、「フィリピン」は、「医療・保健・福祉に関する支援」、「防災に関する支援」など多数の項目において、割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	多様な言語による行政・生活情報の提供	生活相談窓口の設置	NPOやボランティアの育成・支援	日本語・日本社会の学習機会の提供	住まいに関する支援	外国人の子どもに対する教育の充実	労働環境の改善	医療・保健・福祉に関する支援
全体(n=607)	339 55.8	162 26.7	143 23.6	318 52.4	235 38.7	149 24.5	192 31.6	242 39.9
ベトナム(n=134)	88 65.7	26 19.4	39 29.1	75 56.0	76 56.7	28 20.9	38 28.4	67 50.0
インドネシア(n=162)	101 62.3	37 22.8	39 24.1	102 63.0	70 43.2	45 27.8	47 29.0	51 31.5
フィリピン(n=81)	46 56.8	33 40.7	21 25.9	47 58.0	26 32.1	26 32.1	35 43.2	45 55.6
中国(n=67)	32 47.8	19 28.4	14 20.9	28 41.8	12 17.9	15 22.4	13 19.4	20 29.9
ミャンマー(n=43)	18 41.9	5 11.6	5 11.6	14 32.6	15 34.9	13 30.2	18 41.9	13 30.2
ネパール(n=21)	14 66.7	7 33.3	6 28.6	8 38.1	10 47.6	5 23.8	10 47.6	7 33.3
韓国(n=18)	5 27.8	9 50.0	0 0.0	6 33.3	9 50.0	2 11.1	5 27.8	8 44.4
その他(n=81)	35 43.2	26 32.1	19 23.5	38 46.9	17 21.0	15 18.5	26 32.1	31 38.3

上段:度数 下段:%	防災に関する支援	日本人住民の意識啓発	外国人住民の地域社会への参画促進	特にない	わからない	その他	無回答
全体(n=607)	182 30.0	141 23.2	212 34.9	27 4.4	27 4.4	22 3.6	11 1.8
ベトナム(n=134)	48 35.8	26 19.4	55 41.0	7 5.2	0 0.0	1 0.7	5 3.7
インドネシア(n=162)	47 29.0	34 21.0	54 33.3	2 1.2	12 7.4	6 3.7	1 0.6
フィリピン(n=81)	34 42.0	21 25.9	27 33.3	3 3.7	6 7.4	0 0.0	1 1.2
中国(n=67)	12 17.9	12 17.9	26 38.8	7 10.4	0 0.0	4 6.0	2 3.0
ミャンマー(n=43)	15 34.9	10 23.3	9 20.9	2 4.7	3 7.0	1 2.3	0 0.0
ネパール(n=21)	6 28.6	5 23.8	7 33.3	0 0.0	1 4.8	1 4.8	0 0.0
韓国(n=18)	1 5.6	3 16.7	4 22.2	1 5.6	1 5.6	1 5.6	0 0.0
その他(n=81)	19 23.5	30 37.0	30 37.0	5 6.2	4 4.9	8 9.9	2 2.5

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問33「行政に求める取組」 × 問5「在留資格」）

- 多くの在留資格において、「多様な言語による行政・生活情報の提供」の割合が上位となっています。
- 「特別永住者」は、「生活相談窓口の設置」の割合が最も高くなっています。
- 「技術・人文知識・国際業務」は、「日本語・日本社会の学習機会の提供」の割合が最も高くなっています。
- 「定住者」は、「日本語・日本社会の学習機会の提供」、「外国人住民の地域社会への参画促進」の割合が最も高くなっています。
- 「日本人の配偶者等」は、「多様な言語による行政・生活情報の提供」、「日本語・日本社会の学習機会の提供」の割合が最も高くなっています。
- 「特定活動」は、「労働環境の改善」の割合が最も高くなっています。

1 外国人県民アンケート調査結果

上段:度数 下段:%	多様な言語による行政・生活情報の提供	生活相談窓口の設置	NPOやボランティアの育成・支援	日本語・日本社会の学習機会の提供	住まいに関する支援	外国人の子どもに対する教育の充実	労働環境の改善	医療・保健・福祉に関する支援
全体(n=607)	339 55.8	162 26.7	143 23.6	318 52.4	235 38.7	149 24.5	192 31.6	242 39.9
特別永住者(n=5)	1 20.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0
永住者(n=75)	40 53.3	24 32.0	17 22.7	36 48.0	22 29.3	23 30.7	23 30.7	31 41.3
技能実習(n=227)	132 58.1	45 19.8	48 21.1	122 53.7	93 41.0	41 18.1	65 28.6	77 33.9
留学(n=40)	24 60.0	12 30.0	8 20.0	22 55.0	12 30.0	6 15.0	8 20.0	14 35.0
技術・人文知識・国際業務(n=49)	25 51.0	19 38.8	22 44.9	29 59.2	27 55.1	19 38.8	18 36.7	19 38.8
定住者(n=11)	7 63.6	7 63.6	3 27.3	8 72.7	3 27.3	4 36.4	3 27.3	7 63.6
家族滞在(n=8)	5 62.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0	3 37.5	3 37.5	4 50.0	3 37.5
日本人の配偶者等(n=55)	25 45.5	16 29.1	8 14.5	25 45.5	13 23.6	13 23.6	20 36.4	22 40.0
特定活動(n=9)	1 11.1	2 22.2	1 11.1	3 33.3	3 33.3	2 22.2	4 44.4	2 22.2
特定技能(n=101)	64 63.4	23 22.8	29 28.7	58 57.4	43 42.6	30 29.7	36 35.6	49 48.5
その他(n=20)	11 55.0	11 55.0	6 30.0	12 60.0	11 55.0	7 35.0	7 35.0	14 70.0
無回答(n=7)	4 57.1	0 0.0	0 0.0	1 14.3	3 42.9	1 14.3	2 28.6	3 42.9

上段:度数 下段:%	防災に関する支援	日本人住民の意識啓発	外国人住民の地域社会への参画促進	特にない	わからない	その他	無回答
全体(n=607)	182 30.0	141 23.2	212 34.9	27 4.4	27 4.4	22 3.6	11 1.8
特別永住者(n=5)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
永住者(n=75)	22 29.3	13 17.3	21 28.0	4 5.3	2 2.7	4 5.3	1 1.3
技能実習(n=227)	66 29.1	44 19.4	69 30.4	8 3.5	14 6.2	6 2.6	6 2.6
留学(n=40)	9 22.5	7 17.5	23 57.5	2 5.0	3 7.5	0 0.0	1 2.5
技術・人文知識・国際業務(n=49)	15 30.6	20 40.8	24 49.0	3 6.1	1 2.0	2 4.1	0 0.0
定住者(n=11)	4 36.4	6 54.5	8 72.7	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0
家族滞在(n=8)	1 12.5	0 0.0	3 37.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
日本人の配偶者等(n=55)	11 20.0	14 25.5	16 29.1	4 7.3	2 3.6	3 5.5	2 3.6
特定活動(n=9)	2 22.2	3 33.3	1 11.1	0 0.0	3 33.3	0 0.0	0 0.0
特定技能(n=101)	40 39.6	23 22.8	35 34.7	4 4.0	1 1.0	1 1.0	0 0.0
その他(n=20)	9 45.0	9 45.0	10 50.0	0 0.0	0 0.0	4 20.0	0 0.0
無回答(n=7)	3 42.9	2 28.6	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3

II 調査結果

1 外国人県民アンケート調査結果

■クロス集計（問33「行政に求める取組」 × 問5「居住歴」）

- 多くの居住歴において、「多様な言語による行政・生活情報の提供」の割合が上位となっています。
- 「6か月未満」、「10年以上～15年未満」は、「日本語・日本社会の学習機会の提供」の割合が最も高くなっています。
- 「10年以上～15年未満」は、他の居住歴と比べて「生活相談窓口の設置」、「外国人の子どもに対する教育の充実」、「外国人住民の地域社会への参画促進」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	多様な言語による行政・生活情報の提供	生活相談窓口の設置	NPOやボランティアの育成・支援	日本語・日本社会の学習機会の提供	住まいに関する支援	外国人の子どもに対する教育の充実	労働環境の改善	医療・保健・福祉に関する支援
全体(n=607)	339 55.8	162 26.7	143 23.6	318 52.4	235 38.7	149 24.5	192 31.6	242 39.9
6か月未満(n=54)	30 55.6	13 24.1	13 24.1	33 61.1	15 27.8	11 20.4	9 16.7	22 40.7
6か月以上～12か月未満(n=87)	55 63.2	15 17.2	18 20.7	48 55.2	32 36.8	20 23.0	27 31.0	34 39.1
1年以上～3年未満(n=204)	115 56.4	44 21.6	45 22.1	112 54.9	87 42.6	47 23.0	65 31.9	77 37.7
3年以上～5年未満(n=74)	43 58.1	23 31.1	21 28.4	39 52.7	34 45.9	15 20.3	27 36.5	30 40.5
5年以上～10年未満(n=81)	44 54.3	25 30.9	23 28.4	38 46.9	33 40.7	24 29.6	29 35.8	38 46.9
10年以上～15年未満(n=24)	14 58.3	10 41.7	7 29.2	15 62.5	8 33.3	11 45.8	9 37.5	6 25.0
15年以上(n=82)	38 46.3	31 37.8	16 19.5	32 39.0	25 30.5	21 25.6	25 30.5	34 41.5
無回答(n=1)	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0

上段:度数 下段:%	防災に関する支援	日本人住民の意識啓発	外国人住民の地域社会への参画促進	特にない	わからない	その他	無回答
全体(n=607)	182 30.0	141 23.2	212 34.9	27 4.4	27 4.4	22 3.6	11 1.8
6か月未満(n=54)	19 35.2	8 14.8	19 35.2	1 1.9	1 1.9	4 7.4	0 0.0
6か月以上～12か月未満(n=87)	23 26.4	20 23.0	21 24.1	1 1.1	4 4.6	2 2.3	1 1.1
1年以上～3年未満(n=204)	67 32.8	47 23.0	82 40.2	10 4.9	13 6.4	6 2.9	5 2.5
3年以上～5年未満(n=74)	20 27.0	15 20.3	27 36.5	3 4.1	2 2.7	0 0.0	3 4.1
5年以上～10年未満(n=81)	23 28.4	30 37.0	33 40.7	5 6.2	3 3.7	5 6.2	0 0.0
10年以上～15年未満(n=24)	6 25.0	7 29.2	13 54.2	0 0.0	1 4.2	1 4.2	0 0.0
15年以上(n=82)	24 29.3	13 15.9	17 20.7	7 8.5	3 3.7	4 4.9	2 2.4
無回答(n=1)	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0